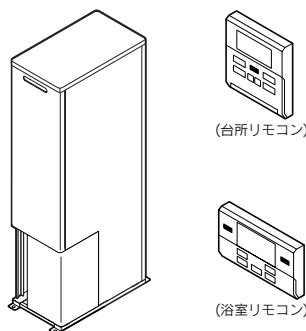


エコウィル
ECOWILL



136-C010 型

型式名 ECG-152

このたびは、排熱利用給湯暖房ユニットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。なお、取扱説明書は工事説明書と共に必ず保存し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときに役立ててください。
- 保証書を販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入してあるか必ず確認してください。
- 取扱説明書を紛失された場合は、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 製品改良により、本体・仕様等が説明書の内容と異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

20292011 (T)

も く じ ページ

| | |
|----------------------|-----|
| 安全に正しく使用していただくために | 1 |
| 特 長 | 9 |
| 各部のなまえとはたらき | 10 |
| 分電盤・専用ブレーカー | 10 |
| 本体 | 11 |
| 台所リモコン | 11 |
| 浴室リモコン | 15 |
| 機能設定について | 19 |
| 使用前の準備 | 20 |
| 設置状態の確認 | 20 |
| ご使用前の準備と確認 | 20 |
| 現在時刻の設定 | 21 |
| 給湯・ふろ運転のしかた | 23 |
| 給湯 | 23 |
| ふろ自動運転 | 25 |
| ふろ自動運転の予約時刻の設定 | 27 |
| ふろ自動運転の予約 | 29 |
| 水位の設定 | 30 |
| 保温時間の設定 | 31 |
| 追いだし運転 | 33 |
| たし湯運転 | 34 |
| たし水運転 | 35 |
| ふろ温度の設定 | 35 |
| 発電運転のしかた | 36 |
| 自動発電モード | 36 |
| 自動発電・予約発電モード | 37 |
| 予約発電モード | 38 |
| 手動発電モード | 39 |
| 手動発電運転 | 39 |
| 予約発電モードの予約時刻の設定 | 40 |
| ガス発電・給湯暖房機的全停止(不在停止) | 43 |
| 深夜停止時間帯の設定 | 44 |
| 確認事項について | 46 |
| 自動発電モードの例外設定 | 47 |
| 暖房運転のしかた | 51 |
| 床暖房運転 | 51 |
| 床暖房運転中の温度の設定 | 53 |
| 床暖房の温度の設定 | 55 |
| 床暖房運転の予約時刻の設定 | 58 |
| 床暖房運転の予約運転 | 59 |
| 床暖房運転の予約運転中の設定の変更 | 61 |
| 浴室暖房運転 | 62 |
| 浴室暖房運転の予約時刻の設定 | 65 |
| 浴室暖房運転の予約運転 | 66 |
| 暖房運転の設定 | 68 |
| その他の使用方法 | 69 |
| 呼び出し | 70 |
| インターホンの使いかた | 73 |
| インターホンの音量の設定 | 76 |
| 音声ガイドの音量の設定 | 80 |
| リモコン表示部のバックライトの設定 | 83 |
| リモコン表示部のコントラストの設定 | 86 |
| ナビ表示について | 89 |
| 購入電気準備の設定 | 95 |
| ナビ表示 | 99 |
| 予報発電の設定 | 101 |
| エネルギー診断表示 | 103 |
| ナビ横断スクリーン | 106 |
| 運転先の登録・表示 | 108 |
| 音声ガイド・音 | 112 |
| 冬期の凍結による破損防止について | 113 |
| 災害時などにお湯を取り出す方法 | 116 |
| 故障・異常の見分けかたと処置方法 | 117 |
| 故障表示一覧表 | 118 |
| 運転動作モード一覧表 | 119 |
| サービスを依頼される前に | 124 |
| 安全装置 | 125 |
| 異常時の処置方法 | 125 |
| 長期間使用しない場合 | 119 |
| 日常の点検・手入れのしかた | 119 |
| 仕 様 | 124 |
| アフターサービス | 125 |

大阪ガス株式会社

お問い合わせ先

別に添付してある
「大阪ガスへのお問い合わせ先」
をご参照願います。

危険



連絡する

ガスくさいときはガス栓を閉め、火気に注意して、販売店または大阪ガスにご連絡ください。



この印刷物は再生紙と天然成分で作られた有害物質の少ない大豆インキを使用しております。

安全に正しく使用していただくために

- ご使用の前に、この「安全に正しく使用していただくために」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、危害・損害の程度によって次のように分類されます。いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

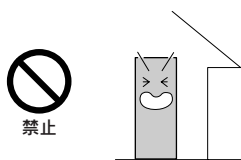
| | |
|------------|--|
| 危険 | この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。 |
| 警告 | この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。 |
| 注意 | この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。 |
| お願い | 安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。 |

- 絵表示について次のような意味があります。

| | | | | | |
|--|--------------|--|--------|--|--------|
| | 一般的な危険・警告・注意 | | 高温注意 | | 接触禁止 |
| | 感電注意 | | 一般的な禁止 | | 分解禁止 |
| | 火災注意 | | 火気禁止 | | 必ず行うこと |

危険(DANGER)

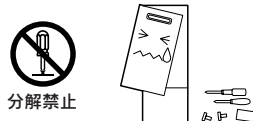
屋内に設置しない



屋外設置型ですので、絶対に屋内には設置しないでください。
酸欠・不完全燃焼を起こして大変危険です。

警告(WARNING)

分解・修理・改造の禁止



分解・改造を行わないでください。排熱利用給湯暖房ユニットやリモコンの設置・移設・付帯工事・修理をする場合は必ず担当のメンテナンス会社に依頼してください。
火災・感電・事故の原因になります。

警告(WARNING)

ガス漏れに注意

ガス漏れに気づいたときは、すぐに使用を中止して、換気をしてください。不在停止スイッチを約3秒間押し、ガス発電・給湯暖房機を停止し、ガス栓を閉じ、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。



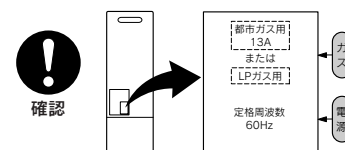
3 ページ

絶対に火をつけない、電源プラグの抜き差し、電気器具の「入・切」はしないでください。また長期間使用しない場合は、必ず「長期間使用しない場合」に従ってください。



ガスの種類・電源の確認

必ず排熱利用給湯暖房ユニットの銘板に表示してあるガスの種類(ガス種・ガスグループの区分)で使用してください。不完全燃焼・爆発・火災の原因になります。銘板は排熱利用給湯暖房ユニット本体の右図の位置に貼ってあります。
●ガス種は都市ガス(13A)またはLPガス、電源は単相3線式 100/200V、定格周波数は60Hzです。



やけどに注意



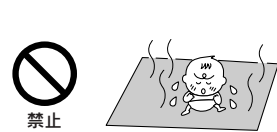
シャワーを使用するときや、入浴するときは手で湯温を確かめてください。またシャワーの使用以外には給湯温度を変更しないでください。突然熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出てびっくりすることがあります。特に小さなお子様には注意してください。



沸き上げ中や沸き上げ直後は循環アダプターから熱い湯が出ますので、注意してください。



使用中や消火直後は排熱利用給湯暖房ユニットの排気部が高温になっています。絶対に手を触れないでください。



床暖房の上で長時間すわったり、寝そべったりしないでください。低温やけどのおそれがあります。

ご使用の前に

安全に正しく使用していただくために

⚠警告(WARNING)

異常時の処置

運転中に異常を感じたり、地震、火災などの緊急の場合は次の処置を行ってください。
この処置を行った場合は使用できません。
ガス漏れの場合は、絶対に火をつけたり、電源プラグの抜き差し、電気器具の「入・切」はしないでください。

1 換気をする

ガス漏れの場合に行ってください。
十分に換気を行ってから2以下を行ってください。
換気扇を回して換気を行わないでください。

2 暖房端末機の運転を停止する

台所リモコンの床暖スイッチと浴室暖房スイッチの運転停止と予約解除を行ってください。
台所リモコンで操作できない暖房端末機は暖房端末機の取扱説明書に従って運転停止と予約解除を行ってください。

3 給湯栓を閉じる

4 不在停止スイッチを約3秒間押す (ガス発電・給湯暖房機の全停止)

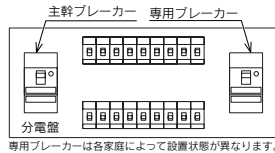
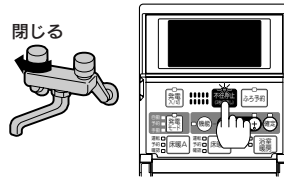
台所リモコンの不在停止スイッチを約3秒間押してください。
不在停止ランプが点滅し、ガス発電・給湯暖房機が停止します。

43ページ

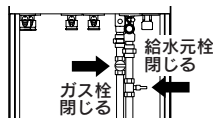
5 専用ブレーカーを「切」にする

6 ガス栓、給水元栓を閉じる

7 担当のメンテナンス会社に連絡する



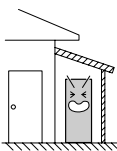
専用ブレーカーは各家庭によって設置状態が異なります。



囲い禁止



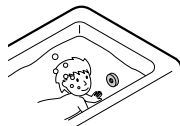
設置後、排熱利用給湯暖房ユニットや排気部を波板やビニルなどで囲んで屋内状態にしないでください。酸欠事故が発生したり、不完全燃焼・火災の原因になります。



子どもに注意

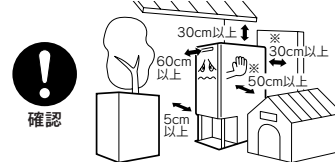


浴そうの循環アダプター付近で、もぐったりするとおぼえ事故につながります。特に小さなお子様には注意してください。

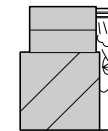


⚠警告(WARNING)

火災の予防

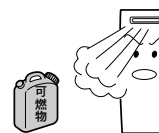


火災予防のため十分な離隔距離をとってください。
(※はサービススペースとして必要な距離です。)



給気部・排気部の周囲に物を置かないでください。
不完全燃焼や火災のおそれがあります。
(給気部は背面にあります。)

排熱利用給湯暖房ユニットの近くに引火性のもの(ガソリン・ベンジン、洗濯物、紙、木材など)、スプレー缶等を置かないでください。またスプレー缶等を使用しないでください。



循環アダプターのフィルターは必ずつける

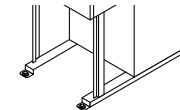
循環アダプターのフィルターをはずして使用しないでください。
ふるポンプに髪の毛やゴミが詰まり故障の原因になります。



⚠注意(CAUTION)

機器の固定確認 (事故の原因)

排熱利用給湯暖房ユニットがアンカーで固定されていることを確認してください。転倒すると危険です。



パネルヒーターに注意



接触禁止

パネルヒーターの表面は触らないでください。
やけどのおそれがあります。
特に小さなお子様のいる家庭では注意してください。

床暖房の使用について



床暖房の上に電気カーペットを敷かないでください。床材の割れ・そり・すき間の原因になります。
またカーペット式床暖房に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。温水パイプが破損します。

ご使用前に

安全に正しく使用していただくために

⚠注意(CAUTION)

指定の機器と接続すること



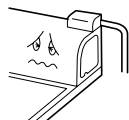
確認

指定のガスエンジン発電ユニット(190-0001 型)以外の機器と接続しないでください。故障・やけどの原因になります。

太陽熱温水器との接続禁止



禁止

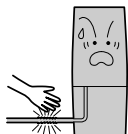


太陽熱温水器と接続することはできません。

感電に注意



感電注意

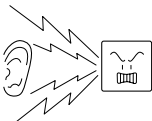


電源コードがいたんでいる場合はさわらないでください。感電の原因になります。

リモコンのスピーカーに耳を近づけて使用しない



禁止



大きな音が出ることがあり、聴覚障害などを引き起こすおそれがあります。

エンジン冷却水や不凍液に注意



注意

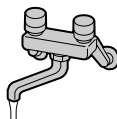


エンジン冷却水や不凍液を万一飲んだ場合はすぐに吐かせ、すみやかに医師の診断を受けてください。

用途に注意



確認



一般家庭の給湯、シャワー、追いだし、暖房以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故の原因になります。

逃し弁の確認



確認

逃し弁が故障したまま使用すると、事故の原因になります。「日常の点検・手入れのしかた」に従って作動テストを行ってください。120ページ

やけどに注意



高温注意

排熱利用給湯暖房ユニットは貯湯式のため停電中でも熱いお湯が出ることがあります。また、排熱利用給湯暖房ユニット内のお湯を排水するときはやけどに注意してください。75℃程度の高温水が排水される場合があります。

積雪時の注意 (事故の原因)

積雪や屋根から落ちた雪により排気部・給気部がふさがれないように点検、除雪を行ってください。屋根から落ちた雪が排気部・給気部をふさぐおそれがある場所に設置している場合は、給排気に影響がないように防雪の処置を行ってください。



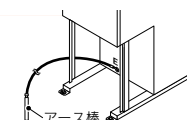
注意

⚠注意(CAUTION)

アースの確認



確認



アースが確実に取り付けられていることを確認してください。(D 種接地工事)

お願い(NOTICE)

リモコンについて



注意



リモコンにシャワー等で故意に水をかけないでください。また子供がいたずらしないように注意してください。故障・作動不良・音声異常の原因になります。



禁止



リモコンを掃除するときはシンナーやベンジン等を使用しないでください。変色・変形の原因になります。

石けんの使用禁止 (故障の原因)



禁止

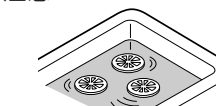


浴そう内では石けんやボディシャンプーを使用しないでください。次回使用時に泡が出たり、故障の原因になります。

循環アダプターのフィルターの詰まりに注意 (故障の原因)



禁止



浴そうにレモン等を浮かべて使用しないでください。循環不良になりご希望の温度にならないおそれがあります。

飲用について



励行



機器や配管に長時間たまった水や朝一番のお湯は飲まない、また調理に使用しないでください。雑用水として使用してください。

乾電池に関する注意



禁止

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。もしお客様で旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取りはずしてから正規の処理をしてください。

ご使用前に

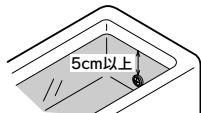
安全に正しく使用していただくために

お願い(NOTICE)

ふろの空だき禁止 (故障の原因)



確認

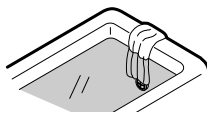


追いだきをするときには循環アダプターから約5 cm 以上の水位を保ってください。

循環アダプターをふさがない



禁止

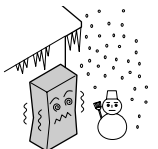


浴そうの循環アダプターを手や足、タオルなどでふさがないでください。

凍結予防について



励行



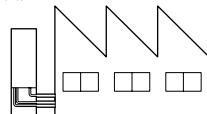
冬期には凍結に充分注意し、凍結予防の処置を行ってください。

108~111 ページ

家庭用以外のご使用について (事故・故障の原因)



禁止

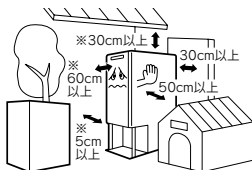


この排熱利用給湯暖房ユニットは家庭用です。業務用には使用しないでください。業務用を使用して事故や故障が発生した場合は、保証の対象外になります。

サービススペースの確保



確認

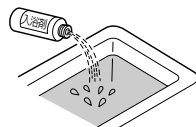


機器の周囲には点検・整備のためのサービススペースを確保してください。
(※は火災予防上必要距離です。)

水質・入浴剤に注意



禁止



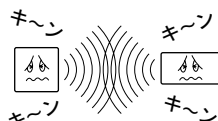
温泉水やイオウ、酸、アルカリ、油分を含んだ入浴剤、洗剤は、ふろポンプの故障や熱交換器の腐食の原因になりますので使用しないでください。また注意文をよく読んでから使用してください。

リモコンの設置場所について

インターホン機能付きのリモコンは台所リモコンと浴室リモコンの設置場所が近い場合、インターホン通話をするときハウリング(キーン等の大きな音)がする現象を起こすことがあります。そのような場合は、担当のメンテナンス会社に連絡して、リモコンの設置場所や向きを変更してください。



励行



お願い(NOTICE)

混合水栓について



励行

必ず逆止機能付きの混合水栓を使用してください。混合水栓は通水抵抗の少ないもの、またシャワーヘッドは圧力損失の少ないものを使用し、泡沫水栓は使用しないでください。サーモスタット付混合水栓(通水抵抗の少ないもの)の使用をおすすめします。その場合はリモコンの設定温度は混合水栓の設定温度より高めに設定して使用してください。

安全装置が作動したときは (火災・事故の原因)



励行

安全装置が作動したときは、この説明書に従って処置をしてください。処置をしないで何度もリセットを繰り返さないでください。
火災・事故の原因になります。

113~118 ページ

指定部品以外は使用しない (故障の原因)



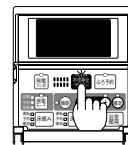
励行

部品は必ず指定部品を使用してください。

落雷のおそれがあるときの処置 (故障の原因)



励行



雷による一時的な過電圧で電子部品を損傷することがありますので、雷が発生したときはすみやかに「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」を行い、分電盤の専用ブレーカーを「切」にしてください。

43 ページ

電源について

凍結予防運転のために電気を使用しています。緊急の場合以外は分電盤の専用ブレーカーを「切」にしないでください。

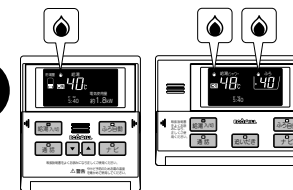


励行

点火・着火・消火の確認



確認



リモコンの補助熱源機燃焼表示で点火・着火・消火を確認してください。

断水のときは (故障の原因)



励行



給湯スイッチを「切」にしてください。

長期間使用しない場合の処置



励行

長期間使用しない場合は必ず「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」を行ってください。
冬期に電源を切る場合は水抜きを行ってください。

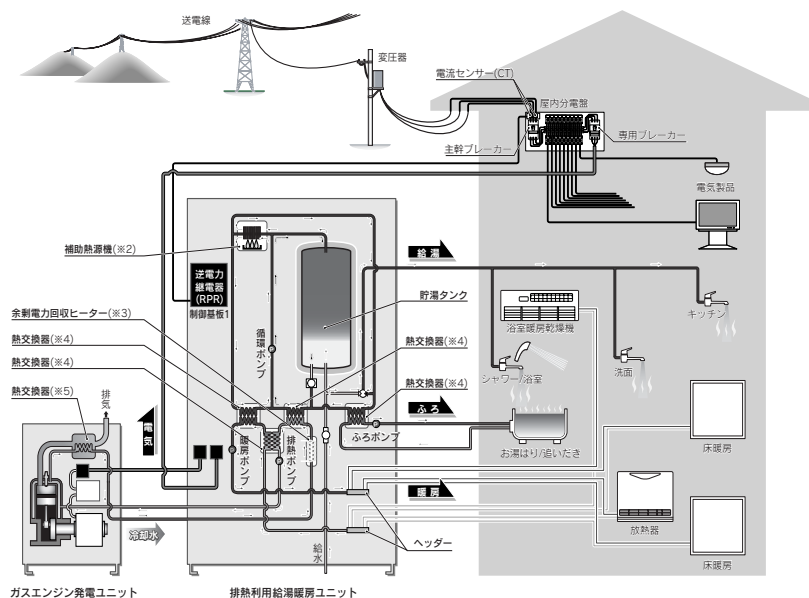
43・109・110 ページ

ご使用前に

特 長

- ガスエンジン発電ユニットで発電したお得な電気が使えます。
- ガスエンジン発電ユニットで発電したときに発生する排熱を利用して貯湯タンクに貯めた水を沸かし、暖房に利用したりすることができます。
- 各家庭の電気・お湯・暖房の使用状況を記憶し自動的にガスエンジン発電ユニットで発電を行います。＜学習機能＞
- リモコンの表示と音声で省エネ運転やエネルギーデータをお知らせします。＜ナビ機能＞
- 台所リモコンと浴室リモコンで通話ができます。(インターホン機能付きリモコンのみ)
- お湯が足りないときは補助熱源機で沸かすことができます。
- 断水時や万一の地震などの災害時は、貯湯タンクのお湯(水)を生活用水として利用できます。
- 電気が余った場合は余剰電力回収ヒーターで熱に変えてお湯を沸かします。

112ページ

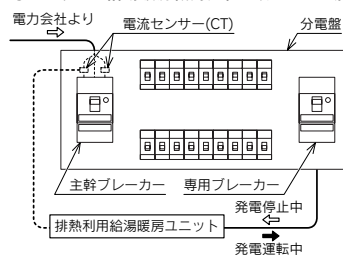


- ※1 ガス発電・給湯暖房機とはガスエンジン発電ユニットと排熱利用給湯暖房ユニットの組み合わせです。
- ※2 貯湯タンクのお湯がなくなると補助熱源機でお湯を沸かします。
- ※3 ご家庭で発電した電気が余った場合は余剰電力回収ヒーターでお湯を沸かして利用できます。
- ※4 排熱や補助熱源機によって、貯湯タンクにお湯を貯めたり、暖房や追いだしを行います。
- ※5 発電したときに発生する排熱を利用して温めます。

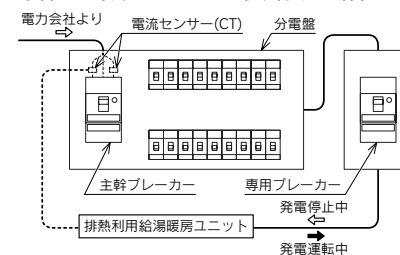
各部のなまえとはたらき

分電盤・専用ブレーカー

●ガス発電・給湯暖房機対応住宅分電盤の場合



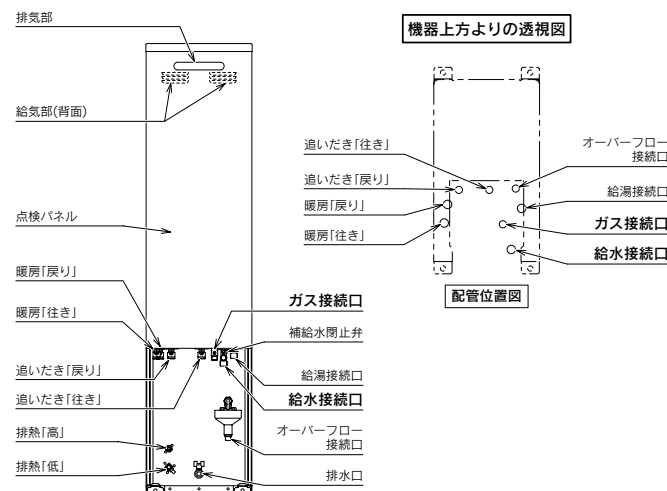
●新たに専用ブレーカーを取り付けた場合



使用前に

- 主幹ブレーカー：建物全体の電源を「入・切」します。
- 電流センサー(CT)：電気の逆流を防いだり、電気の使用パターンを学習するために排熱利用給湯暖房ユニットにつながっています。(はずさないでください。)
- 専用ブレーカー：排熱利用給湯暖房ユニットおよびガスエンジン発電ユニットへの電源を「入・切」します。また発電した電気はここを逆向きに流れて来て建物内に供給されます。

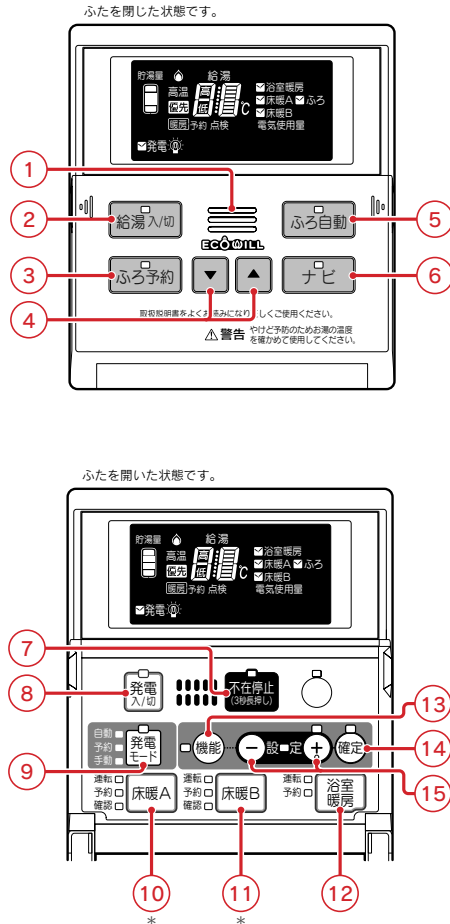
本体



各部のなまえとはたらき

台所リモコン (リモコンセット……………138-C330型) (リモコンセット床暖スイッチ付……………138-C331型)

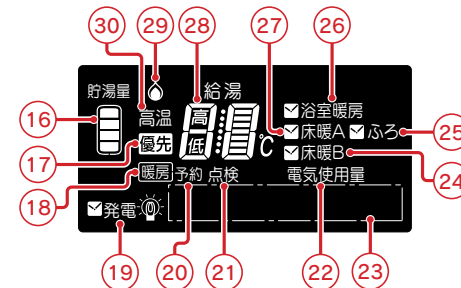
| |
|--|
| ①スピーカー ここから音声や音が出ます。 |
| ②給湯スイッチ (給湯ランプ) 給湯、停止、リセットするときに押します。 給湯スイッチが「入」のときに点灯します。 リセット(警報解除)の方法 給湯スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にします。 |
| ③ふろ予約スイッチ (ふろ予約ランプ) ふろ自動運転を予約するときに押します。 点灯…ふろ自動運転を予約中です。 |
| ④給湯温度調節スイッチ 給湯温度の調節、ナビを表示させるときに押します。 優先表示が点灯しているときのみ給湯温度の調節ができます。 ■…温度が高くなります。 □…温度が低くなります。 温度調節範囲…約32～60℃ 32℃・35℃・37～48℃ (1℃ごと)・55℃・60℃ に設定できます。 |
| ⑤ふろ自動スイッチ (ふろ自動ランプ) ふろ自動運転するときに押します。 3回…1回押すと約15秒間点滅し、この間にもう一度押すと得なお湯はりができます。押さないときはお湯はりを始めます。 点滅…お湯はり中またはお湯はり準備中です。 点灯…保温運転中です。 |
| ⑥ナビスイッチ (ナビランプ) お湯はり発電予定時刻(電気予約)、お湯はり予定時刻、発電金額/発電量、グリーン指数を表示するときに押します。 |
| ⑦不在停止スイッチ (不在停止ランプ) ガス発電、給湯暖房機的全停止をするときに押します。 |



* 印のスイッチは138-C330型にはありません。
音声ガイドの種類は105～107ページを参照してください。

| |
|--|
| ⑧発電スイッチ (発電ランプ) 発電を開始、停止するときに押します。 |
| ⑨発電モードスイッチ 自動発電モード、自動発電・予約発電モード、予約発電モード、手動発電モードをするときに押します。 自動…自動発電モード中です。 予約…予約発電モード中です。 手動…手動発電モード中です。 |
| ⑩床暖Aスイッチ 床暖運転、床暖運転の予約をするときに押します。 運転…床暖A運転中です。 予約…床暖A運転の予約中です。 確認…床暖Aの温度調節、予約時刻を確認・変更できます。 |
| ⑪床暖Bスイッチ 床暖運転、床暖運転の予約をするときに押します。 運転…床暖B運転中です。 予約…床暖B運転の予約中です。 確認…床暖Bの温度調節、予約時刻を確認・変更できます。 |
| ⑫浴室暖房スイッチ 浴室暖房運転、浴室暖房運転の予約をするときに押します。 運転…浴室暖房乾燥機の運転中です。 予約…浴室暖房乾燥機の予約中です。 |
| ⑬機能スイッチ 予約時刻、深夜停止時刻、現在時刻、保温時間、単価等を設定するときに押します。 (19ページ) |
| ⑭確定スイッチ 機能設定の内容を確認するときに押します。 |
| ⑮設定スイッチ 機能設定の内容を変更するときに押します。 ①…時間を進めたり、単価や温度を上げたりします。 ②…時間を戻したり、単価や温度を下げたりします。 |

表示部



| | | |
|--|---|--|
| ⑬貯湯量表示 貯湯量を表示します。 | ⑭電気使用量表示 点灯…電気使用量を表示しています。 | ⑮ふろ予約表示 点灯…ふろ自動運転の予約中に表示します。 |
| ⑯優先表示 この表示が点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。 | ⑰ドット表示 現在時刻、電気使用量、機能スイッチやナビスイッチ等で設定した内容、故障表示を表示します。 (113～115ページ) | ⑱浴室暖房表示 浴室暖房…浴室暖房乾燥機の運転中に表示します。 点灯…浴室暖房乾燥機の予約中に表示します。 |
| ⑲暖房表示 点灯…暖房中です。 | ⑳発電表示 発電中(点灯)…発電中です。 発電中(点滅)…準備中です。 点滅…発電運転の予約中です。 | ㉑床暖A表示 床暖A…床暖Aの運転中に表示します。 点灯…床暖Aの予約中に表示します。 |
| ㉒予約表示 点灯…暖房予約運転中です。 | ㉓床暖B表示 床暖B…床暖Bの運転中に表示します。 点灯…床暖Bの予約中に表示します。 | ㉔温度表示 給湯設定温度、暖房設定温度を表示します。 |
| ㉕点検表示 ガスエンジン発電ユニットの点検時期をお知らせします。点検を要しないガスエンジン発電ユニットが停止します。担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 | ㉖補助熱源機燃焼表示 点灯…補助熱源機が燃焼しています。 | ㉗高温表示 給湯設定温度を55℃以上にしたときに表示します。 |

表示部は説明のためのもので実際とは異なります。

ディスプレイの特性について

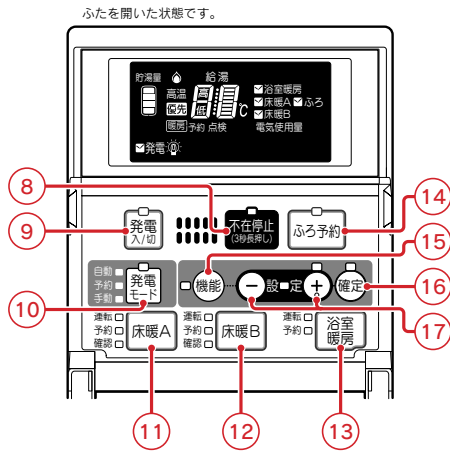
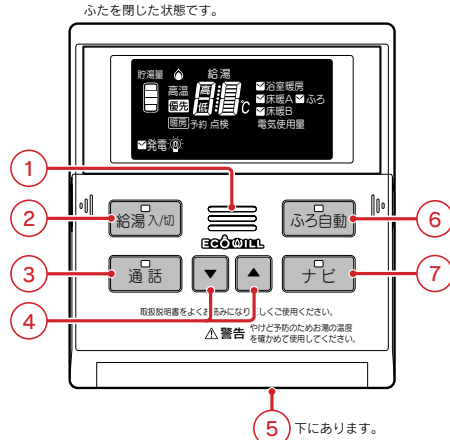
- 液晶ディスプレイは表示内容やコントラスト調整などにより明るさにムラが生じますが故障ではありません。
- 液晶ディスプレイの画面を正面以外から見ると表示色に変化して見える場合がありますが故障ではありません。
- 液晶ディスプレイは気温が下がると表示がゆっくり消えたりする場合がありますが故障ではありません。

ご使用の前に

各部のなまえとはたらき

台所リモコン (インターホンリモコンセット……………138-C332 型) (インターホンリモコンセット床暖スイッチ付……………138-C333 型)

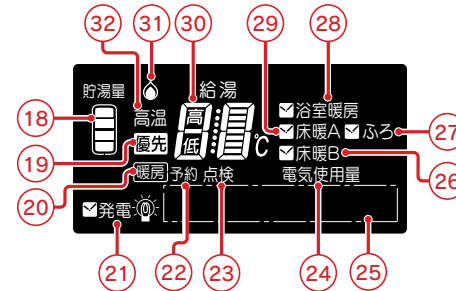
- ①スピーカー
ここから音声や音が出ます。
- ②給湯スイッチ
(給湯ランプ)
給湯、停止、リセットするときに押します。
給湯スイッチが「入」のときに点灯します。
- リセット(警報解除)の方法
給湯スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にします。
- ③通話スイッチ
(通話ランプ)
浴室リモコンと通話するときに使います。
- ④給湯温度調節スイッチ
給湯温度の調節、ナビを表示させるときに押します。
優先表示が点灯しているときのみ給湯温度の調節ができます。
●…温度が高くなります。
●…温度が低くなります。
温度調節範囲…約32~60℃
32℃・35℃・37~48℃
(1℃ごと)・55℃・60℃
に設定できます。
- ⑤マイク
通話するときに使います。
- ⑥ふろ自動スイッチ
(ふろ自動ランプ)
ふろ自動運転するときを押します。
3回…1回押すと約15秒間点滅し、この間にもう一度押すとお湯はりをはじめます。
点滅…お湯はり中またはお湯はり準備中です。
点灯…保温運転中です。
- ⑦ナビスイッチ
(ナビランプ)
お湯はり発電予定時刻(電氣予約)、お湯はりお湯はり予定時刻、発電金額/発電量、グリーン指数を表示するときを押します。
- ⑧不在停止スイッチ
(不在停止ランプ)
ガス発電、給湯暖房機的全停止をするときに押します。
- ⑨発電スイッチ
(発電ランプ)
発電を開始、停止するときに押します。



* 印のスイッチは138-C332型にはありません。
音声ガイドの種類は105~107ページを参照してください。

- ⑩発電モードスイッチ
自動発電モード、自動発電・予約発電モード、予約発電モード、手動発電モードをするときに押します。
自動…自動発電モード中です。
予約…予約発電モード中です。
手動…手動発電モード中です。
- ⑪床暖Aスイッチ
床暖運転、床暖運転の予約をするときに押します。
運転…床暖A運転中です。
予約…床暖A運転の予約中です。
確認…床暖Aの温度調節、予約時刻を確認・変更できます。
- ⑫床暖Bスイッチ
床暖運転、床暖運転の予約をするときに押します。
運転…床暖B運転中です。
予約…床暖B運転の予約中です。
確認…床暖Bの温度調節、予約時刻を確認・変更できます。
- ⑬浴室暖房スイッチ
浴室暖房運転、浴室暖房運転の予約をするときに押します。
運転…浴室暖房乾燥機の運転中です。
予約…浴室暖房乾燥機の予約中です。
- ⑭ふろ予約スイッチ
(ふろ予約ランプ)
ふろ自動運転を予約するときに押します。
点灯…ふろ自動運転を予約中です。
- ⑮機能スイッチ
予約時刻、深夜停止時刻、現在時刻、保温時間、単価等を設定するときに押します。
19ページ
- ⑯確定スイッチ
機能設定の内容を確定するときに押します。
- ⑰設定スイッチ
機能設定の内容を変更するときに押します。
○…時間を進めたり、単価や温度を上げたりします。
○…時間を戻したり、単価や温度を下げたりします。

表示部



| | | |
|--|--|--|
| ⑱貯湯量表示 貯湯量を表示します。 | ⑳電氣使用量表示 点灯…電氣使用量を表示しています。 | ㉑ふろ予約表示 ●ふろ…ふろ自動運転の予約中に表示します。 |
| ㉒優先表示 この表示が点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。 | ㉓ドット表示 現在時刻、電氣使用量、機能スイッチやナビスイッチ等で設定した内容、故障表示を表示します。 113~115ページ | ㉔浴室暖房表示 浴室暖房…浴室暖房乾燥機の運転中に表示します。 ●浴室暖房…浴室暖房乾燥機の予約中に表示します。 |
| ㉕暖房表示 点灯…暖房中です。 | ㉖発電表示 発電●(点灯)…発電中です。 発電●(点滅)…準備中です。 ●発電…発電運転の予約中です。 | ㉗床暖A表示 床暖A…床暖Aの運転中に表示します。 ●床暖A…床暖Aの予約中に表示します。 |
| ㉘予約表示 点灯…暖房予約運転中です。 | ㉙床暖B表示 床暖B…床暖Bの運転中に表示します。 ●床暖B…床暖Bの予約中に表示します。 | ㉚温度表示 給湯設定温度、暖房設定温度を表示します。 |
| ㉛点検表示 ガスエンジン発電ユニットの点検時期をお知らせします。 点検を受けないとガスエンジン発電ユニットが停止します。 担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 点灯…もうすぐ点検時期です。 点滅…点検時期になりました。 3回点滅…点検時期を超過しました。 ガスエンジン発電ユニットを停止しています。 | ㉜補助熱源機燃焼表示 点灯…補助熱源機が燃焼しています。 | ㉝高温表示 給湯設定温度を55℃以上にしたときに表示します。 |

表示部は説明のためのもので実際とは異なります。

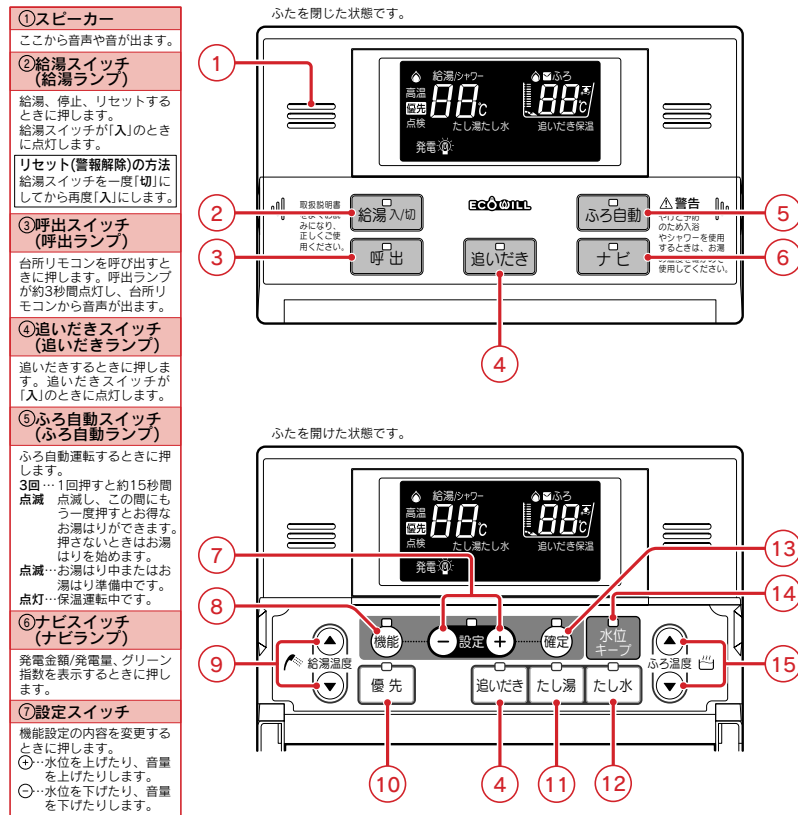
ディスプレイの特性について

- 液晶ディスプレイは表示内容やコントラスト調整などにより明るさにムラが生じますが故障ではありません。
- 液晶ディスプレイの画面を正面以外から見ると表示色が変わって見える場合がありますが故障ではありません。
- 液晶ディスプレイは気温が下がると表示がゆっくり消えたりする場合がありますが故障ではありません。

ご使用の前に

各部のなまえとはたらき

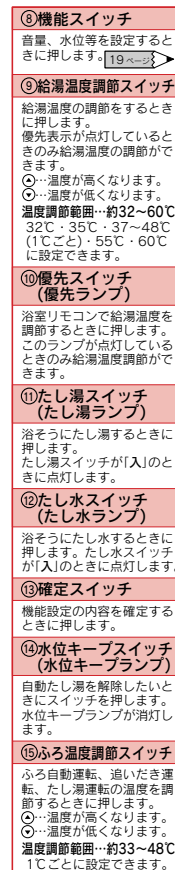
浴室リモコン (リモコンセット………138-C330型) (リモコンセット床暖スイッチ付……138-C331型)



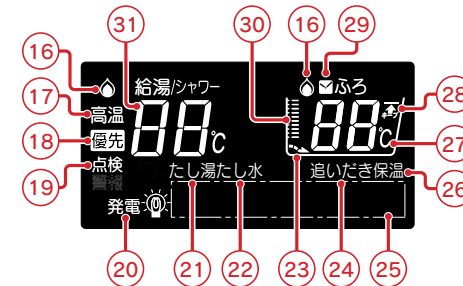
音声ガイドの種類は105～107ページを参照してください。

ディスプレイの特性について

- 液晶ディスプレイは表示内容やコントラスト調整などにより明るさにムラが生じますが故障ではありません。
- 液晶ディスプレイの画面を正面以外から見ると表示色が変化して見える場合がありますが故障ではありません。
- 液晶ディスプレイは気温が下がると表示がゆっくり消えたりする場合ありますが故障ではありません。



表示部



| | | |
|--|--|---|
| ⑮補助熱源機燃焼表示 点灯…補助熱源機が燃焼しています。 | ⑳お湯はり表示 ふろ自動運転やたし湯運転、たし水運転で浴そうにお湯・水を入れているときに表示します。 | ㉑保温表示 点灯…保温中です。 |
| ⑰高温表示 給湯設定温度を55℃以上にしたときに表示します。 | ㉒追いだし表示 点灯…追いだし中です。 | ㉒ふろ温度表示 ふろ温度(沸き上げ温度)を表示します。 |
| ⑯優先表示 この表示が点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。 | ㉓ふろ予約表示 ☑…ふろ自動運転の予約中に表示します。 | ㉓水位キープ表示 点灯…ふろ自動運転中に自動的にたし湯し、水位を一定に保ちます。 |
| ⑲点検表示 ガスエンジン発電ユニットの点検時期をお知らせします。点検を受けないとガスエンジン発電ユニットが停止します。担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 点灯…もうすぐ点検時期です。 点滅…点検時期になりました。 3回点滅…点検時期を超過しました。 ガスエンジン発電ユニットを停止しています。 | ㉔水位表示 ふろ自動運転で設定した浴そうの水位を表示します。 | ㉔温度表示 給湯設定温度を表示します。 |
| ㉔発電表示 点灯…発電中です。 点滅…準備中です。 | ㉔ドット表示 現在時刻、機能スイッチやナビスイッチ等で設定した内容、故障表示を表示します。 [113～115ページ] この説明書の中ではドット表示は通常の文字として表現しており、実際とは異なります。 | |
| ㉔たし湯表示 点灯…たし湯中です。 | ㉔たし水表示 点灯…たし水中です。 | |

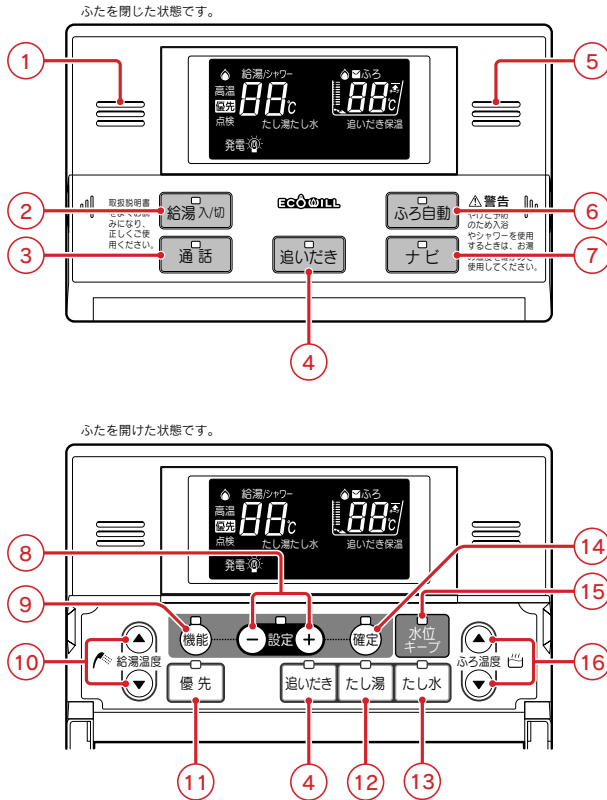
表示部は説明のためのもので実際とは異なります。

ご使用の前に

各部のなまえとはたらき

浴室リモコン (インターホンリモコンセット……138-C332 型) (インターホンリモコンセット床暖スイッチ付…138-C333 型)

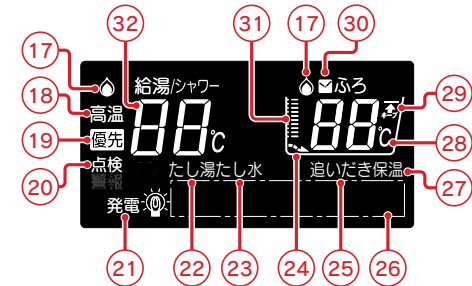
- ①スピーカー
ここから音声や音が出ます。
- ②給湯スイッチ (給湯ランプ)
給湯、停止、リセットするときに押します。
給湯スイッチが「入」のときに点灯します。
- リセット(警報解除)の方法
給湯スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にします。
- ③通話スイッチ (通話ランプ)
浴室リモコンと通話するときに押します。
- ④追いだきスイッチ (追いだきランプ)
追いだきするときに押します。
追いだきスイッチが「入」のときに点灯します。
- ⑤マイク
通話するときに使います。
- ⑥ふろ自動スイッチ (ふろ自動ランプ)
ふろ自動運転するときに押します。
3回…1回押すと約15秒間点滅し、この間にもう一度押すとお湯はりができます。
押さないときはお湯はりを始めます。
点滅…お湯はり中またはお湯はり準備中です。
点灯…保温運転中です。
- ⑦ナビスイッチ (ナビランプ)
発電金額/発電量、グリーン指数を表示するときに押します。
- ⑧設定スイッチ
機能設定の内容を変更するときに押します。
①…水位を上げたり、音量を上げたりします。
②…水位を下げたり、音量を下げたりします。



音声ガイドの種類は105～107ページを参照してください。

- ⑨機能スイッチ
音量、水位等を設定するときに押します。[19]→
- ⑩給湯温度調節スイッチ
給湯温度の調節をするときに押します。
優先表示が点灯しているときのみ給湯温度の調節ができます。
①…温度が高くなります。
②…温度が低くなります。
温度調節範囲…約32～60℃
32℃・35℃・37～48℃
(1℃ごと)・55℃・60℃に設定できます。
- ⑪優先スイッチ (優先ランプ)
浴室リモコンで給湯温度を調節するときに押します。
このランプが点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。
- ⑫たし湯スイッチ (たし湯ランプ)
浴そうにたし湯するときに押します。
たし湯スイッチが「入」のときに点灯します。
- ⑬たし水スイッチ (たし水ランプ)
浴そうにたし水するときに押します。
たし水スイッチが「入」のときに点灯します。
- ⑭確定スイッチ
機能設定の内容を確認するときに押します。
- ⑮水位キープスイッチ (水位キープランプ)
自動たし湯を解除したいときにスイッチを押します。
水位キープランプが消灯します。
- ⑯ふろ温度調節スイッチ
ふろ自動運転、追いだき運転、たし湯運転の温度を調節するときに押します。
①…温度が高くなります。
②…温度が低くなります。
温度調節範囲…約33～48℃
1℃ごとに設定できます。

表示部



| | | |
|--|--|---|
| ⑰補助熱源機燃焼表示 点灯…補助熱源機が燃焼しています。 | ⑳お湯はり表示 ふろ自動運転やたし湯運転、たし水運転で浴そうにお湯・水を入れているときに表示します。 | ㉑保温表示 点灯…保温中です。 |
| ⑱高温表示 給湯設定温度を55℃以上にしたときに表示します。 | ㉒追いだき表示 点灯…追いだき中です。 | ㉓ふろ温度表示 ふろ温度(沸き上げ温度)を表示します。 |
| ㉒優先表示 この表示が点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。 | ㉔点検表示 ガスエンジン発電ユニットの点検時期をお知らせします。 点検を受けないとガスエンジン発電ユニットが停止します。 担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 点灯…もうすぐ点検時期です。 点滅…点検時期になりました。 3回点滅…点検時期を超過しました。 ガスエンジン発電ユニットを停止しています。 | ㉕水位キープ表示 点灯…ふろ自動運転中に自動的にたし湯し、水位を一定に保ちます。 |
| ㉕点検表示 ガスエンジン発電ユニットの点検時期をお知らせします。 点検を受けないとガスエンジン発電ユニットが停止します。 担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 点灯…もうすぐ点検時期です。 点滅…点検時期になりました。 3回点滅…点検時期を超過しました。 ガスエンジン発電ユニットを停止しています。 | ㉖ドット表示 現在時刻、機能スイッチやナビスイッチ等で設定した内容、故障表示を表示します。 [113～115]→ この説明書の中ではドット表示は通常の文字として表現しており、実際とは異なります。 | ㉖ふろ予約表示 ☑…ふろ自動運転の予約中に表示します。 |
| ㉖水位表示 ふろ自動運転で設定した浴そうの水位を表示します。 | ㉗温度表示 給湯設定温度を表示します。 | |
| ㉗発電表示 点灯…発電中です。 点滅…準備中です。 | ㉘たし湯表示 点灯…たし湯中です。 | |
| ㉘たし水表示 点灯…たし水中です。 | | |

表示部は説明のためのもので実際とは異なります。

ディスプレイの特性について

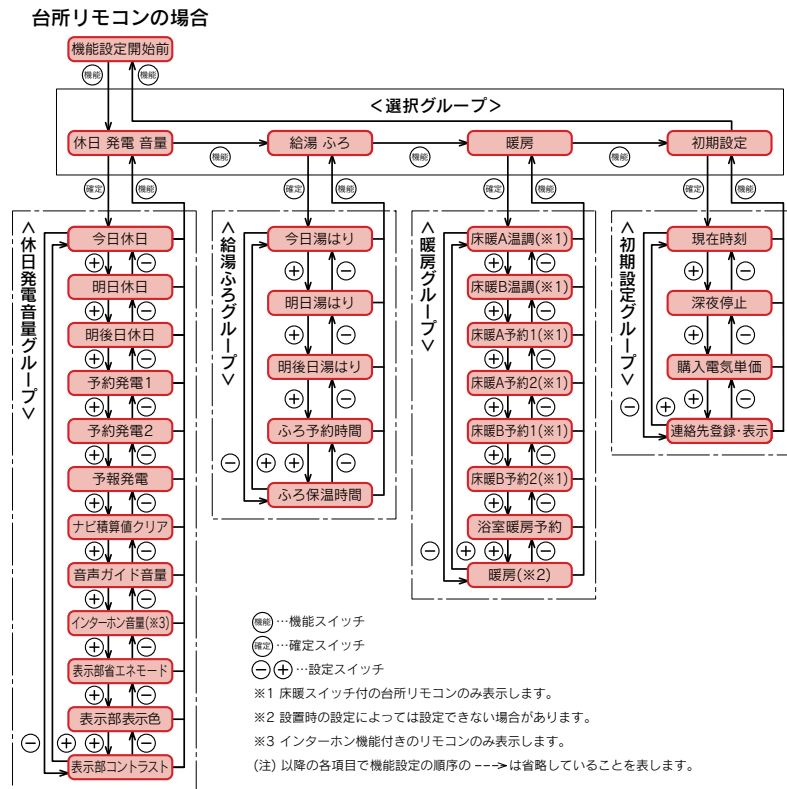
- 液晶ディスプレイは表示内容やコントラスト調整などにより明るさにムラが生じますが故障ではありません。
- 液晶ディスプレイの画面を正面以外から見ると表示色が変わって見える場合がありますが故障ではありません。
- 液晶ディスプレイは気温が下がると表示がゆっくりに消えたりする場合がありますが故障ではありません。

ご使用の前に

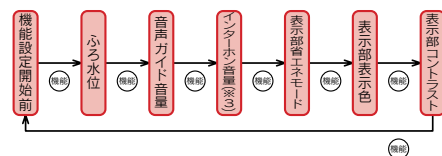
各部のなまえとはたらき

機能設定について

機能スイッチ、確定スイッチ、設定スイッチを操作することにより、下記の機能設定と表示ができます。



浴室リモコンの場合



使用前の準備

設置状態の確認

1 設置場所

排熱利用給湯暖房ユニットの設置場所は次のことを満たしていることを確認してください。

- 水平な場所
- 給気部・排気部の周囲に冷暖房装置や換気扇などの吹出口や吸込口がない場所
- 給気・排気が充分できる場所(波板などで囲まないでください。)
- 落下物の危険がない場所
- 周囲に可燃物や引火性のものがない場所
- 給気部・排気部に強い風が吹き込まない場所
- 足場などを組まなければメンテナンスできない高所でない場所
- 排気部からの吹き出し音が隣家の迷惑にならない場所
- 階段、避難口から離れた場所
- 排気部から吹き出される排気ガスが建物の外壁や窓にあたらない場所

2 周囲の防火処置

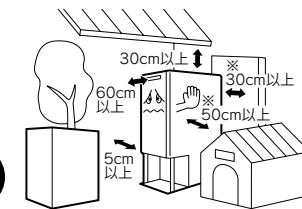
火災予防のため、右図を参考に周囲の可燃物から防火上有効な距離をとってください。
(※はサービススペースとして必要な距離です。)

3 排気部の周囲

排気部から吹き出される排気ガスによって、加熱されると危険なものを排熱利用給湯暖房ユニットの近くに置かないでください。
(ガソリン、ベンジン、灯油、スプレー缶等)
また窓などの建物開口部が近くにない場所に設置してください。



確認



ご使用前の準備と確認

1 排熱利用給湯暖房ユニットおよび周辺の確認

給気部・排気部がふさがれていないことを確認してください。
排熱利用給湯暖房ユニットの近くにガソリン・ベンジンなど引火性のものや燃えやすいものを置かないでください。



確認

2 給水元栓を開く

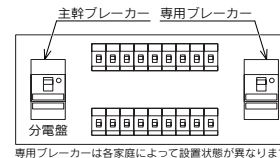
3 ガス栓を開く

ガス漏れがないことを確認してください。

4 分電盤の専用ブレーカーを「入」にする

リモコンに「260」の点滅と「断水を確認」・「取扱説明参照」を表示した場合は「2 排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」の「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」に従って通水を行ってください。

111ページ



専用ブレーカーは各家庭によって設置状態が異なります。

5 水漏れの確認

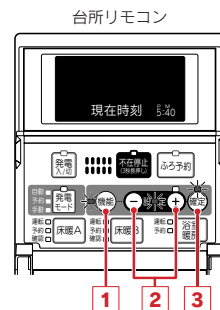
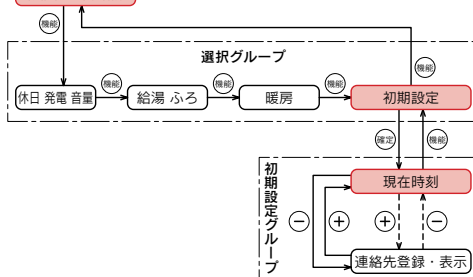
排熱利用給湯暖房ユニットや接続部から水漏れしていないことを確認してください。

使用前の準備

現在時刻の設定

機能設定の順序

機能設定開始前



1 機能スイッチ①を数回押して「初期設定」を表示させる



台所リモコン表示部

初期設定

2 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

現在時刻 0:00

初期設定グループの設定項目を表示します。

3 もう一度確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

現在時刻 5:40

現在時刻が点滅します。

点滅

4 設定スイッチ②を押して現在時刻を設定する



台所リモコン表示部

現在時刻 5:40

点滅

1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

5 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

現在時刻 5:40

音声で「変更されました」とお知らせします。

6 機能スイッチ①を数回押す



台所リモコン表示部

給湯 42℃
電気使用量 約1.8kW
5:40

機能設定開始前の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉しても機能設定開始前の表示に戻ります。

注意

- この排熱利用給湯暖房ユニットは学習機能により、最適な時間帯を選んでガスエンジン発電ユニットを運転します。必ず現在時刻の設定を行ってください。設定していない場合は給湯スイッチを押すと音声で「時刻を合わせてください」とお知らせします。
- 現在時刻の設定は台所リモコンで行います。
- イラストはすべてインターホンリモコンセット床暖スイッチ付で説明しています。

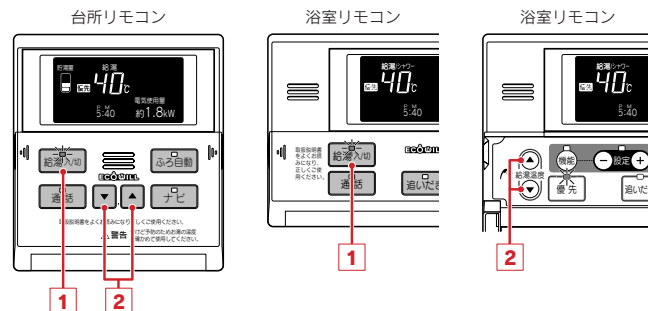
お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 停電により「PM 0:00」が点滅しているときは現在時刻を設定し直してください。
- 時計の精度は月差±30秒以内です。
- 「5」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「初期設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 設定を行わずに終了する場合はふたを閉じてください。機能設定開始前の表示に戻ります。約30秒間放置しても終了します。

ご使用の前に

給湯・ふろ運転のしかた

給湯



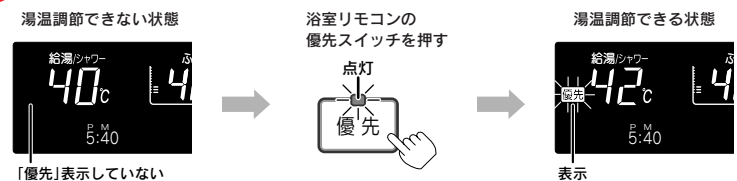
警告

- シャワーを使用中に給湯温度を変更しないでください。突然熱湯が出てやけどをするおそれがあります。給湯温度を変更するときは他の場所で使用していないことを確認してから行ってください。
- シャワーを使用するときは、いきなり体や頭にかかず、リモコンの給湯温度表示を確認し、手でお湯の温度を確認してから使用してください。
- 給湯設定温度を55℃以上に設定したときは、
 - ・音声で「あついお湯が出ます」
 - ・高温表示の点灯
 でお知らせします。
- 表示の温度をよく確かめてから使用してください。55℃以上の高温で使用した後、あらためて使用するときは特に注意してください。
- 停電時や故障時でもお湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。

お知らせ

- 給湯中に追いだし運転や暖房運転をすると給湯量が減ったり、給湯温度が変化することがあります。
- ふろ自動運転、たし湯運転中に給湯すると給湯優先となり、ふろ運転は一時中断します。

浴室リモコンでお湯の温度が調節できない場合は、以下の操作を行ってください。—— 優先切替



※もう一度浴室リモコンの優先スイッチを押すと優先ランプが消灯し、台所リモコンが優先になります。

1 給湯スイッチ①を「入」にする

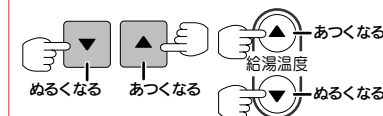


前回到設定した温度(例: 40℃)



前回到設定した温度(例: 40℃)

2 給湯温度調節スイッチ②を押す (一度設定すると次回変更するまで記憶しています。)



設定温度

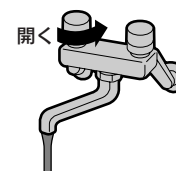


設定温度

優先表示(優先ランプ)が点灯しているリモコンで温度調節ができます。設定温度は32℃・35℃・37℃～48℃(1℃ごと)・55℃・60℃の範囲で調節できます。設定温度が55℃以上の場合には高温表示が点灯し、音声で「お湯の温度が変更されました。あついお湯が出ます」、48℃以下の場合には「お湯の温度が変更されました」とお知らせします。

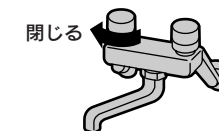
給湯スイッチを押したりリモコンの優先表示(優先ランプ)が点灯します。給湯設定温度が55℃以上の場合には音声で「あついお湯が出ます」とお知らせします。

3 給湯栓を開く



お湯が出ます。

4 給湯栓を閉じる



次回使用するときには、給湯栓を開くだけで使用できます。長時間使用しないときはリモコンの給湯スイッチを「切」にしてください。

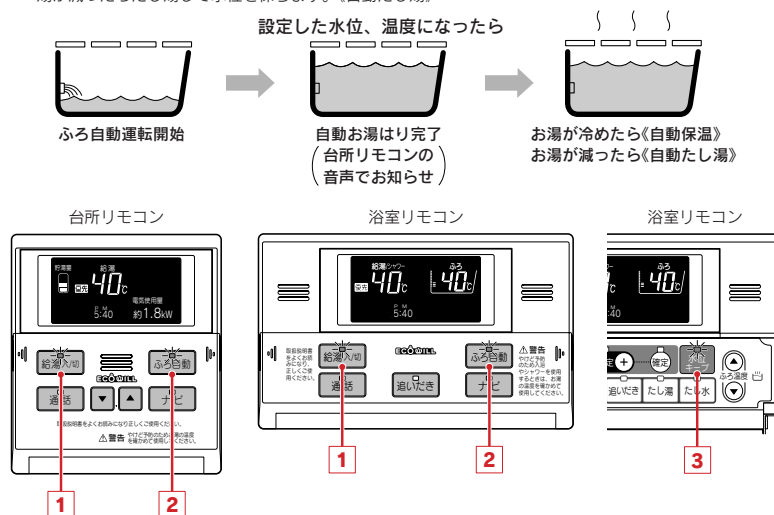
断水したときの処置方法

- 断水したときは台所リモコンと浴室リモコンのドット表示部に「260」の点滅と「断水を確認」・「取扱説明参照」を表示します。その場合は断水解除後に排熱利用給湯暖房ユニットの水張りを行ってください。

給湯・ふろ運転のしかた

ふろ自動運転

自動的に浴そうにお湯をはり《自動お湯はり》、その後はお湯が冷めたら沸き上げを繰り返し《自動保温》、湯が減ったらし湯して水位を保ちます。《自動たし湯》



お知らせ

- やけど防止のためふろ設定温度を確認してください。
- ふろ自動運転のお湯はり時間は給水温度によって、夏期は短く冬期は長くなります。
- 保温運転中は約 20 分に一度ふろポンプが作動して浴そう内の湯温を検知し、湯温が低いときはふろ設定温度まで追いかけます。
- 保温時間はお買い上げ時には 4 時間に設定されています。
台所リモコンで保温時間を 0 ~ 24 時間に変更することができます。 **31・32 ページ**
- ふろ自動運転中に給湯するとお湯はりは一時的に中断します。
給湯量が少ない場合は中断しないことがあります。
- 残り湯がある場合、またはお湯はり中に給湯すると沸き上げ時間が長くなることがあります。
- 残り湯の有無を検知するため、お湯はり・停止を数回繰り返します。
- 設置後初めてお湯はりを行う場合は必ず浴そうを空にしてください。浴そうにお湯(水)が入っている状態で、ふろ自動運転を行うと故障表示「002」が出てお湯はりを停止します。
このときは、浴そうの水を一度全部抜いてふろ自動運転をやり直してください。
- 水位キープスイッチはふろ自動運転中しか受け付けません。
ふろ自動運転中以外で水位キープスイッチを押すと「受付できません、確認してください」とお知らせします。
- 3 回点滅は図のように 0.2 秒毎に点滅し、1 秒間消灯を約 15 秒間繰り返します。

26 ページ

運転前の準備

- (1) 浴そうに排水栓をする。
- (2) 浴そうの循環アダプターにフィルターがついていることを確認する。
- (3) 浴そうにふたをする。

1 給湯スイッチ①を「入」にする



給湯ランプと操作したリモコンの優先表示が点灯します。
ふろ設定温度(沸き上げ温度)と水位を確認してください。

2 ふろ自動スイッチ②を「入」にする



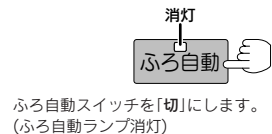
ふろ自動ランプが 3 回点滅した場合
お得なお湯はりとお湯はりが選択できます。
音声で「お湯はりをします もう一度スイッチを押せばお得なお湯がご利用できます およそ〇〇時間おふろに入れます」とお知らせします。
お得なお湯はりをする場合は 3 回点滅中(約 15 秒間)にふろ自動スイッチを押します。お湯はり予定時刻の約 1 時間前から予定時刻までの間に自動的にお湯はりを始めます。(水位キープランプ点灯)
すぐにお湯はりをする場合は何もしないでください。

ふろ自動ランプが点滅した場合
音声で「お湯はりをします」とお知らせし、お湯はりを始めます。(水位キープランプ点灯)

お湯はり終了後は……

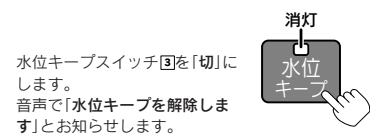
設定した水位までお湯はりすると自動的に停止します。設定温度に沸き上げると台所リモコンから音声で「お風呂が沸きました」とお知らせします。その後お湯が冷めたら沸き上げを繰り返し、お湯が減ったらたし湯をして水位を保ちます。保温中はふろ自動ランプが点灯します。

ふろ自動をやめたいときは



ふろ自動スイッチを「切」にします。
(ふろ自動ランプ消灯)

自動たし湯をやめたいときは

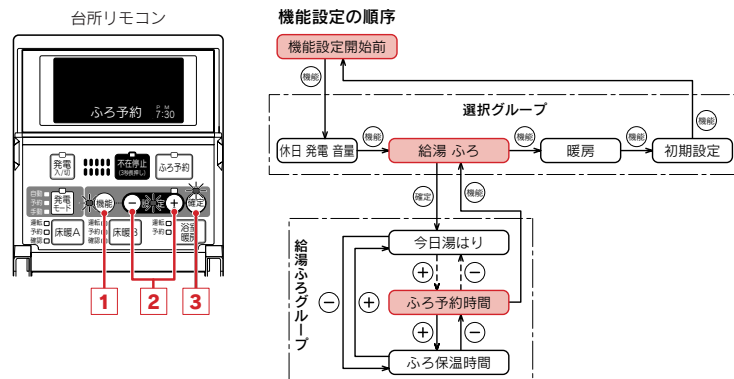


水位キープスイッチ②を「切」にします。
音声で「水位キープを解除します」とお知らせします。

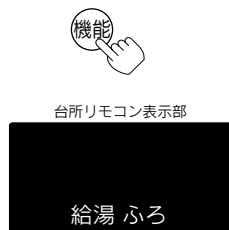
使
い
か
た

給湯・ふろ運転のしかた

ふろ自動運転の予約時刻の設定



1 機能スイッチ^①を数回押して「給湯 風呂」を表示させる

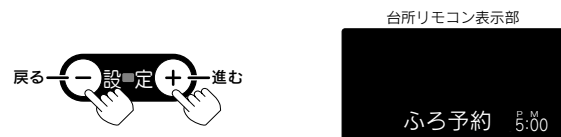


2 確定スイッチ^③を押す



給湯風呂グループの設定項目を表示します。

3 設定スイッチ^②を押して「ふろ予約時間(ふろ予約)」を表示させる

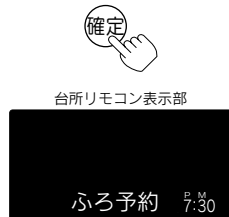


4 確定スイッチ^③を押す



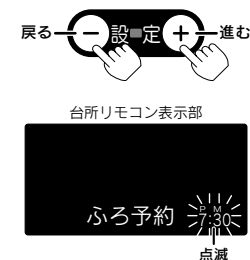
開始時刻が点滅します。

6 確定スイッチ^③を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。

5 設定スイッチ^②を押してふろ予約時間を設定する



1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

7 機能スイッチ^①を数回押す



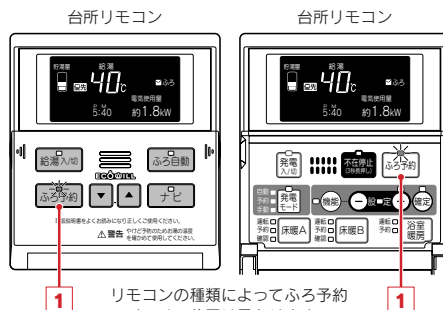
機能設定開始前の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉じても機能設定開始前の表示に戻ります。

お知らせ

- 現在時刻が合っていることを確認して予約時刻を設定してください。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 「6」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ^②を押すと「給湯風呂グループ」内の機能が続いて設定できます。
- 設定を行わずに終了する場合はふたを閉じてください。機能設定開始前の表示に戻ります。約30秒間放置しても終了します。

給湯・ふろ運転のしかた

ふろ自動運転の予約

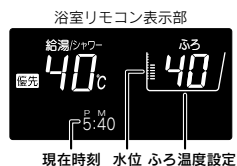


給湯スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

リモコンの種類によってふろ予約スイッチの位置は異なります。

運転前の準備

- (1)浴そうに排水栓をする。
- (2)浴そうの循環アダプターにフィルターがついていることを確認する。
- (3)浴そうにふたをする。
- (4)ふろ設定温度(沸き上げ温度)と水位を確認する。(浴室リモコン)
- (5)現在時刻が正しいか確認する。



ふろ予約スイッチ①を「入」にする



音声で「お湯はり予約されました」とお知らせします。
予約設定時刻に沸き上がるように約30分前にお湯はりを始めます。

ふろ自動運転の予約をやめたいときは

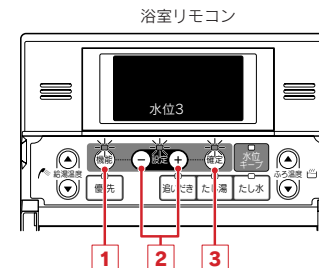
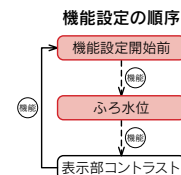
ふろ予約スイッチを「切」(ふろ予約ランプと予約表示消灯)にしてください。

お知らせ

- 現在時刻が合っていることを確認してください。
また、現在時刻が未設定の場合は予約できません。
音声で「予約できません。時計を合わせてください」とお知らせします。
- 予約中に停電すると予約が解除されることがあります。
- 残り湯がある場合、またはお湯はり中に給湯する場合は沸き上げ時刻が遅れることがあります。

水位の設定

ふろ自動運転時のお湯はりの水位を設定します。
浴室リモコンのみ設定できます。



1 機能スイッチ①を押し「ふろ水位(水位)」を表示させる



2 設定スイッチ②を押して水位を設定する



浴室リモコン表示部



水量は1段目は循環アダプターから約60L、2段目以上は約4cmずつ増えます。

3 確定スイッチ③を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。
確定後、約30秒間放置またはふたを閉じると機能設定開始前の表示に戻ります。

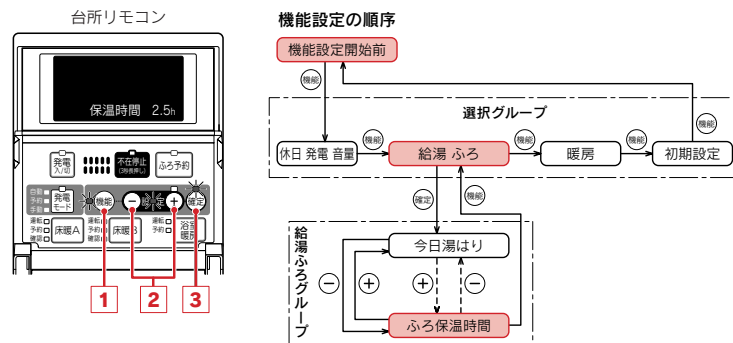
お知らせ

- 洋風バスなど浅い浴そうや循環アダプターの位置によっては、水位設定を高めにすると浴そうから湯があふれる場合があります。また浴そうの大きさによっては設定水位にならない場合があります。
- お買い上げ時は「5」に設定されています。

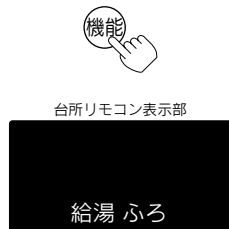
使
い
か
た

給湯・ふろ運転のしかた

保温時間の設定



1 機能スイッチ^①を数回押して「給湯 風呂」を表示させる

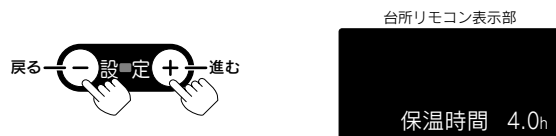


2 確定スイッチ^③を押す

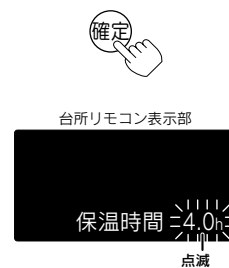


給湯ふろグループの設定項目を表示します。

3 設定スイッチ^②を押してふろ「ふろ保温時間(保温時間)」を表示させる



4 確定スイッチ^③を押す



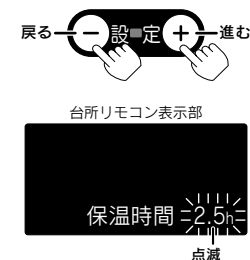
ふろ保温時間が点滅します。

6 確定スイッチ^③を押す



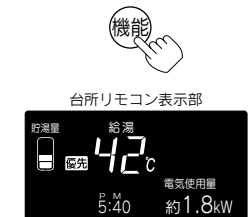
音声で「変更されました」とお知らせします。

5 設定スイッチ^②を押してふろ保温時間を設定する



設定スイッチでご希望の時間に設定します。設定時間は0～24時間まで30分単位で変わります。

7 機能スイッチ^①を数回押す



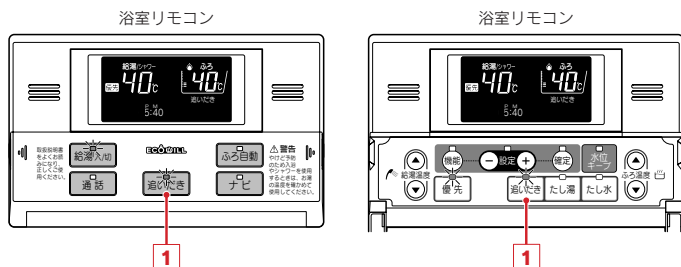
機能設定開始前の表示に戻ります。約30秒間放置またはふたを閉しても機能設定開始前の表示に戻ります。

お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 保温時間はお買い上げ時には「4時間」に設定されています。
- 「6」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ^②を押すと「給湯ふろグループ」内の機能が続いて設定できます。
- 設定を行わずに終了する場合はふたを閉してください。機能設定開始前の表示に戻ります。約30秒間放置しても終了します。

給湯・ふろ運転のしかた

追いだき運転

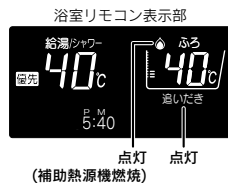


給湯スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

追いだきスイッチ①を「入」にする



音声で「追いだきをします」とお知らせします。
お湯の温度が設定温度より低い場合は、設定温度まで沸き上げ、お湯の温度が設定温度以上の場合はお湯の温度+約1℃まで沸き上げ、自動的に追いだきを終了します。



追いだきの温度調節は35ページの「ふろ温度の設定」を参照してください。

追いだき運転をやめたいときは



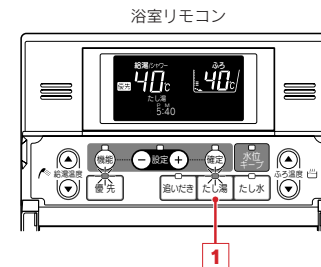
追いだきスイッチを「切」にしてください。
(追いだきランプと追いだき表示消灯)

お知らせ

- 追いだき運転中に給湯すると給湯能力が低下することがあります。
- 追いだき運転中に補助熱源機燃焼表示が点灯・消灯を繰り返すことがあります。

たし湯運転

ふろ設定温度で約20Lのお湯をたし湯します。

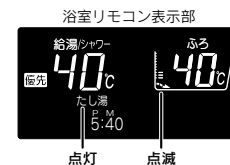


給湯スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

たし湯スイッチ①を「入」にする



音声で「たし湯をします」とお知らせし、ふろ設定温度のお湯を約20Lたし湯すると自動的に終了します。



たし湯の温度調節は35ページの「ふろ温度の設定」を参照してください。

たし湯運転をやめたいときは



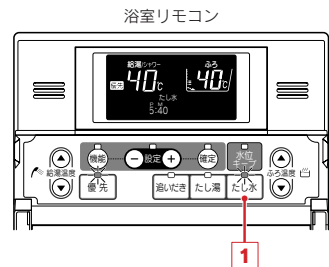
たし湯スイッチを「切」にしてください。
(たし湯ランプとたし湯表示消灯)

お知らせ

- たし湯運転中に給湯するとたし湯は一時中断します。
給湯量が少ない場合は停止しないことがあります。

給湯・ふろ運転のしかた

たし水運転 約10Lの水を給水して浴そうのお湯の温度を下げます。

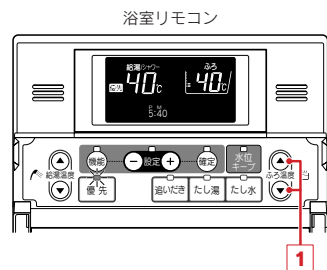


たし水をやめたいときは



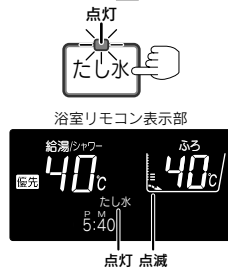
たし水スイッチを「切」にしてください。
(たし水ランプとたし水表示消灯)

ふろ温度の設定



給湯スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

たし水スイッチ①を「入」にする



音声で「たし水をします」とお知らせし、約10Lの水を給水すると自動的に終了します。

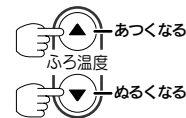
お知らせ

- たし水運転終了後の湯温は、浴そうのお湯の温度と給水温度によって異なります。
- たし水運転中に給湯するとたし水運転を中止します。

給湯スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

ふろ温度調節スイッチ①を押す

一度設定すると次回変更するまで記憶しています。



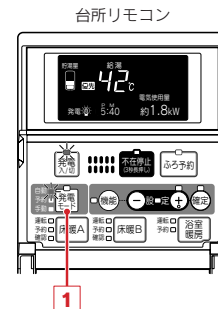
数字が変わる

設定温度は33℃～48℃(1℃ごと)の範囲で調節できます。設定温度を変えると音声で「変更されました」とお知らせします。

発電運転のしかた

自動発電モード

学習機能により自動発電を行います。学習機能とは電気・給湯・暖房端末機の使用・ふろ運転等の使用時刻や使用量を記憶し、これに基づいてその日の最適な発電時間帯を決定する機能です。



発電モードスイッチ①を押して
自動ランプを点灯させる



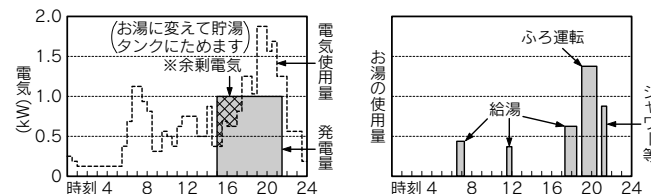
音声で「変更されました」とお知らせし、学習機能により自動的に発電と停止を行います。発電すると発電ランプと発電表示でお知らせします。

お知らせ

- 通常は自動発電モードに設定してください。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 学習機能は目安ですので、生活習慣によっては一致しないことがあります。
24時間以上停電すると学習機能の記憶は失われることがあります。
- 長期間使用しない場合は「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」、夜間に運転を停止したい場合は「深夜停止時間帯の設定」で発電を停止させてください。
- 停電中は発電できません。
- 発電停止中に発電したい場合は「手動発電運転」を行ってください。
- 現在時刻が未設定の場合は自動発電をしません。
- 「リモコン表示部の表示色の設定」を標準に設定した場合は発電中と発電準備中に表示部が橙色に変わります。
- 給湯スイッチが「切」でも発電中は発電表示が点灯します。

自動発電モード時の発電開始と発電停止について

それぞれの家庭の電気・給湯・暖房端末機の使用・ふろ運転等の使用状況に合わせて、学習機能により最適な経済運転を行います。

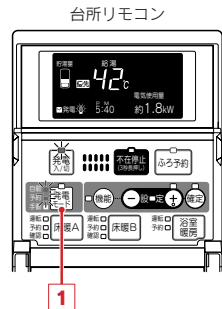


※余剰電気とは……発電して余った電気です。

発電運転のしかた

自動発電・予約発電モード

学習機能による自動発電と設定した予約時刻に発電します。



発電モードスイッチ①を押して自動ランプと予約ランプを点灯させる



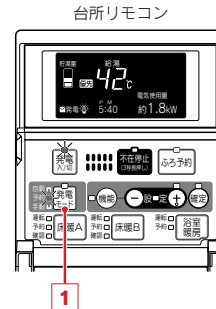
音声で「変更されました」とお知らせし、学習機能と予約発電運転の予約時刻の設定により自動的に発電と停止を行います。発電すると発電ランプと発電表示でお知らせします。

お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 予約発電運転の運転時刻の設定は「予約発電モードの予約時刻の設定」または「予報発電の設定」に従ってください。[40～42・95～98ページ](#)
- 予約発電の発電時刻は「予報発電の設定」を「有効」に設定すると「ナビ表示」の発電予報表示で表示した時刻に発電します。「無効」に設定すると「予約発電モードの予約時刻の設定」で設定した時刻に発電します。
- 「予約発電モードの予約時刻の設定」が設定されていない場合と「予報発電の設定」を「無効」に設定している場合は予約できません。
- 学習機能は目安ですので、生活習慣によっては一致しないことがあります。
24時間以上停電すると学習機能の記憶は失われることがあります。
- 長期間使用しない場合は「ガス発電・給湯暖房機的全停止(不在停止)」、夜間に運転を停止したい場合は「深夜停止時間帯の設定」で発電を停止させてください。[43～46ページ](#)
- 停電中は発電できません。
- 予約中に停電すると予約が解除されることがあります。
- 現在時刻が合っていることを確認してください。
また、現在時刻が未設定の場合は自動発電と予約発電はできません。
音声で「予約できません。時計を合わせてください」とお知らせします。
- 発電停止中に発電したい場合は「手動発電運転」を行ってください。[39ページ](#)
- 「リモコン表示部の表示色の設定」を標準に設定した場合は発電中と発電準備中に表示部が橙色に変わります。
- 貯湯タンク内が全て沸き上がると予約発電の時間帯でも発電は停止します。
- 貯湯タンク内が全て沸き上がっているとき、またはそれに近い状態の場合は発電しません。
- 給湯スイッチが「切」でも発電中は発電表示が点灯します。

予約発電モード

設定した予約時刻に発電します。(学習機能による自動発電は行いません。)



発電モードスイッチ①を押して予約ランプを点灯させる



音声で「変更されました」とお知らせします。発電すると発電ランプと発電表示でお知らせします。

お知らせ

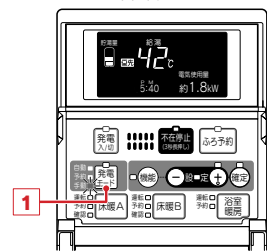
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 予約発電運転の運転時刻の設定は「予約発電モードの予約時刻の設定」または「予報発電の設定」に従ってください。[40～42・95～98ページ](#)
- 予約発電の発電時刻は「予報発電の設定」を「有効」に設定すると「ナビ表示」の発電予報表示で表示した時刻に発電します。「無効」に設定すると「予約発電モードの予約時刻の設定」で設定した時刻に発電します。
- 「予約発電モードの予約時刻の設定」が設定されていない場合と「予報発電の設定」が「無効」に設定している場合は予約できません。
- 長期間使用しない場合は「ガス発電・給湯暖房機的全停止(不在停止)」、夜間に運転を停止したい場合は「深夜停止時間帯の設定」で発電を停止させてください。[43～46ページ](#)
- 停電中は発電できません。
- 予約中に停電すると予約が解除されることがあります。
- 現在時刻が合っていることを確認してください。
また、現在時刻が未設定の場合は予約発電できません。
音声で「予約できません。時計を合わせてください」とお知らせします。
- 発電停止中に発電したい場合は「手動発電運転」を行ってください。[39ページ](#)
- 「リモコン表示部の表示色の設定」を標準に設定した場合は発電中と発電準備中に表示部が橙色に変わります。
- 貯湯タンク内が全て沸き上がると予約発電の時間帯でも発電は停止します。
- 貯湯タンク内が全て沸き上がっているとき、またはそれに近い状態の場合は発電しません。

発電運転のしかた

手動発電モード

この設定では自動発電、予約発電は行いませんが、学習機能は働いています。発電したい場合は「手動発電運転」を行ってください。

台所リモコン



発電モードスイッチ①を押して
手動ランプを点灯させる



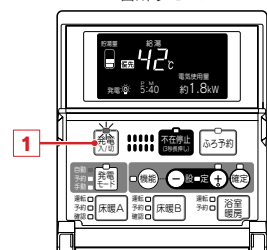
お知らせ

- 通常は自動発電モードに設定してください。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 「リモコン表示部の表示色の設定」を標準に設定した場合は発電中と発電準備中に表示部が橙色に変わります。

手動発電運転

発電を手動で行います。
発電モードに関係なく発電できます。

台所リモコン



お知らせ

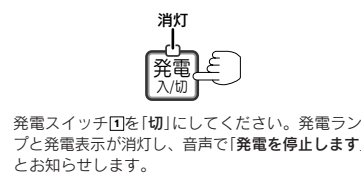
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 手動発電が不可能なときは、「受付できません 確認してください」または「受付できません タンクのお湯がいっぱいです」とお知らせします。
手動発電が不可能なとき
 - ・貯湯タンク内が沸き上がっているとき
 - ・停電しているとき
 - ・警報発生時(故障表示点灯時)
 - ・発電しないように設定しているとき(エンジン無しモード・エンジン無効モード選択時等)
 - ・給湯回路の水張りや水抜きをしているとき
 - ・試運転が正常に終了していないとき
- 「リモコン表示部の表示色の設定」を標準に設定した場合は発電中と発電準備中に表示部が橙色に変わります。

発電スイッチ①を押して
発電ランプを点灯させる



発電表示が点灯し、音声で「発電します」とお知らせします。貯湯タンク内のお湯が沸き上がると、発電を停止します。

発電を停止したいときは

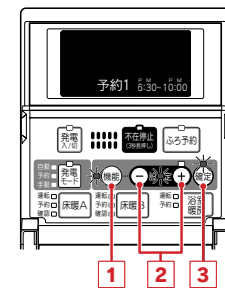


発電スイッチ①を「切」にしてください。発電ランプと発電表示が消灯し、音声で「発電を停止します」とお知らせします。

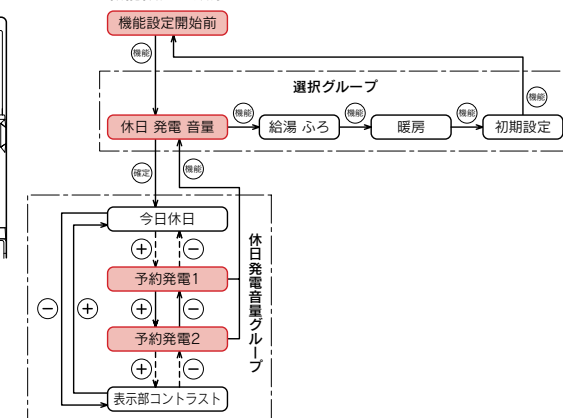
予約発電モードの予約時刻の設定

開始時刻になると自動的に発電を行い、終了時刻になると自動的に発電を停止します。
予約発電の予約時刻は2つ設定できます。

台所リモコン



機能設定の順序



1 機能スイッチ①を押して
「休日 発電 音量」を表示させる

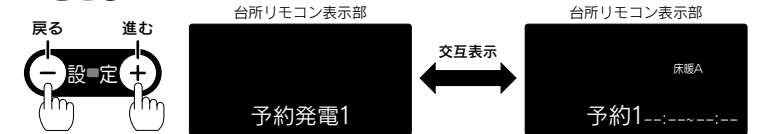


2 確定スイッチ③を押す



休日発電音量グループの設定項目を表示します。

3 設定スイッチ②を押して「予約発電 1」または「予約発電 2」を表示させる



使
い
か
た

発電運転のしかた

4 確定スイッチ^③を押す



台所リモコン表示部



開始時刻が点滅します。

6 確定スイッチ^③を押す



台所リモコン表示部



音声で「変更されました」とお知らせし、終了時刻が点滅します。

8 確定スイッチ^③を押す



台所リモコン表示部



音声で「変更されました」とお知らせします。

5 設定スイッチ^②を押して開始時刻を設定する



台所リモコン表示部



1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

7 設定スイッチ^②を押して終了時刻を設定する



台所リモコン表示部



1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

9 機能スイッチ^①を数回押す



台所リモコン表示部

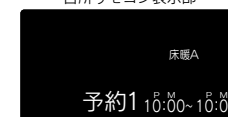


機能設定開始前の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉じても機能設定開始前の表示に戻ります。

予約時刻を解除するには

例

台所リモコン表示部



開始時刻と終了時刻を同じ時刻に設定してください。
自動発電・予約発電モードと予約発電モードに設定している場合は、自動的に自動発電モードになることがあります。

お知らせ

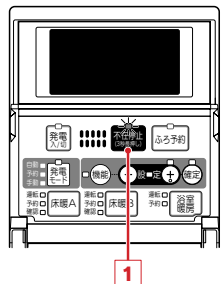
- 現在時刻が合っていることを確認して設定してください。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 予約1と予約2の両方の時刻を設定した場合は、片方のみの時間帯の予約発電を行うことはできません。片方の時間帯のみ予約発電を行いたい場合は、一方の予約時刻を解除してください。
- 「予約発電の設定」を「無効」に設定すると「予約発電モードの予約時刻の設定」で設定した時間帯に発電します。「有効」に設定すると発電予報表示(ナビ表示)で表示した時間帯に発電します。「予約発電モードの予約時刻の設定」で設定した時間帯に発電させたい場合は「無効」に設定してください。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ^②を押すと「休日発電音量グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 設定を行わずに終了する場合はふたを閉じてください。機能設定開始前の表示に戻ります。約30秒間放置しても終了します。

発電運転のしかた

ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)

旅行などで不在になったり使用しない場合にご利用ください。
凍結予防運転以外のすべての運転を停止し、学習機能も働かせません。

台所リモコン



再び使用するときは



不在停止スイッチ[1]を押してください。
音声で「不在停止を解除します」とお知らせします。
給湯スイッチ、接続している暖房端末機の
運転スイッチを押すことでも解除できます。
このときは音声でお知らせしません。

お知らせ

- 暖房運転中は「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」を受け付けません。
音声で「受付できません 確認してください」とお知らせします。
- 暖房運転の予約中に「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」を設定しても、予約時刻になると暖房運転を開始し、「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」が解除されます。
必ず暖房運転の予約を解除してください。
- 「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」を設定しないとリモコンの給湯スイッチを「切」にしても発電を行います。
- 排熱利用給湯暖房ユニットを約48時間使用しない場合は自動的に「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」になります。このとき不在停止ランプが点灯します。

1 暖房運転を停止する

台所リモコンの床暖スイッチと浴室暖房スイッチの運転停止と予約解除を行ってください。
台所リモコンで操作できない暖房端末機は暖房端末機の取扱説明書に従って運転停止と予約解除を行ってください。

2 不在停止スイッチ[1]を約3秒間押す



台所リモコン表示部

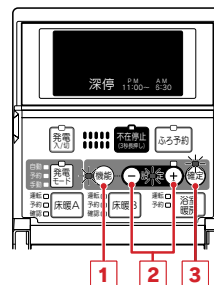


音声で「不在停止します」とお知らせします。

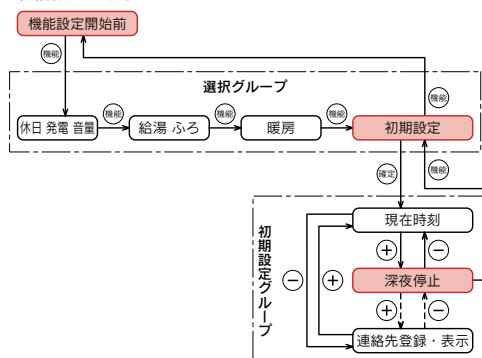
深夜停止時間帯の設定

ガスエンジン発電ユニットの音が気になる場合など、毎日設定した時間帯にガスエンジン発電ユニットを運転しないようにすることができます。

台所リモコン



機能設定の順序



1 機能スイッチ[1]を数回押して「初期設定」を表示させる



台所リモコン表示部



2 確定スイッチ[3]を押す

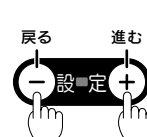


台所リモコン表示部



初期設定グループの設定項目を表示します。

3 設定スイッチ[2]を押して「深夜停止時間」を表示させる



台所リモコン表示部



台所リモコン表示部



交互表示

使
い
か
た

発電運転のしかた

4 確定スイッチ③を押す



開始時刻が点滅します。

6 確定スイッチ③を押す



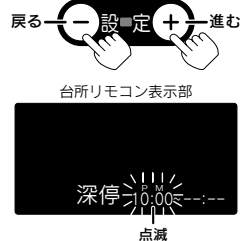
音声で「変更されました」とお知らせし、終了時刻が点滅します。

8 確定スイッチ③を押す



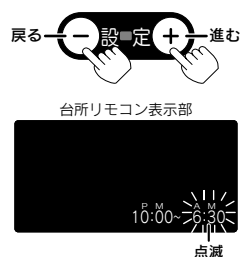
音声で「変更されました」とお知らせします。

5 設定スイッチ②を押して開始時刻を設定する



1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

7 設定スイッチ②を押して終了時刻を設定する



1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

9 機能スイッチ①を数回押す



機能設定開始前の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉じても機能設定開始前の表示に戻ります。

一日中発電可能にするときは

例

台所リモコン表示部

深停 0:00~ 0:00

開始時刻と終了時刻を同じ時刻に設定してください。

お知らせ

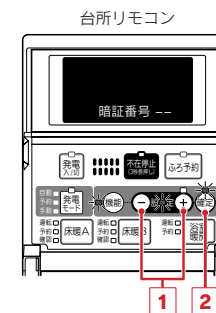
- 深夜停止を設定した時間帯と予約発電を設定した時間帯が重なっている場合は、予約発電が優先され発電します。また、深夜停止を設定した時間帯に発電スイッチを「入」にすると発電します。
- お買い上げ時には「深夜停止時間帯」は設定されていません。
- 深夜停止を設定した時間帯に暖房すると暖房能力をおさえた暖房静音モードになります。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「初期設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 設定を行わずに終了する場合はふたを閉じてください。機能設定開始前の表示に戻ります。約30秒間放置しても終了します。

暗証番号について

停電や分電盤を「切」にした状態が約24時間以上続いた場合は、再通電後に暗証番号を入力する画面を表示することがあります。

お知らせ

- 暗証番号とはガス発電・給湯暖房機を設置業者からお客様に引き渡される際、お客様に登録していただく数字です。暗証番号を登録することでガスエンジン発電ユニットが発電できる状態になります。
- 暗証番号を登録していない場合は2桁の数字を入力してください。登録した暗証番号は忘れないようにご注意ください。電話番号の下2桁など覚えやすい数字をおすすめします。
- 既に登録している場合は登録した暗証番号を入力してください。発電ができるようになります。
- 暗証番号を忘れた場合は担当のメンテナンス会社にご相談ください。
- 暗証番号を入力しない状態でも発電以外の操作は行えます。



1 設定スイッチ①を押して暗証番号を選択する



1回ずつ押すと1単位、押し続けると早く変わります。

2 確定スイッチ②を押す



発電ができるようになります。

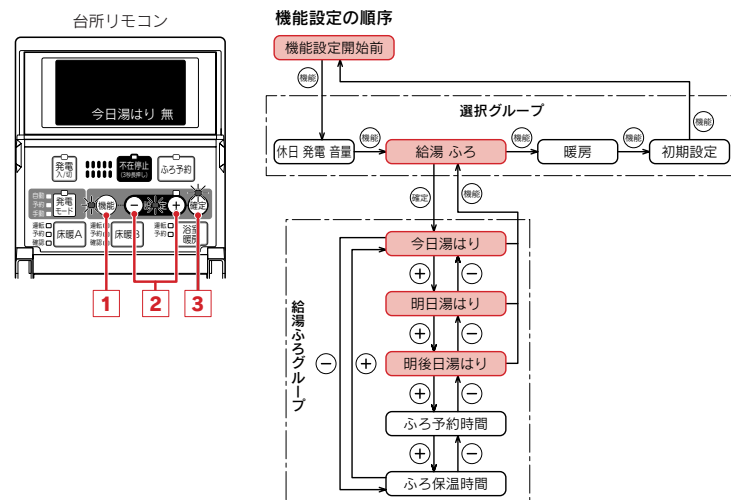
使
い
か
た

発電運転のしかた

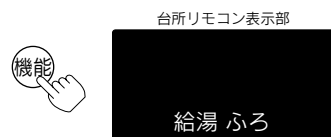
自動発電モードの例外設定 (より経済的な運転を求められる方へ)

貯湯量の設定

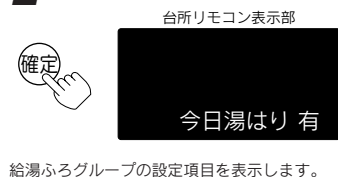
ふろ自動運転を行わない場合(大量にお湯を使用しない)は貯湯量を調節する設定ができます。
「お湯はり無」に設定した日には貯湯量を調節することにより経済的な運転を行います。
今日・明日・明後日の3日間の設定ができます。(設定を変えなければ「お湯はり有」になります。)



1 機能スイッチ①を数回押して「給湯 ふろ」を表示させる



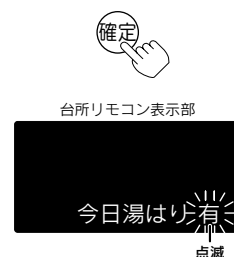
2 確定スイッチ③を押す



3 設定スイッチ②を押して「今日湯はり」「明日湯はり」「明後日湯はり」のいずれかを表示させる

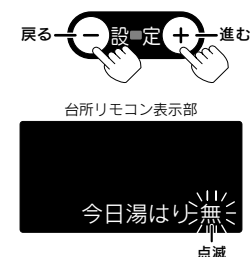


4 確定スイッチ③を押す



お湯はり(ふろ自動運転)の有無が点滅します。

5 設定スイッチ②を押して湯はりの有無を設定する



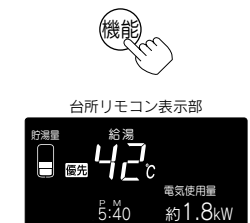
設定スイッチを押すごとに有⇔無を交互に繰り返します。

6 確定スイッチ③を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。

7 機能スイッチ①を数回押す



機能設定開始前の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉じても機能設定開始前の表示に戻ります。

お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- ふろ予約スイッチを「入」にすると、「お湯はり無」に設定した日でも学習機能に基づいた貯湯量の調節を行います。
- 午前0時を過ぎると「明後日」の設定内容は「お湯はり有」になります。
- 「明後日」の設定内容は「明日」の設定に、「明日」の設定内容は「今日」になります。
- 「6」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「給湯ふろグループ」内の機能を続けて設定できます。
- 設定を行わずに終了する場合はふたを閉じてください。機能設定開始前の表示に戻ります。
約30秒間放置しても終了します。

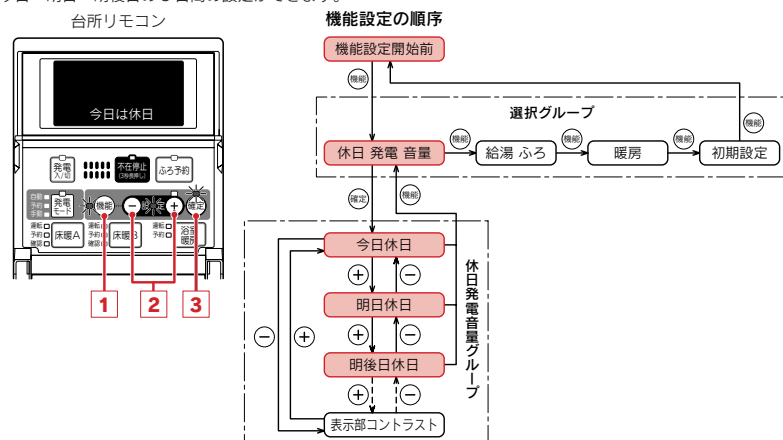
発電運転のしかた

自動発電モードの例外設定 (より経済的な運転を求められる方へ)

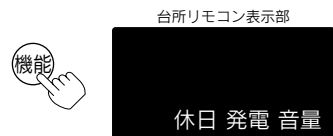
休日の設定

「休日」に設定するとその日の電気やお湯の使用状況を学習機能に反映させません。
祝日や正月、泊まり客があるなど、電気やお湯の使用状況が通常と異なる日を「休日」に設定してください。
通常と異なる電気やお湯の使用状況を、学習機能に反映させないことで学習機能の精度低下を防止でき、より経済的な運転を行います。

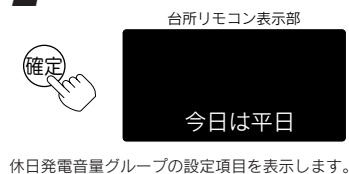
今日・明日・明後日の3日間の設定ができます。



1 機能スイッチ①を押して「休日 発電 音量」を表示させる



2 確定スイッチ③を押す



3 設定スイッチ②を押して「今日」「明日」「明後日」のいずれかを表示させる

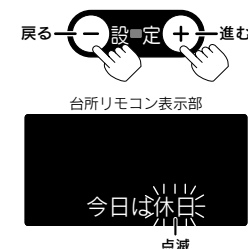


4 確定スイッチ③を押す



平日が点滅します。

5 設定スイッチ②を押して休日を設定する



設定スイッチを押すごとに平日 ↔ 休日を交互に繰り返します。

6 確定スイッチ③を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。

7 機能スイッチ①を数回押す



機能設定開始前の表示に戻ります。
約 30 秒間放置またはふたを閉しても機能設定開始前の表示に戻ります。

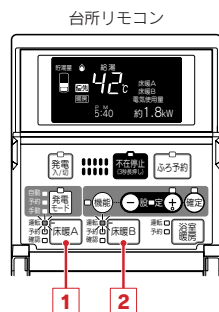
お知らせ

- 曜日により休日が決まっている場合(例えば土日が通常休日)は、機器が使用状況を学習しているので休日に設定する必要はありません。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 午前 0 時を過ぎると「明後日」の設定内容は「平日」になります。
- 「明後日」の設定内容は「明日」の設定に、「明日」の設定内容は「今日」になります。
- 「6」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「休日発電音量グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 設定を行わずに終了する場合はふたを閉してください。機能設定開始前の表示に戻ります。約 30 秒間放置しても終了します。

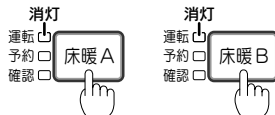
暖房運転のしかた

床暖房運転 (床暖スイッチ付台所リモコンのみ)

床暖 A スイッチと床暖 B スイッチで操作できない暖房機や床暖スイッチがついていない台所リモコンは各暖房機の取扱説明書に従ってください。



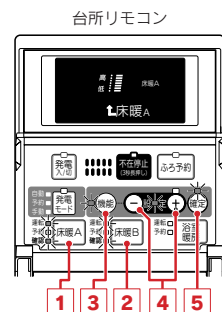
床暖房運転を停止したいときは



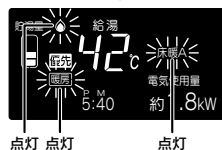
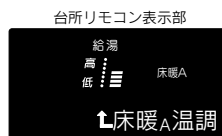
床暖 A スイッチ [1] または床暖 B スイッチ [2] を数回押し、運転ランプを消灯させます。(暖房表示と燃焼表示消灯)

床暖房運転中の温度の設定 (床暖スイッチ付台所リモコンのみ)

床暖房運転中でも温度調節できます。床暖 A スイッチと床暖 B スイッチで操作できない暖房機や床暖スイッチがついていない台所リモコンは各暖房機の取扱説明書に従ってください。



床暖 A スイッチ [1] または床暖 B スイッチ [2] を押して運転ランプを点灯させる



設定温度を表示します。(イラスト上) 約 30 秒経過またはふたを開けると床暖 A 表示または床暖 B 表示、暖房表示、燃焼表示が点灯し運転を開始します。(イラスト下)

1 床暖 A スイッチ [1] または床暖 B スイッチ [2] を押して確認ランプを点灯させる



台所リモコン表示部



床暖房運転の設定温度を約 30 秒間表示します。変更しない場合は、約 30 秒間放置またはふたを閉じると設定前の表示に戻ります。

3 設定スイッチ [4] を押す



台所リモコン表示部



床暖房の設定温度が変更できます。

2 機能スイッチ [3]、設定スイッチ [4]、確定スイッチ [5] のいずれかを押す



台所リモコン表示部



床暖房運転の設定温度の表示中に押します。

4 確定スイッチ [5] を押す



台所リモコン表示部



音声で「変更されました」とお知らせします。

5 機能スイッチ [4] を数回押す



設定前の表示に戻ります。約 30 秒間放置またはふたを閉じても設定前の表示に戻ります。

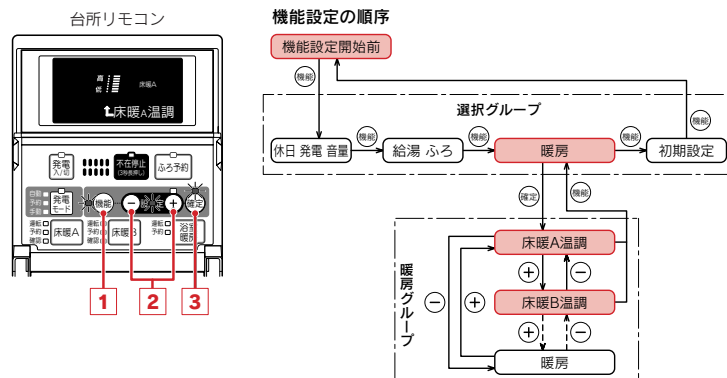
お知らせ

●床暖房運転を設定(運転ランプが点灯)してから約 30 秒後または一度ふたを閉じてから設定してください。その前に床暖 A スイッチまたは床暖 B スイッチを押すと床暖房運転の予約運転が設定されます。

暖房運転のしかた

床暖房の温度の設定 (床暖スイッチ付台所リモコンのみ)

床暖 A スイッチと床暖 B スイッチで操作できない暖房機や床暖スイッチがついていない台所リモコンは各暖房機の取扱説明書に従ってください。



1 機能スイッチ①を数回押して「暖房」を表示させる



2 確定スイッチ③を押す



暖房グループの設定項目を表示します。

3 設定スイッチ②を押して「床暖 A 温調」または「床暖 B 温調」を表示させる

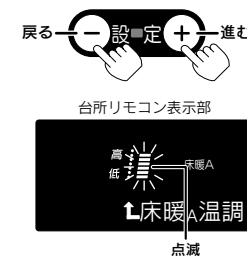


4 確定スイッチ③を押す



設定温度が点滅します。

5 設定スイッチ②を押して床暖房の温度を設定する



6 確定スイッチ③を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。

7 機能スイッチ①を数回押す



機能設定開始前の表示に戻ります。
約 30 秒間放置またはふたを閉しても機能設定開始前の表示に戻ります。

お知らせ

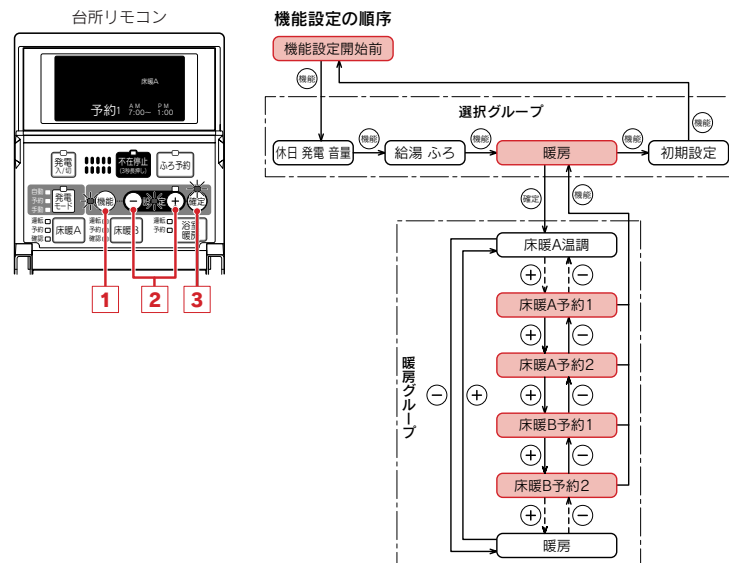
- 床暖 A と床暖 B の 2 系統を別々に設定できます。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 「6」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「暖房グループ」内の機能の続きで設定できます。
- 設定を行わずに終了する場合はふたを閉じてください。機能設定開始前の表示に戻ります。約 30 秒間放置しても終了します。

暖房運転のしかた

床暖房運転の予約時刻の設定 (床暖スイッチ付台所リモコンのみ)

床暖 A と床暖 B はそれぞれ 2 つの予約時刻が設定できます。

床暖 A スイッチと床暖 B スイッチで操作できない暖房機や床暖スイッチがついていない台所リモコンは各暖房機の取扱説明書に従ってください。



1 機能スイッチ①を数回押して「暖房」を表示させる

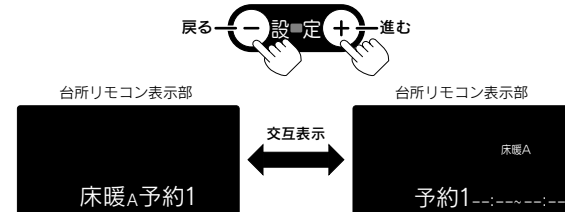


2 確定スイッチ③を押す



暖房グループの設定項目を表示します。

3 設定スイッチ②を押して「床暖A予約1」「床暖A予約2」「床暖B予約1」「床暖B予約2」のいずれかを表示させる

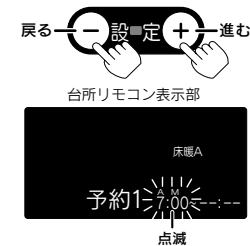


4 確定スイッチ③を押す



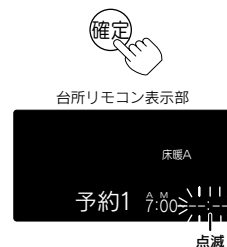
開始時刻が点滅します。

5 設定スイッチ②を押して開始時刻を設定する



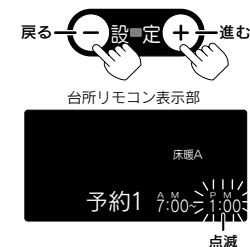
1 回ずつ押すと 1 分、押し続けると 10 分単位で変わります。

6 確定スイッチ③を押す



音声で「変更されました」とお知らせし、終了時刻が点滅します。

7 設定スイッチ②を押して終了時刻を設定する



1 回ずつ押すと 1 分、押し続けると 10 分単位で変わります。

暖房運転のしかた

8 確定スイッチ③を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。

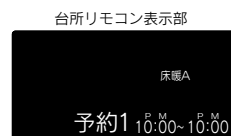
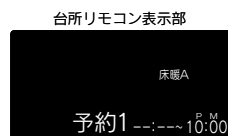
9 機能スイッチ①を数回押す



機能設定開始前の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉じて機能設定開始前の表示に戻ります。

予約時刻を解除するには

例



開始時刻または終了時刻を「--:--」に設定してください。
([PM11:59]→[--:--]→[AM00:00]と変わります。)
また開始時刻と終了時刻を同じ時刻に設定しても解除できます。

お知らせ

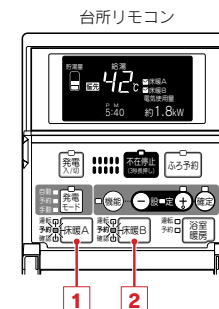
- 現在時刻が合っていることを確認して設定してください。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 予約1と予約2を両方の時刻設定をした場合は、片方のみの時間帯の床暖房予約運転をすることはできません。片方の時間帯のみ床暖房予約運転を行いたい場合は、一方の予約時刻を解除してください。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「暖房グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 設定を行わずに終了する場合はふたを閉じてください。機能設定開始前の表示に戻ります。約30秒間放置しても終了します。

床暖房運転の予約運転 (床暖スイッチ付台所リモコンのみ)

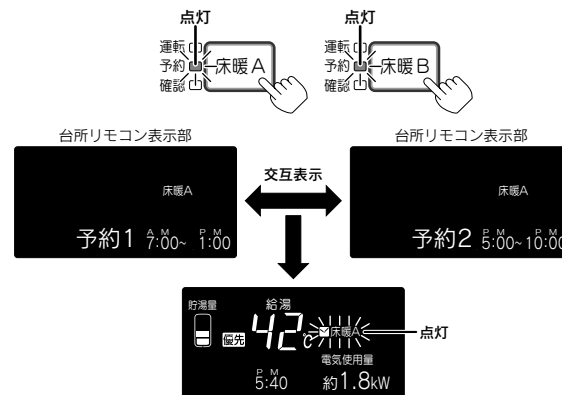
予約時刻になると自動的に床暖房運転を行い、自動的に停止します。
一度設定すると自動的に毎日運転します。
床暖Aスイッチと床暖Bスイッチで操作できない暖房機や床暖スイッチが
ついていない台所リモコンは各暖房機の取扱説明書に従ってください。

お知らせ

- 現在時刻が合っていることを確認してください。
また、現在時刻が未設定の場合は予約できません。音声で「予約できません。時計を合わせてください」とお知らせします。
- 「床暖房運転の予約時刻の設定」が設定されていない場合は予約できません。
- 予約中に停電すると予約が解除されることがあります。



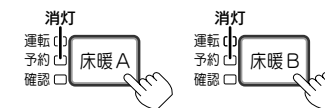
床暖Aスイッチ①または床暖Bスイッチ②を数回押して予約ランプを点灯させる



予約時刻を表示します。
約30秒経過またはふたを閉じると元の表示に戻り、床暖A予約表示または床暖B予約表示が点灯します。
予約開始時刻になると暖房表示、予約表示、燃烧表示が点灯し自動的に運転を開始し、予約終了時刻になると自動的に停止します。

床暖房運転の予約運転を停止したときは

床暖Aスイッチ①または床暖Bスイッチ②を数回押して予約ランプを消灯させます。



使
い
か
た

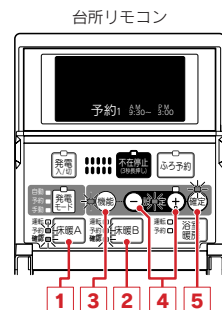
暖房運転のしかた

床暖房運転の予約運転中の設定の変更

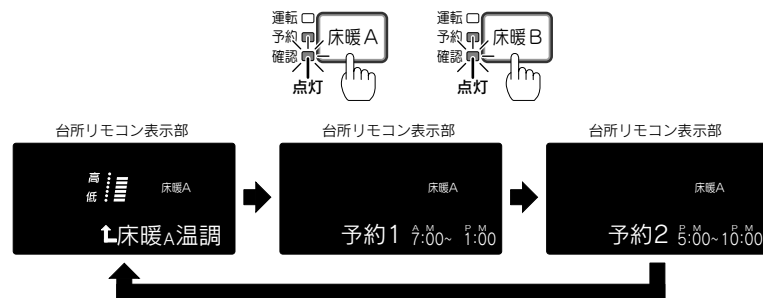
(床暖スイッチ付台所リモコンのみ)

床暖房運転の予約運転中に設定温度と予約時刻を変更できます。

床暖 A スイッチと床暖 B スイッチで操作できない暖房機や床暖スイッチがついていない台所リモコンは各暖房機の取扱説明書に従ってください。



1 床暖 A スイッチ①または床暖 B スイッチ②を押して確認ランプを点灯させる



暖房運転の設定温度と予約時刻を約 30 秒間表示します。
変更しない場合は、約 30 秒間放置またはふたを閉じると設定前の表示に戻ります。

2 機能スイッチ③、設定スイッチ④、確定スイッチ⑤のいずれかを押す



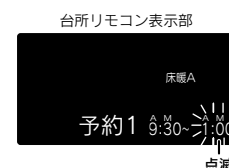
変更したい設定を表示しているときに押します。
予約時刻を変更する場合は開始時刻が点滅します。
予約時刻 1 を変更する場合で説明しています。設定温度を変更する場合は「床暖房運転中の温度の変更」(52 ページ)の 3 ~ 5 に従ってください。

3 設定スイッチ④を押す



1 回ずつ押すと 1 分、押し続けると 10 分単位で変わります。

4 確定スイッチ⑤を押す



音声で「変更されました」とお知らせし、終了時刻が点滅します。

5 設定スイッチ④を押す



台所リモコン表示部

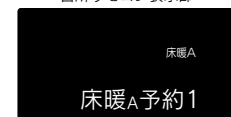


1 回ずつ押すと 1 分、押し続けると 10 分単位で変わります。

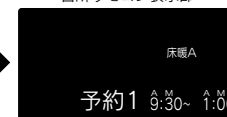
6 確定スイッチ⑤を押す



台所リモコン表示部



台所リモコン表示部



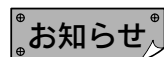
交互表示

音声で「変更されました」とお知らせします。

7 機能スイッチ③を数回押す



設定前の表示に戻ります。
約 30 秒間放置またはふたを閉じても設定前の表示に戻ります。

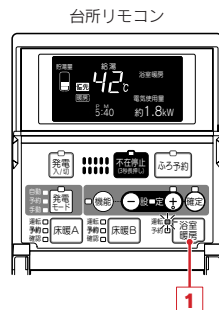


●床暖房運転の予約運転を設定(予約ランプが点灯)してから約 30 秒後または一度ふたを閉じてから設定してください。
その前に床暖 A スイッチまたは床暖 B スイッチを押すと床暖房運転が設定されます。

暖房運転のしかた

浴室暖房運転

浴室暖房乾燥機の種類によっては台所リモコンで操作できない場合があります。
その場合は浴室暖房乾燥機のリモコンで操作してください。



浴室暖房スイッチ①を押して運転ランプを点灯させる



浴室暖房表示が点灯します。
約30秒経過またはふたを閉じると運転を開始します。
運転開始後は浴室暖房乾燥機の終了タイマーに従って自動的に停止します。

浴室暖房運転をやめたいときは



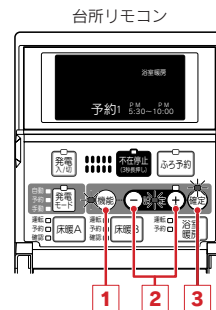
浴室暖房スイッチ①を押す。
(運転ランプと浴室暖房表示消灯)

お知らせ

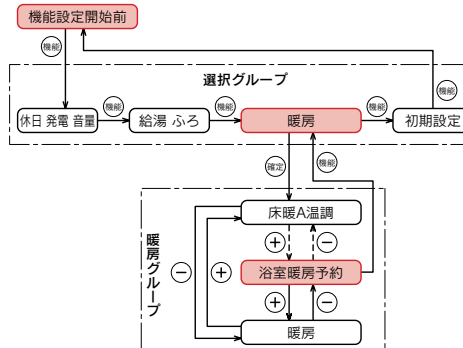
- ふろ自動運転のお湯はりに合わせて浴室暖房運転を行う入浴前の予備暖房をおすすめします。
- 浴室暖房乾燥機の運転方法・温度調節の方法については浴室暖房乾燥機の取扱説明書に従ってください。
- 浴室暖房乾燥機によっては脱衣室暖房機も同時に運転します。

浴室暖房運転の予約時刻の設定

浴室暖房乾燥機の種類によっては台所リモコンで操作できない場合があります。
その場合は浴室暖房乾燥機のリモコンで操作してください。



機能設定の順序



1 機能スイッチ①を数回押して「暖房」を表示させる



台所リモコン表示部

暖房

2 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

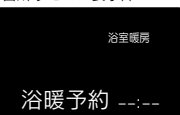


暖房グループの設定項目を表示します。

3 設定スイッチ②を押して「浴室暖房予約(浴暖予約)」を表示させる



台所リモコン表示部



使
い
か
た

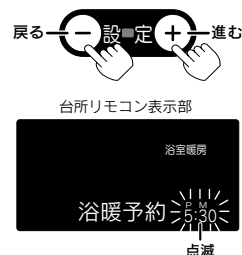
暖房運転のしかた

4 確定スイッチ^③を押す



開始時刻が点滅します。

5 設定スイッチ^②を押して開始時刻を設定する



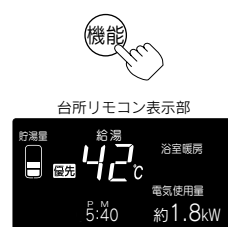
1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

6 確定スイッチ^③を押す



音声で「変更されました」とお知らせます。

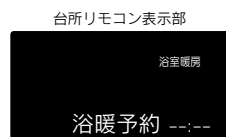
7 機能スイッチ^①を数回押す



機能設定開始前の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉じても機能設定開始前の表示に戻ります。

予約時刻を解除するには

例



開始時刻を「---:--」に設定してください。
(「PM11:59」→「---:--」→「AM00:00」と変わります。)

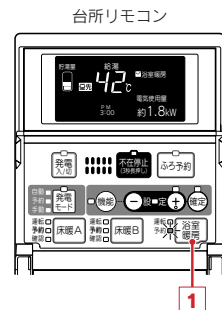
お知らせ

- ふる自動運転と浴室暖房運転の予約時刻を合わせる入浴前の予備暖房をおすすめします。
- 現在時刻が合っていることを確認してください。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 「6」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ^②を押すと「暖房グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 設定を行わずに終了する場合はふたを閉じてください。機能設定開始前の表示に戻ります。
約30秒間放置しても終了します。

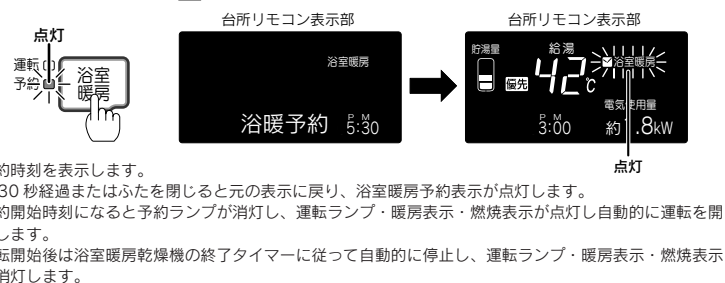
暖房運転のしかた

浴室暖房運転の予約運転

- 予約時刻になると自動的に浴室暖房運転を行い、浴室暖房乾燥機の終了タイマーに従って自動的に停止します。
- 浴室暖房乾燥機の種類によっては台所リモコンで操作できない場合があります。
その場合は浴室暖房乾燥機のリモコンで操作してください。



浴室暖房スイッチ①を数回押して予約ランプを点灯させる



浴室暖房運転の予約運転を停止したいときは

浴室暖房スイッチ①を押して予約ランプを消灯させます。

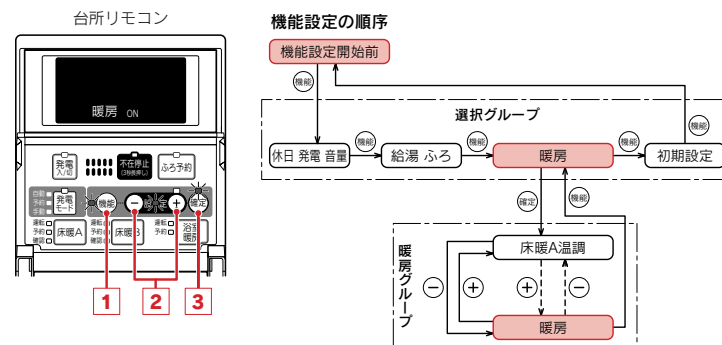


お知らせ

- 予約運転は自動的に毎日運転しません。使用するごとに設定してください。
- 現在時刻が合っていることを確認してください。
また、現在時刻が未設定の場合は予約できません。
音声で「予約できません。時計を合わせてください」とお知らせします。
- 「浴室暖房運転の予約時刻の設定」が設定されていない場合は予約できません。
- 予約中に停電すると予約が解除されることがあります。
- ふろ自動運転と浴室暖房運転の予約時刻を合わせる入浴前の予備暖房をおすすめします。

暖房運転の設定

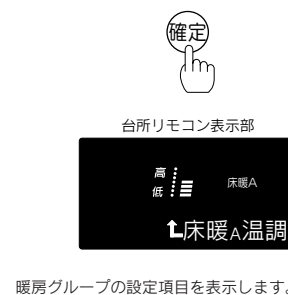
暖房水の流量をバルブの開閉で制御している暖房機を接続している場合に設定します。
設置時の設定によってはこの設定はできません。(その場合は暖房グループの「暖房」表示はありません。)



1 機能スイッチ①を数回押して「暖房」を表示させる



2 確定スイッチ③を押す



3 設定スイッチ②を押して「暖房」を表示させる

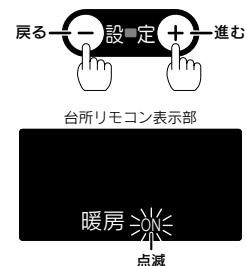


暖房運転のしかた

4 確定スイッチ^③を押す



5 設定スイッチ^②を押して ON・OFF を設定する



設定スイッチを押すごとに ON⇔OFF を交互に繰り返します。

6 確定スイッチ^③を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。

7 機能スイッチ^①を数回押す



機能設定開始前の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉しても機能設定開始前の表示に戻ります。

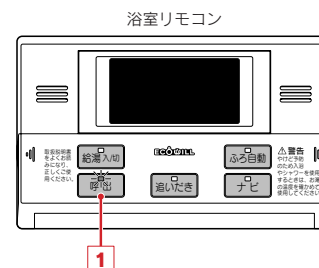
お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- 暖房運転を停止したいときは「OFF」に設定してください。
給湯スイッチを「切」にしても暖房運転は停止しません。
- 「6」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ^②を押すと「暖房グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 設定を行わずに終了する場合はふたを閉してください。機能設定開始前の表示に戻ります。
約30秒間放置しても終了します。

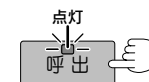
その他の使用方法

呼び出し

リモコンセットまたはリモコンセット床暖スイッチ付のみできます。



呼出スイッチ^①を押す



台所リモコンから音声で「お風呂で呼んでいます」とお知らせします。

お知らせ

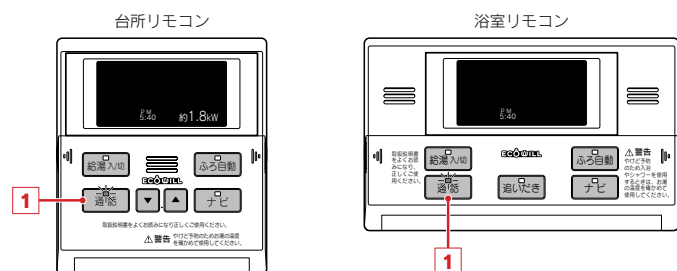
- 浴室で何か必要な物があったり、気分が悪くなって人を呼びたいときなどに、呼出スイッチで台所リモコンから「呼び出し」を報知させることができます。
- インターホンリモコンセットまたはインターホンリモコンセット床暖スイッチ付の場合は通話で行ってください。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく呼び出しできます。
また、音声ガイドの音量設定が「0(切)」または「00(切)」でも呼び出しできます。
「00(切)」の場合はブザーでお知らせします。

69 ページ

その他の使用方法

インターホンの使いかた

インターホンリモコンセットまたはインターホンリモコンセット床暖スイッチ付のみできます。



通話スイッチ①を押す
台所リモコンと浴室リモコンの呼び出し音が鳴って通話ランプが点灯します。

点灯
通話

点灯
通話

点滅
通話

点灯
通話

通話ができます。 話を受けている状態です。 通話スイッチを押しながら話すと相手の話をさえぎって話できません。 通話スイッチを押しながら話すと相手の話をさえぎって話ができます。

通話スイッチ①を押す
通話ランプが消灯し、通話状態が終了します。
通話を始めて約30分で自動的に通話ランプが消灯して通話状態が終了します。
話さなかったり、音がしない状態が約1分間続いた場合でも、自動的に通話ランプが消灯して通話状態が終了します。
自動的に通話状態を終了するときは、「通話を終了します」と音声でお知らせします。

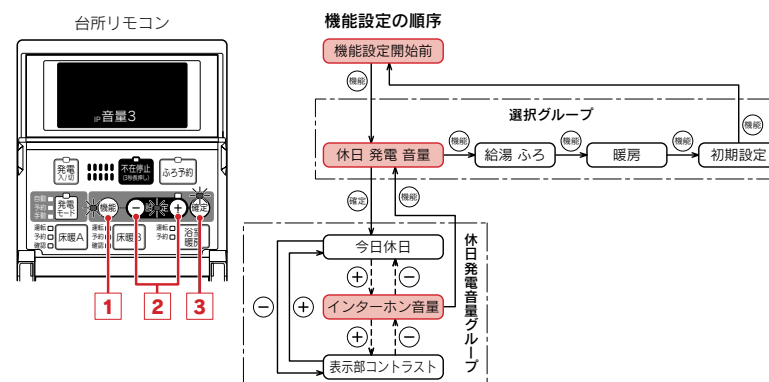
消灯
通話

お知らせ

- 音声ガイドが流れているときは通話できません。
- 通話スイッチを押した直後は、浴室リモコンからの通話モードになっています。
- 通話スイッチを押しているリモコンの通話が優先されます。
- 話しはじめるときに、音声が一瞬途切れることがあります。
- スイッチ操作などを行ったときに、音声途切れることがあります。
- 音声途切れたり、声が小さいときはリモコンに近づいて話してください。
- 台所リモコンから話をするときはリモコンから約20cm離れて話してください。
- リモコンに近づきすぎると、相手のリモコンで音声聞きとりにくいことがあります。
- 通話スイッチを押しながら話す場合は、押す時間が短いと通話状態が終了することがあります。

インターホンの音量の設定

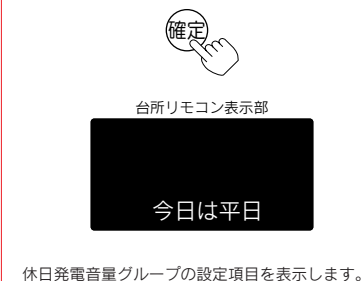
台所リモコンの場合



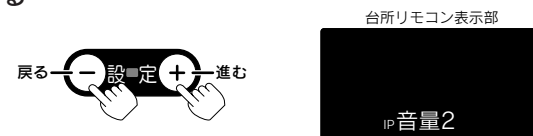
1 機能スイッチ①を押して「休日 発電 音量」を表示させる



2 確定スイッチ③を押す



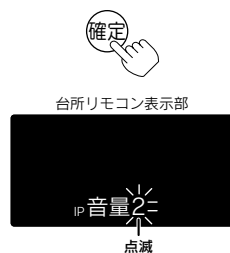
3 設定スイッチ②を押して「インターホン音量(IP 音量)」を表示させる



使
い
か
た

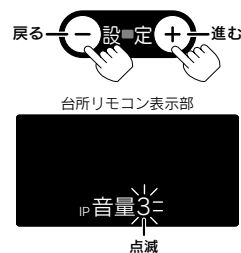
その他の使用方法

4 確定スイッチ^③を押す



インターホンの音量が点滅します。

5 設定スイッチ^②を押してインターホン音量を設定する



設定スイッチを押すごとに $\leftarrow 1 \leftrightarrow 2 \leftrightarrow 3 \rightarrow$ の順で変更できます。
(小) (中) (大)

6 確定スイッチ^③を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。

7 機能スイッチ^①を数回押す



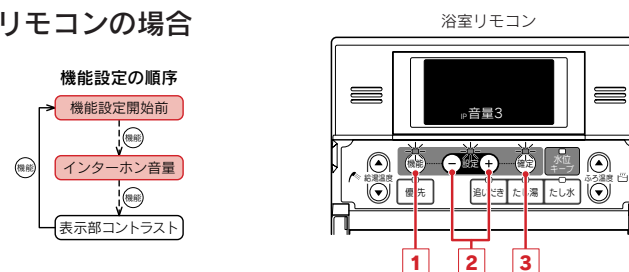
機能設定開始前の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉じても機能設定開始前の表示に戻ります。

お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンの音声は別々に音量設定をすることができます。
- お買い上げ時は音声の音量が「IP 2」に設定されています。
- 「6」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ^②を押すと「休日発電音量グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 設定を行わずに終了する場合はふたを閉じてください。機能設定開始前の表示に戻ります。
約30秒間放置しても終了します。

インターホンの音量の設定

浴室リモコンの場合

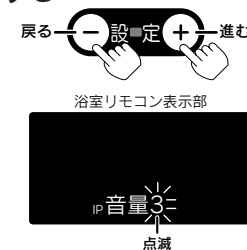


1 機能スイッチ^①を数回押して「インターホン音量(IP 音量)」を表示させる



インターホンの音量が点滅します。

2 設定スイッチ^②を押してインターホンの音量を設定する



設定スイッチを押すごとに $\leftarrow 1 \leftrightarrow 2 \leftrightarrow 3 \rightarrow$ の順で変更できます。
(小) (中) (大)

3 確定スイッチ^③を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。
確定後、約30秒間放置またはふたを閉じると機能設定開始前の表示に戻ります。

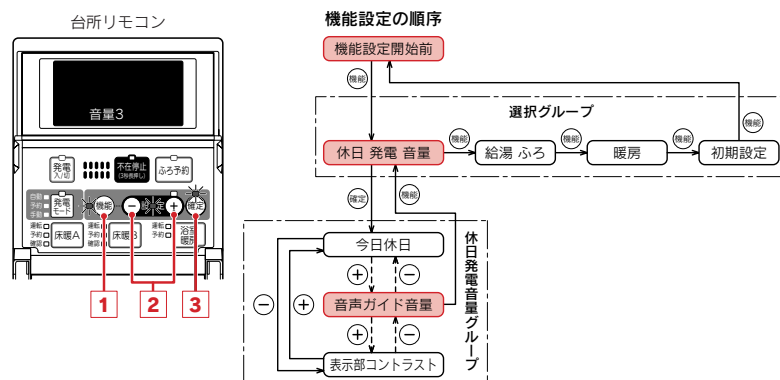
お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンの音声は別々に音量設定をすることができます。
- お買い上げ時は音声の音量が「IP 2」に設定されています。

その他の使用方法

音声ガイドの音量の設定

台所リモコンの場合



1 機能スイッチ①を押して「休日 発電 音量」を表示させる



2 確定スイッチ③を押す



休日発電音量グループの設定項目を表示します。

3 設定スイッチ②を押して「音声ガイド音量(音量)」を表示させる

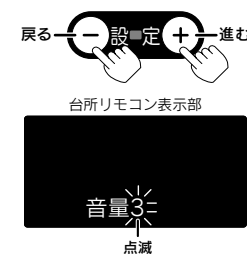


4 確定スイッチ③を押す



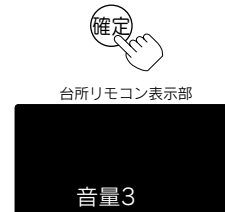
音声ガイドの音量が点滅します。

5 設定スイッチ②を押して音声ガイドの音量を設定する



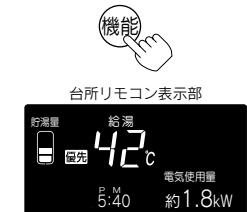
設定スイッチを押すごとに
00<=>0<=>1<=>2<=>3 の順で変更できます。
(※1)(※2)(小)(中)(大)

6 確定スイッチ③を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。

7 機能スイッチ①を数回押す



機能設定開始前の表示に戻ります。
約 30 秒間放置またはふたを閉しても機能設定開始前の表示に戻ります。

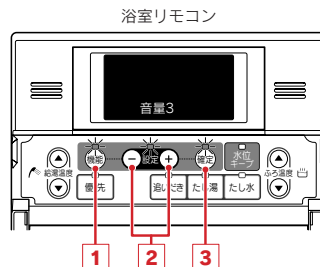
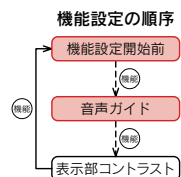
お知らせ

- ※1……音量を「00(切)」にすると音声ガイド、操作音(ビツ)、ナビ表示の音声ガイドが消えますが、呼び出し音は消えません。
- ※2……音量を「0(切)」にすると音声ガイドおよび操作音(ビツ)は消えますが、ナビ表示の音声ガイドと呼び出し音は消えません。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンは別々に音量設定をすることができます。
- お買い上げ時は「2」に設定されています。
- 「6」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「休日発電音量」グループ内の機能を続けて設定できます。
- 設定を行わずに終了する場合はふたを閉じてください。機能設定開始前の表示に戻ります。
約 30 秒間放置しても終了します。

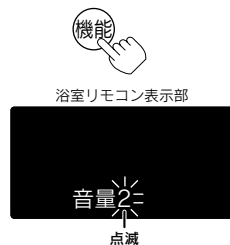
その他の使用方法

音声ガイドの音量の設定

浴室リモコンの場合



1 機能スイッチ[1]を数回押して「音声ガイドの音量(音量)」を表示させる



音声ガイドの音量が点滅します。

2 設定スイッチ[2]を押して音声ガイドの音量を設定する



設定スイッチを押すごとに
00 ↔ 0 ↔ 1 ↔ 2 ↔ 3 の順で変更できます。
(※1)(※2)(小)(中)(大)

3 確定スイッチ[3]を押す

音声で「変更されました」とお知らせします。確定後、約30秒間放置またはふたを閉じると機能設定開始前の表示に戻ります。



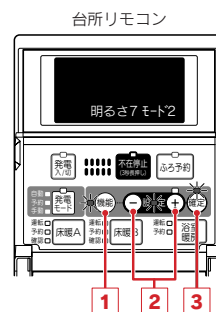
お知らせ

- ※1……音量を「00(切)」にすると音声ガイド、操作音(ピッ)、ナビ表示の音声ガイドが消えますが、呼び出し音は消えません。
- ※2……音量を「0(切)」にすると音声ガイドおよび操作音(ピッ)は消えますが、ナビ表示の音声ガイドと呼び出し音は消えません。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンは別々に音量設定をすることができます。
- お買い上げ時は「2」に設定されています。

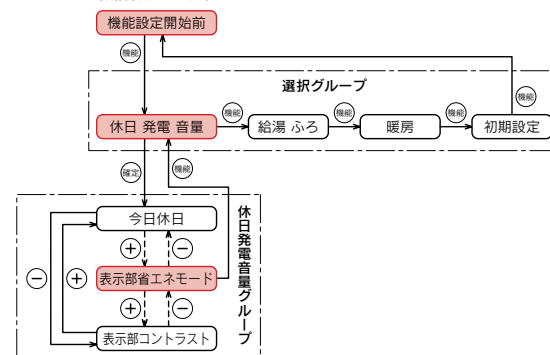
リモコン表示部の省エネモードの設定

リモコン表示部の明るさと省エネモードが変更できます。

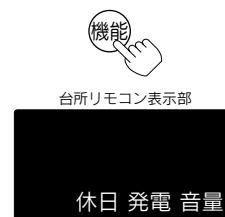
台所リモコンの場合



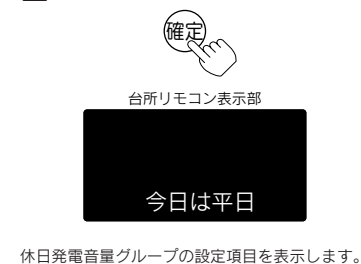
機能設定の順序



1 機能スイッチ[1]を押して「休日 発電 音量」を表示させる

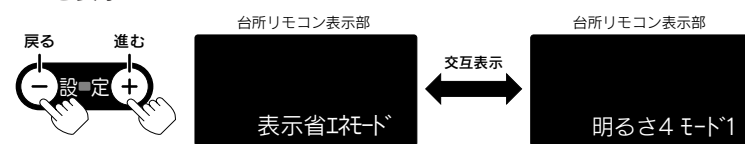


2 確定スイッチ[3]を押す



休日発電音量グループの設定項目を表示します。

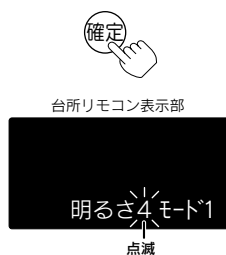
3 設定スイッチ[2]を押して「表示部省エネモード(明るさ モード)」を表示させる



使
い
か
た

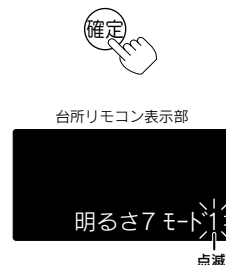
その他の使用方法

4 確定スイッチ③を押す



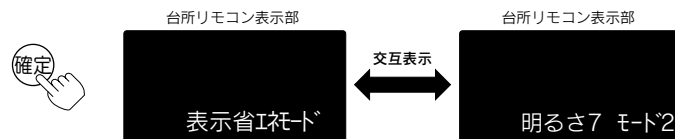
表示部の明るさの設定が点滅します。

6 確定スイッチ③を押す



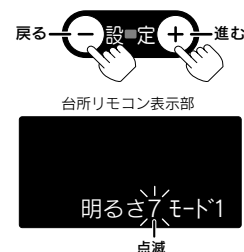
音声で「変更されました」とお知らせし、モードの設定が点滅します。

8 確定スイッチ③を押す



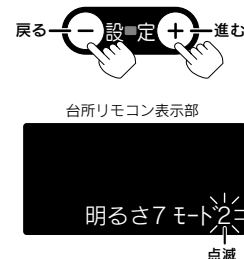
音声で「変更されました」とお知らせします。

5 設定スイッチ②を押して明るさを設定する



設定スイッチを押すごとに 1 ↔ 2 ... 6 ↔ 7 の順で変更できます。

7 設定スイッチ②を押してモードを設定する



設定スイッチを押すごとに 1 ↔ 2 ↔ 3 ↔ 4 の順で変更できます。

9 機能スイッチ①を数回押す



機能設定開始前の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉じても機能設定開始前の表示に戻ります。

お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンの明るさは別々に設定することができます。
- お買い上げ時には明るさは「4」、省エネモードは「1」に設定されています。
- 給湯設定温度を55℃以上に設定している場合と発電中は省エネモードにはなりません。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「休日発電音量グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 設定を行わずに終了する場合はふたを閉じてください。機能設定開始前の表示に戻ります。約30秒間放置しても終了します。
- 省エネモードの設定内容は以下となります。

| モード設定 | 省エネモードの内容 |
|-------|---|
| 1 | ガス発電・給湯暖房機を使用しない状態が約5分間続くと表示部のバックライトを暗くします。 |
| 2 | ガス発電・給湯暖房機を使用しない状態が約5分間続くと表示部のバックライトを消灯します。 |
| 3 | 表示部のバックライトを常に明るくします。 |
| 4 | 表示部のバックライトを常に消灯します。 |

- 省エネモード中にリモコンを操作すると表示部のバックライトは元の明るさに戻ります。ガス発電・給湯暖房機を使用しなければ約10秒後に再び省エネモードになります。

その他の使用方法

リモコン表示部の省エネモードの設定 浴室リモコンの場合

お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンの明るさは別々に設定することができます。
- お買い上げ時には明るさは「4」、省エネモードは「1」に設定されています。
- 給湯設定温度を 55℃ 以上に設定している場合は省エネモードにはなりません。

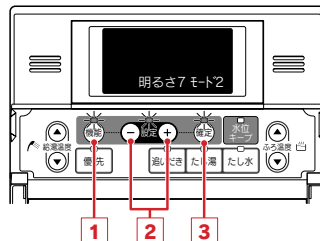
機能設定の順序

機能設定開始前

表示部省エネモード

表示部コントラスト

浴室リモコン



1 機能スイッチ[1]を数回押して「表示部省エネモード(明るさモード)」を表示させる

浴室リモコン表示部

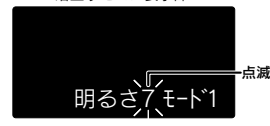


表示部の明るさの設定が点滅します。

2 設定スイッチ[2]を押して明るさを設定する

戻る - 設定 + 進む

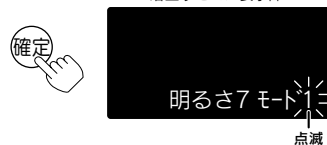
浴室リモコン表示部



設定スイッチを押すごとに 1 ↔ 2 ... 6 ↔ 7 の順で変更できます。

3 確定スイッチ[3]を押す

浴室リモコン表示部



音声で「変更されました」とお知らせし、モードの設定が点滅します。

5 確定スイッチ[3]を押す

音声で「変更されました」とお知らせします。確定後、約 30 秒間放置またはふたを閉じると機能設定開始前の表示に戻ります。

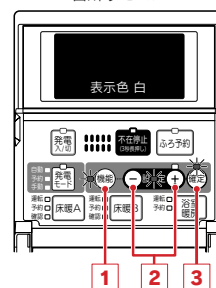


リモコン表示部の表示色の設定

表示部のバックライト(表示色)を設定することができます。

台所リモコンの場合

台所リモコン



機能設定の順序

機能設定開始前

選択グループ

休日 発電 音量

給湯 ふろ

暖房

初期設定

今日休日

表示部表示色

表示部コントラスト

休日 発電 音量 グループ

1 機能スイッチ[1]を押して「休日 発電 音量」を表示させる



台所リモコン表示部

休日 発電 音量

2 確定スイッチ[3]を押す



台所リモコン表示部

今日は平日

休日 発電 音量 グループ の設定項目を表示します。

3 設定スイッチ[2]を押して「表示部表示色(表示色)」を表示させる



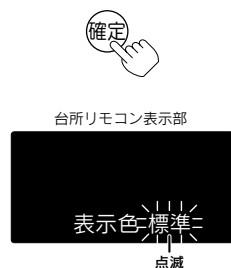
台所リモコン表示部

表示色 標準

使
い
か
た

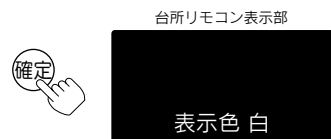
その他の使用方法

4 確定スイッチ^③を押す



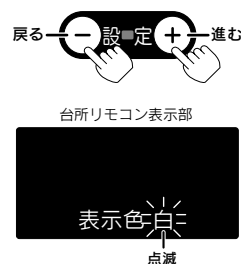
表示色の設定が点滅します。

6 確定スイッチ^③を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。

5 設定スイッチ^②を押して色を設定する



設定スイッチを押すごとに
標準 ↔ 白 ↔ 橙 ↔ 淡い橙
の順で変更できます。

7 機能スイッチ^①を数回押す



機能設定開始前の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉じても機能設定開始前の表示に戻ります。

お知らせ

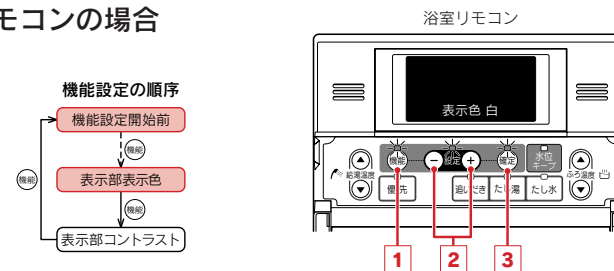
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンの表示色は別々に設定することができます。
- お買い上げ時には「標準」に設定されています。
- 「6」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ^②を押すと「休日発電音量グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 設定を行わずに終了する場合はふたを閉じてください。機能設定開始前の表示に戻ります。約30秒間放置しても終了します。
- 設定内容の詳細は右表を参照してください。

| 設定 | 運転状態 | 表示色 |
|-----|----------|--------|
| 標準 | 給湯「入」・ナビ | 白(※1) |
| | 給湯「切」 | 消灯(※2) |
| | 発電 | 橙(※3) |
| 白 | 給湯「入」・ナビ | 白 |
| | 給湯「切」 | 消灯 |
| 橙 | 給湯「入」・ナビ | 橙 |
| | 給湯「切」 | 消灯 |
| 淡い橙 | 給湯「入」・ナビ | 淡い橙 |
| | 給湯「切」 | 消灯 |

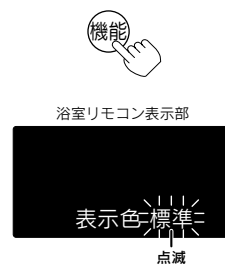
※1 発電中は橙が点灯します。
※2 台所リモコンの場合は発電中は橙が点灯します。
※3 浴室リモコンの場合は給湯「切」中は消灯します。

リモコン表示部の表示色の設定

浴室リモコンの場合

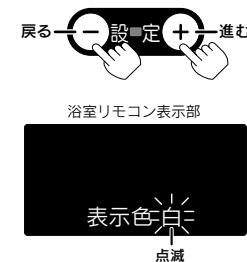


1 機能スイッチ^①を数回押して「表示部表示色(表示色)」を表示させる



表示色の設定が点滅します。

2 設定スイッチ^②を押して色を設定する



設定スイッチを押すごとに
標準 ↔ 白 ↔ 橙 ↔ 淡い橙
の順で変更できます。

3 確定スイッチ^③を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。
確定後、約30秒間放置またはふたを閉じると機能設定開始前の表示に戻ります。

お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンの表示色は別々に設定することができます。
- お買い上げ時には「標準」に設定されています。
- 設定内容の詳細は左表を参照してください。

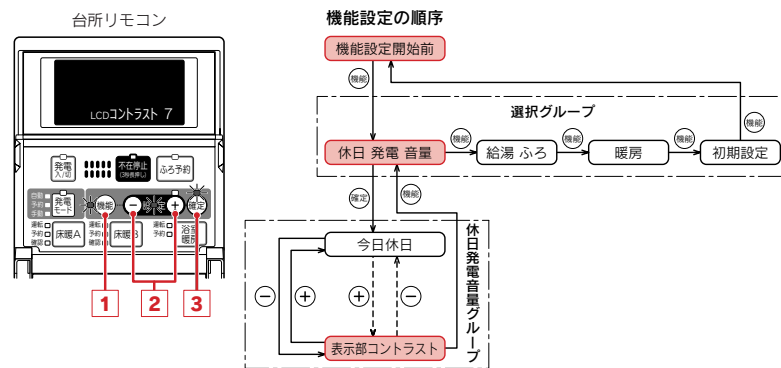
使
い
か
た

その他の使用方法

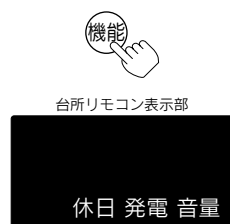
リモコン表示部のコントラストの設定

液晶表示部(LCD)の濃淡のバランスを調節できます。

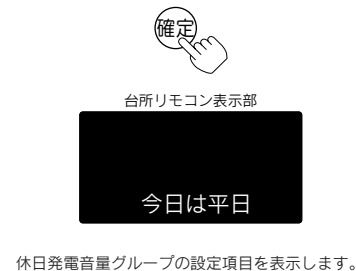
台所リモコンの場合



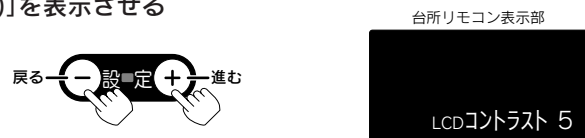
1 機能スイッチ①を押して「休日 発電 音量」を表示させる



2 確定スイッチ③を押す



3 設定スイッチ②を押して「表示部コントラスト(LCD コントラスト)」を表示させる



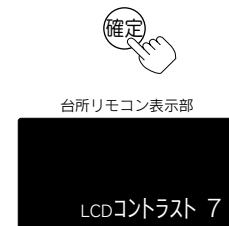
4 確定スイッチ③を押す



5 設定スイッチ②を押してLCD コントラストを設定する



6 確定スイッチ③を押す



7 機能スイッチ①を数回押す



お知らせ

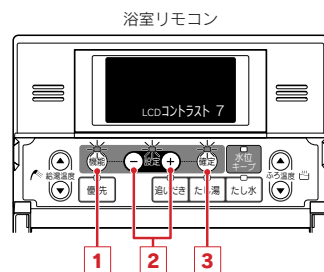
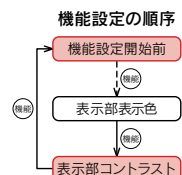
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンのコントラストは別々に設定することができます。
- お買い上げ時には「5」に設定されています。
- 「6」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「休日発電音量グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 設定を行わずに終了する場合はふたを閉じてください。機能設定開始前の表示に戻ります。約 30 秒間放置しても終了します。

その他の使用方法

リモコン表示部のコントラストの設定

液晶表示部(LCD)の濃淡のバランスを調節できます。

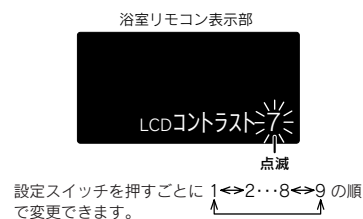
浴室リモコンの場合



1 機能スイッチ^①を数回押して「表示部コントラスト(LCDコントラスト)」を表示させる



2 設定スイッチ^②を押してLCDコントラストを設定する



3 確定スイッチ^③を押す

音声で「変更されました」とお知らせします。確定後、約 30 秒間放置またはふたを閉じると機能設定開始前の表示に戻ります。

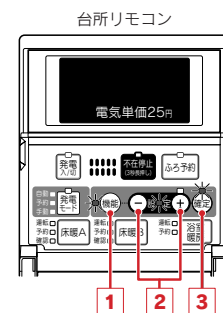


お知らせ

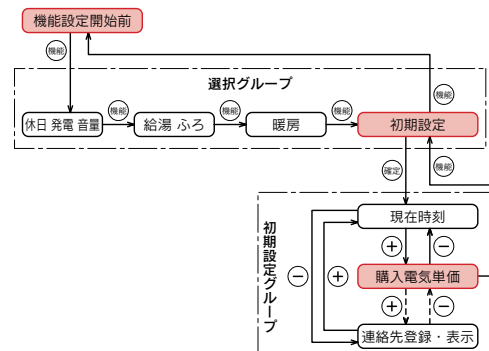
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンのコントラストは別々に設定することができます。
- お買い上げ時には「5」に設定されています。

ナビ表示について

購入電気単価の設定 ナビ表示で表示する発電金額の単価を設定します。



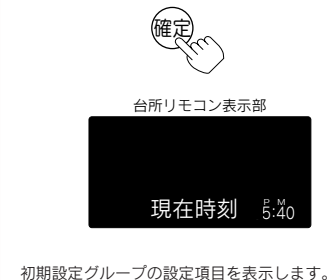
機能設定の順序



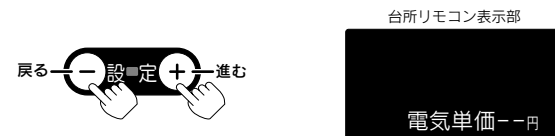
1 機能スイッチ^①を数回押して「初期設定」を表示させる



2 確定スイッチ^③を押す

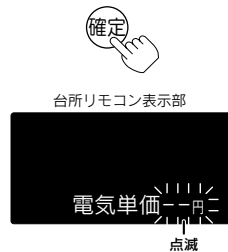


3 設定スイッチ^②を押して「購入電気単価(電気単価)」を表示させる



ナビ表示について

4 確定スイッチ^③を押す



単価が点滅します。

6 確定スイッチ^③を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。

5 設定スイッチ^②を押して電気単価を設定する



1回ずつ押すと1単位、押し続けると早く変わります。

7 機能スイッチ^①を数回押す



機能設定開始前の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉じても機能設定開始前の表示に戻ります。

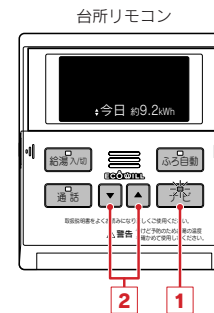
お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には電気単価は設定されていません。
- 単価を0円に設定した場合は発電金額の表示と音声は出ません。
- 発電金額とは発電した電気料金の概算です。また、発電金額はすべて目安です。
- 「6」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ^②を押すと「初期設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 設定を行わずに終了する場合はふたを閉じてください。機能設定開始前の表示に戻ります。約30秒間放置しても終了します。

ナビ表示

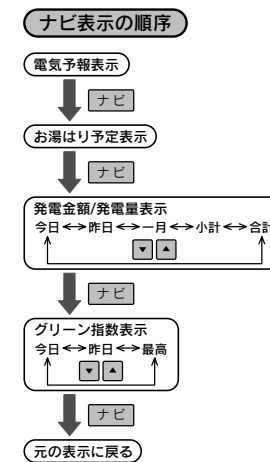
お客様に上手な使い方をお知らせする機能です。
表示と音声でお知らせします。

台所リモコンの場合



ナビスイッチ^①を押す

ナビスイッチを押すごとに右の順序で表示します。



電気予報表示

発電開始予定時刻と発電終了予定時刻の目安を表示します。

1日に3回以上の発電予定がある場合でも表示する電気予報は2つまでです。

1日に2回発電しない場合は予定2の時刻表示が「-:-」になります。

その日のお湯と電気の使用状況によっては電気予報通りに発電しないことがあります。

予定通りに発電させたい場合は「**予報発電の設定**」に従ってください。

95~98ページ

電気予報は学習機能によって電気・給湯・暖房端末機の使用・ふろ運転等の使用時刻や使用量を記憶し、これに基づいてその日の最適な発電時間帯を決定しています。

ふろ予約や暖房予約の設定によって電気予報の時間帯は変動します。

今日の主な発電時間は午前(午後)〇〇時〇〇分から午前(午後)〇〇時〇〇分です。
午前(午後)〇〇時〇〇分から午前(午後)〇〇時〇〇分です。〔2回発電する場合〕
この時間帯はお得な電気をご利用できます。



使
い
か
た

ナビ表示について



お湯はり予定表示

排熱で沸かしたお湯が「お湯はり」できる量になる予定時刻を表示します。

今日のお湯はりは午前(午後)〇〇時〇〇分以降が
お得です。

浴そうと接続していない場合は下記の表示になり音声は出
ません。

台所リモコン表示部

ふろ予定 5:30

台所リモコン表示部

ふろ予定 無



発電金額 / 発電量表示

発電金額と発電量を交互に表示します。

給湯温度調節スイッチ②を押すと今日<=>昨日<=>一月<=>小計<=>合計 の順で表示します。
(ひと月) (積算) (設置後積算)

発電金額と発電量を表示します。

台所リモコン表示部

今日 約248円

台所リモコン表示部

今日 約9.2kWh

交互表示



グリーン指数表示

ガスエンジン発電ユニットを効率よく動かすことで、CO₂の排出量を削減することができます。
CO₂の削減量を杉の木の本数に置き換えて表示しています。

給湯温度調節スイッチ②を押すと今日<=>昨日<=>最高記録 の順で表示します。
昨日のグリーン指数が記録を更新すると「昨日は記録を更新しました。」とお知らせして交互に表示します。

記録を表示します。

昨日は記録を更新しました。

台所リモコン表示部

昨日の 82

台所リモコン表示部

グリーン指数 82

台所リモコン表示部

新記録



ナビ表示終了

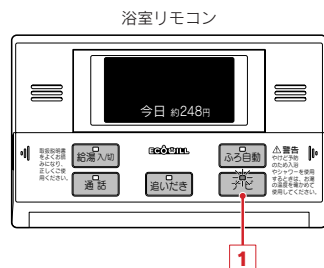
元の表示に戻ります。
ナビ表示の途中で何も操作しない状態が約30秒間続くと元の表示に戻ります。

使
い
か
た

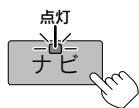
ナビ表示について

ナビ表示 お客様に上手な使い方をお知らせする機能です。
表示と音声でお知らせします。

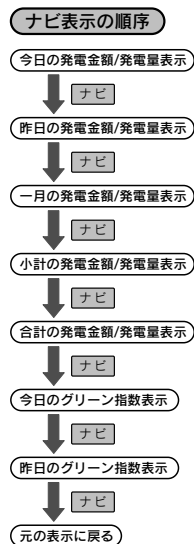
浴室リモコンの場合



ナビスイッチ¹を押す

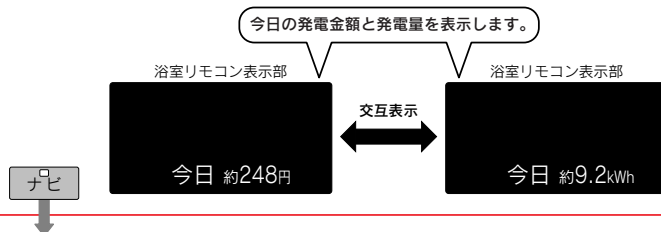


ナビスイッチを押すごとに右の順序で表示します。



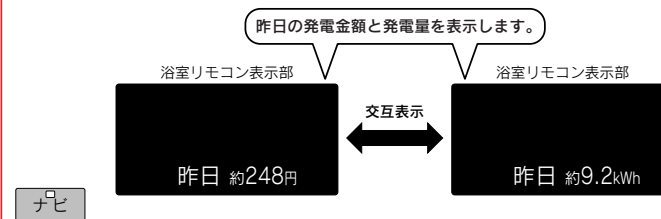
今日の発電金額 / 発電量表示

発電金額と発電量を交互に表示します。



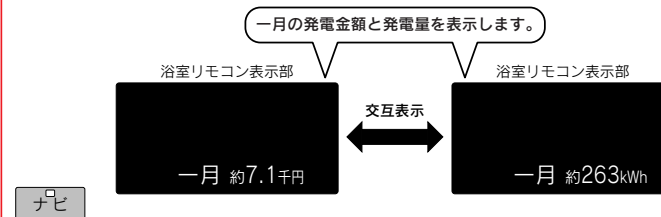
昨日の発電金額 / 発電量表示

発電金額と発電量を交互に表示します。



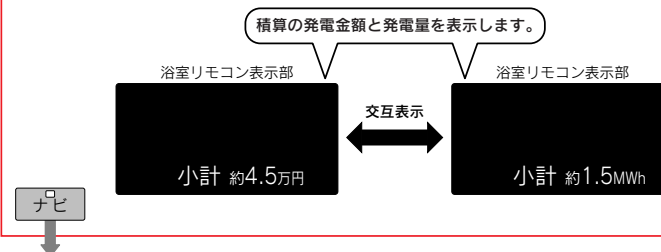
一月(ひと月)の発電金額 / 発電量表示

発電金額と発電量を交互に表示します。



小計(積算)の発電金額 / 発電量表示

発電金額と発電量を交互に表示します。

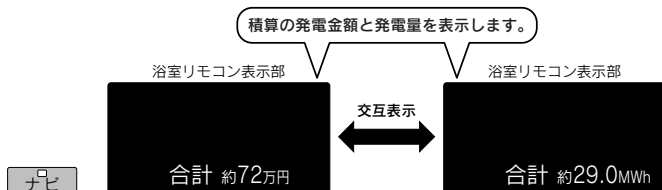


ナビ表示について



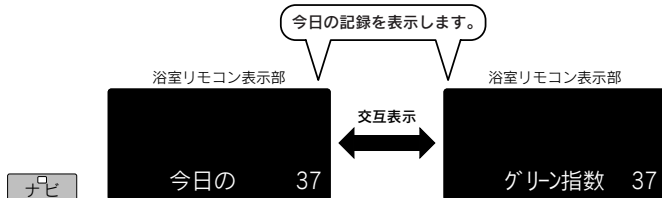
合計(設置後積算)の発電金額 / 発電量表示

発電金額と発電量を交互に表示します。



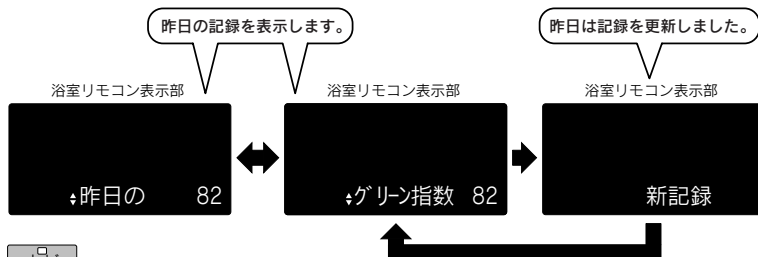
今日のグリーン指数表示

ガスエンジン発電ユニットを効率よく動かすことで、CO₂の排出量を削減することができます。CO₂の削減量を杉の木の本来に置き換えて表示しています。



昨日のグリーン指数表示

ガスエンジン発電ユニットを効率よく動かすことで、CO₂の排出量を削減することができます。CO₂の削減量を杉の木の本来に置き換えて表示しています。昨日のグリーン指数が記録を更新すると「昨日は記録を更新しました。」とお知らせして交互に表示します。



ナビ表示終了

元の表示に戻ります。
ナビ表示の途中でも何も操作しない状態が約30秒間続くと元の表示に戻ります。

お知らせ

- 「今日」とは今日の午前0時から現在までのことです。
- 「昨日」とは昨日の午前0時から昨日の午後11時59分までのことです。
- 「一月(ひと月)」とは30日前から昨日までの30日間のことです。
- 「小計(積算)」とは排熱利用給湯暖房ユニット設置後または「ナビ積算クリアの設定」をした日から昨日までのことです。
- 「合計(設置後積算)」とは排熱利用給湯暖房ユニット設置後から昨日までのことです。
- 「発電量」とはガスエンジン発電ユニットの発電電力量から余剰電力回収ヒーターの消費電力量を差し引いたものです。

発電量の音声は以下の条件のときだけ発声します。

$$A = (\text{ガスエンジン発電ユニットの発電電力量} - \text{余剰電力回収ヒーターの消費電力量}) \div \text{ガスエンジン発電ユニットの発電電力量} \times 100$$

- ・A ≥ 80の場合「お得な電気を上手にご利用いただきました。」
- ・A < 70の場合「お得な電気が余りました。電気の使用は発電中がお得です。」

- 「発電金額」は購入電気単価の設定をしていない場合や0円に設定した場合はー円と表示します。

← 86・87 ページ

- 「グリーン指数」とはガスエンジン発電ユニットを運転することにより、どれだけ環境に貢献(CO₂の削減)できたかを数値で表したものです。数字が大きいくほど、よりCO₂の削減ができたことになります。

$$\text{グリーン指数} = (A + B - C) \times D$$

- A : ガスエンジン発電ユニットで発電した電気のうち家庭内で電気として利用した量を平均的な火力発電所でまかなった場合のCO₂排出量
- B : 発電の際に回収した熱を一般的な給湯器でまかなった場合のCO₂排出量
- C : 発電の際に発生したCO₂排出量
- D : 杉の木のCO₂吸収量をもとにした係数

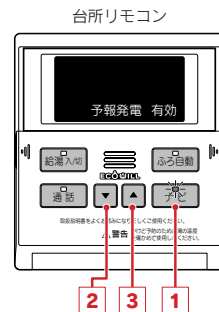
- イラストは運転停止中に操作した場合で、運転中にナビを操作した場合はドット表示部以外の表示はそのまま表示します。ただし、優先表示は消灯します。

ナビ表示について

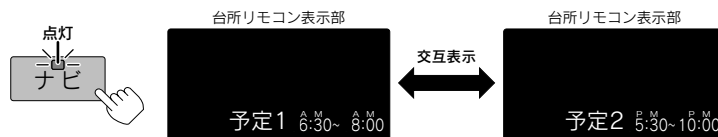
予報発電の設定

予約発電モード、自動発電・予約発電モードの際に、ナビ表示の電気予報表示通りに発電することができます。

ナビ表示中に設定する場合



1 ナビスイッチ①を1回押す



発電予定を表示します。

1日に3回以上の発電予定がある場合でも表示する電気予報は2つまでです。
1日に2回発電しない場合は予定2の時刻表示が「--:--」になります。

2 給湯温度調節スイッチ②を押す



予報発電内容が表示されます。

3 給湯温度調節スイッチ②を押し予報発電を設定する



給湯温度調節スイッチ②を押すごとに有効 ↔ 無効を交互に繰り返します。

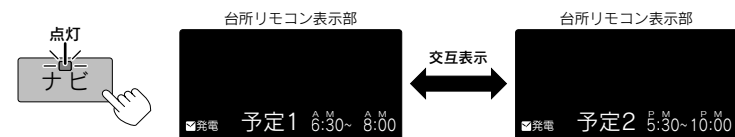
4 給湯温度調節スイッチ③を押し確定する



■発電が表示します。

発電モードが自動的に予約発電モードになり予約ランプが点灯します。

5 ナビスイッチ①を押す



発電予定を表示します。

1日に3回以上の発電予定がある場合でも表示する電気予報は2つまでです。
1日に2回発電しない場合は予定2の時刻表示が「--:--」になります。

6 ナビスイッチ①を数回押す



設定前の表示に戻ります。

何も操作しない状態で約30秒間続くと設定前の表示に戻ります。

お知らせ

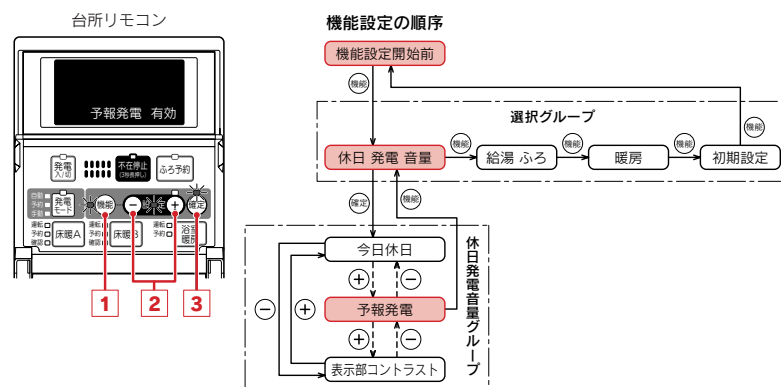
- お買い上げ時には「無効」に設定されています。
- 「予報発電の設定」を「有効」に設定すると発電予報表示(ナビ表示)で表示した時間帯に発電します。「無効」に設定すると「予約発電モードの予約時刻の設定」で設定した時間帯に発電します。
- 電気予報はその日のお湯と電気の使用状況によって変わることがあります。
- 現在時刻が未設定の場合は「予報発電の設定」は設定できません。

ナビ表示について

予報発電の設定

予約発電モード、自動発電・予約発電モードの際に、ナビ表示の電気予報表示通りに発電することができます。

機能設定で設定する場合



1 機能スイッチ①を押して「休日 発電 音量」を表示させる



2 確定スイッチ③を押す

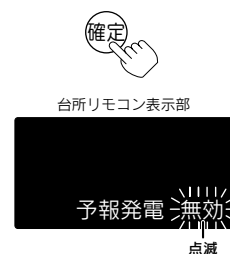


休日発電音量グループの設定項目を表示します。

3 設定スイッチ②を押して「予報発電」を表示させる

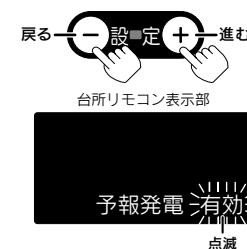


4 確定スイッチ③を押す



予報発電内容が点滅します。

5 設定スイッチ②を押して有効・無効を設定する



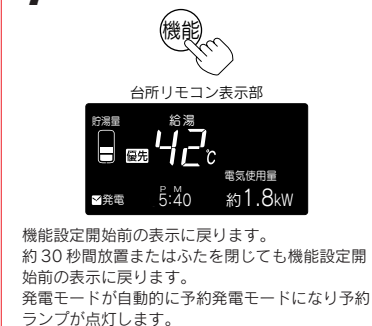
設定スイッチを押すごとに有効 ↔ 無効を交互に繰り返します。

6 確定スイッチ③を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。

7 機能スイッチ①を数回押す



機能設定開始前の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉しても機能設定開始前の表示に戻ります。
発電モードが自動的に予約発電モードになり予約ランプが点灯します。

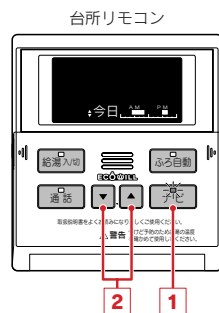
お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「無効」に設定されています。
- 「予報発電の設定」を「有効」に設定すると発電予報表示(ナビ表示)で表示した時間帯に発電します。
- 「無効」に設定すると「予約発電モードの予約時刻の設定」で設定した時間帯に発電します。
- 電気予報はその日のお湯と電気の使用状況によって変わることがあります。
- 現在時刻が未設定の場合は「予報発電の設定」は設定できません。
- 「6」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「休日発電音量グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 設定を行わずに終了する場合はふたを閉じてください。機能設定開始前の表示に戻ります。約30秒間放置しても終了します。

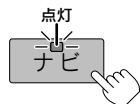
ナビ表示について

エネルギー診断表示

詳細なエネルギーデータを表示します。

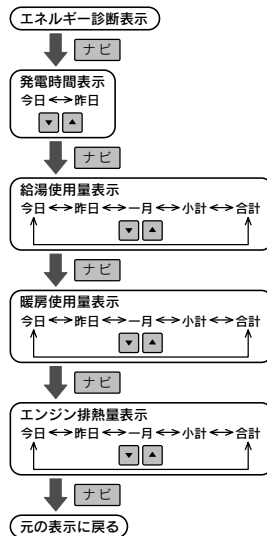


ナビスイッチ^①を3秒間押す
(初回のみ)



以降はナビスイッチを押すごとに右の順序で表示します。

エネルギー診断表示の順序



エネルギー診断表示



台所リモコン表示部

エネルギー診断

発電時間表示

給湯温度調節スイッチ^②を押すと今日<=>昨日の順で実際の発電状況を表示します。

台所リモコン表示部



台所リモコン表示部



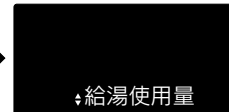
給湯使用量表示

給湯温度調節スイッチ^②を押すと今日<=>昨日<=>一月<=>小計<=>合計の順で表示します。
(ひと月) (積算) (設置後積算)

台所リモコン表示部



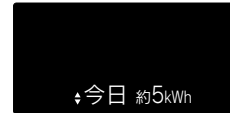
台所リモコン表示部



暖房使用量表示

給湯温度調節スイッチ^②を押すと今日<=>昨日<=>一月<=>小計<=>合計の順で表示します。
(ひと月) (積算) (設置後積算)

台所リモコン表示部



台所リモコン表示部



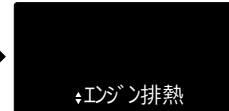
エンジン排熱量表示

給湯温度調節スイッチ^②を押すと今日<=>昨日<=>一月<=>小計<=>合計の順で表示します。
(ひと月) (積算) (設置後積算)

台所リモコン表示部



台所リモコン表示部



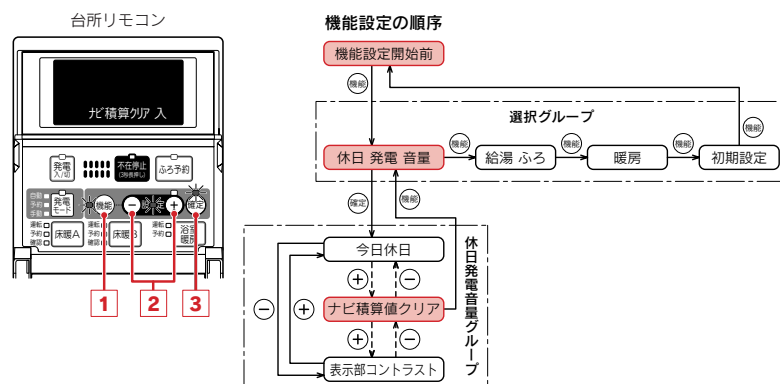
ナビ表示終了

元の表示に戻ります。
ナビ表示の途中でも何も操作しない状態が約30秒間続くと元の表示に戻ります。

ナビ表示について

ナビ積算クリアの設定

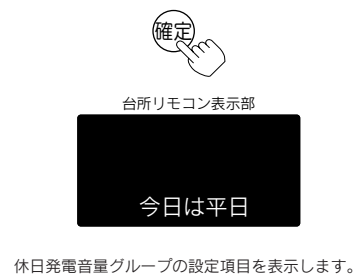
ナビ表示とエネルギー診断表示の小計(積算)データを消去します。



1 機能スイッチ①を押して「休日 発電 音量」を表示させる



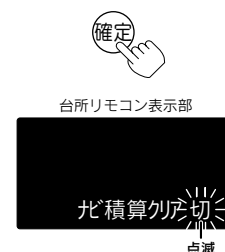
2 確定スイッチ③を押す



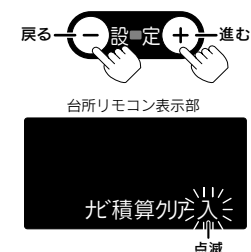
3 設定スイッチ②を押して「ナビ積算値クリア(ナビ積算クリア)」を表示させる



4 確定スイッチ③を押す



5 設定スイッチ②を押してナビ積算クリアを設定する



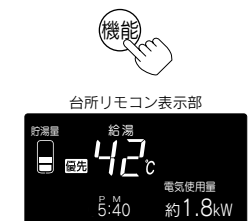
設定スイッチを押すごとに入↔切を交互に繰り返します。

6 確定スイッチ③を押す



音声で「変更されました」とお知らせし、小計(積算)データが消去されます。

7 機能スイッチ①を数回押す



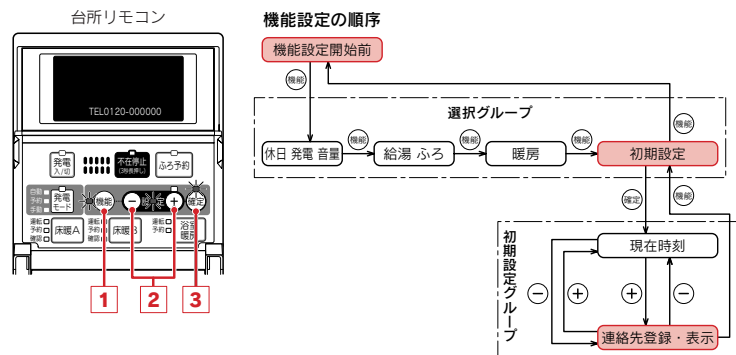
機能設定開始前の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉しても機能設定開始前の表示に戻ります。

お知らせ

- 消去するデータは下記となります。
ナビ表示……………小計(積算)の発電金額 / 発電量
エネルギー診断表示……………小計(積算)の給湯使用量、小計(積算)の暖房使用量、小計(積算)のエンジン排熱量
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「切」に設定されています。
データを消去すると自動的に「切」に戻ります。
- 「6」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「休日発電音量グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 設定を行わずに終了する場合はふたを閉じてください。機能設定開始前の表示に戻ります。
約30秒間放置しても終了します。

連絡先の登録・表示

連絡先の電話番号を登録・表示します。



1 機能スイッチ①を数回押して「初期設定」を表示させる

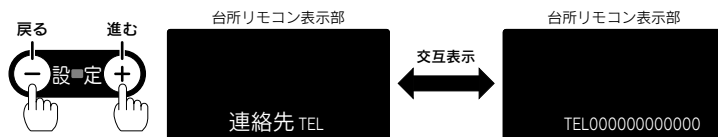


2 確定スイッチ③を押す



初期設定グループの設定項目を表示します。

3 設定スイッチ②を押して「連絡先登録・表示(連絡先)」を表示させる



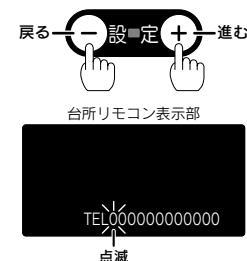
操作しても連絡先が表示されない場合は登録されていません。
連絡先を登録する場合は④以下の操作を行ってください。
約30秒間放置またはふたを閉じると機能設定開始前の表示に戻ります。

4 確定スイッチ③を押す



電話番号が点滅します。

5 設定スイッチ②を押して数字を選択する



電話番号を1つずつ登録します。

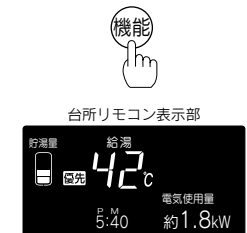
6 確定スイッチ③を押す



音声で「変更されました」とお知らせし、次の番号が点滅します。

5・6を繰り返し電話番号を登録します。
最後まで登録が済むと電話番号の点滅はなくなります。

7 機能スイッチ①を数回押す



機能設定開始前の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉じても機能設定開始前の表示に戻ります。

お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には電話番号は設定されていません。

音声ガイド一覧

台所リモコンでの操作

| 操作するスイッチ・条件など | | | 台所リモコンから出る音声ガイド | 浴室リモコンから出る音声ガイド |
|----------------------------------|-------------|--|--|----------------------------|
| 給湯「入」 | | 55℃以上 | ♪ あついお湯が出ます | あついお湯が出ます |
| | | 48℃以下 | ♪ | —— |
| 給湯「切」 | | | ♪ | —— |
| 現在時刻が未設定 | | 給湯(押す) | 時計を合わせてください | —— |
| 台所リモコン優先のとき | 給湯温度上下 | 55℃以上 | お湯の温度が変更されました あついお湯が出ます | お湯の温度が変更されました あついお湯が出ます |
| | | 48℃以下 | お湯の温度が変更されました | お湯の温度が変更されました |
| 浴室リモコン優先のとき | 給湯温度上下 | 変更できません 優先を確認してください | | —— |
| ふろ自動 | 「入」 | 貯湯タンクにお湯がたまっているときまたは発電していないとき | お湯はりをします | —— |
| | | 発電中で貯湯タンクにお湯がたまっていないとき | お湯はりをします もう一度スイッチを押せば、お得なお湯がご利用できます およそ午前(午後)〇〇時頃、お風呂に入れます | —— |
| | お湯はり・沸き上げ後 | | ♪ お風呂が沸きました | —— |
| ふろ予約「入」 | 現在時刻が設定済み | お湯はりが予約されました | | —— |
| | 現在時刻が未設定 | 予約できません 時計を合わせてください | | —— |
| 通話が自動的に終了するとき(※) | | | 通話を終了します | —— |
| 発電モード | モードを切り替えたとき | 変更されました | | —— |
| | | 現在時刻が未設定 | 予約できません 時計を合わせてください | —— |
| | | 予約時刻が未設定 | 予約できません 確認してください | —— |
| | 受付可能のとき | 発電します | | —— |
| | 発電を停止するとき | 発電を停止します | | —— |
| | 発電不可のとき | 受付できません 確認してください 受付できません タンクのお湯がいっぱいです | | —— —— |
| 発電「入」 | 受付可能のとき | 発電します | | —— |
| 発電「切」 | 発電を停止するとき | 発電を停止します | | —— |
| 床暖Aまたは床暖Bまたは浴室暖房 | 予約 | 現在時刻が未設定 | 予約できません 時計を合わせてください | —— |
| | | 予約時刻が未設定 | 予約できません 確認してください | —— |
| 不在停止(約3秒間押す) | | | 不在停止します | —— |
| 不在停止のとき | 不在停止 | | 不在停止を解除します | —— |
| 機能 | 設定 | 確定 | 変更されました | —— |
| 操作を誤ったとき | | | 受付できません 確認してください | —— |
| グリーン指数の記録を更新した翌日にいずれかのスイッチを押したとき | | | 昨日は記録を更新しました | —— |

※の音声はインターホン機能付きのリモコンのみ発声します。
♪はメロディーが鳴ることを表しています。ナビスイッチの音声ガイドは107ページを参照してください。

浴室リモコンでの操作

| 操作するスイッチ・条件など | | 浴室リモコンから出る音声ガイド | 台所リモコンから出る音声ガイド |
|-------------------|------------|-------------------------------|---|
| 給湯「入」 | 55℃以上 | ♪ あついお湯が出ます | あついお湯が出ます |
| | 48℃以下 | ♪ | —— |
| 給湯「切」 | | ♪ | —— |
| 現在時刻が未設定 | | 給湯(押す) | 時計を合わせてください |
| 浴室リモコン優先のとき | 優先「切」 | 55℃以上 | お湯の温度が変更されました あついお湯が出ます |
| | | 48℃以下 | お湯の温度が変更されました お湯の温度が変更されました |
| | 給湯温度上下 | 55℃以上 | お湯の温度が変更されました あついお湯が出ます |
| | | 48℃以下 | お湯の温度が変更されました お湯の温度が変更されました |
| 台所リモコン優先のとき | 優先「入」 | 55℃以上 | お湯の温度が変更されました あついお湯が出ます |
| | | 48℃以下 | お湯の温度が変更されました お湯の温度が変更されました |
| | 給湯温度上下 | 変更できません 優先を確認してください | —— |
| ふろ自動 | 「入」 | 貯湯タンクにお湯がたまっているときまたは発電していないとき | お湯はりをする |
| | | 発電中で貯湯タンクにお湯がたまっていないとき | お湯はりをする もう一度スイッチを押せば、お得なお湯がご利用できます およそ午前(午後)〇〇時頃、お風呂に入れます |
| | お湯はり・沸き上げ後 | | ♪ お風呂が沸きました |
| ふろ温度上下 | | 変更されました | —— |
| 水位キープ「切」 | | 水位キープを解除します | —— |
| 水位キープ「入」 | | 水位キープを開始します | —— |
| 追いだき | | 追いだきを行います | —— |
| 呼出(※1) | | —— | ♪ お風呂で呼んでいます(2回) |
| たし湯 | | たし湯を行います | —— |
| たし水 | | たし水を行います | —— |
| 通話が自動的に終了するとき(※2) | | 通話を終了します | —— |
| 機能 | 設定 | 確定 | 変更されました |
| 操作を誤ったとき | | 受付できません 確認してください | —— |

※1の音声はインターホン機能が付かないリモコンのみ発声します。
※2の音声はインターホン機能付きのリモコンのみ発声します。
♪はメロディーが鳴ることを表しています。ナビスイッチの音声ガイドは107ページを参照してください。

音声ガイド一覧

ナビスイッチでの操作

| 項目 | 音 声 ガ イ ド |
|--------------------------------|---|
| 発電予定表示 | 今日の主な発電時間は午前(午後)〇〇時〇〇分から午前(午後)〇〇時〇〇分です。午前(午後)〇〇時〇〇分から午前(午後)〇〇時〇〇分です。〔2回発電する場合〕この時間帯はお得な電気をご利用できます。 |
| お湯はり予定表示 | 今日のお湯はりは午前(午後)〇〇時〇〇分以降がお得です。 |
| 発電金額/発電量表示 | 今日(昨日・一月・積算)の発電金額と発電量を表示します。 今日(昨日・一月・積算)の発電量を表示します。(※1) お得な電気とお湯を上手にご利用いただけました。(※2) お得な電気が余りました。電気の使用は発電中がお得です。(※3) |
| グリーン指数表示 | 今日(昨日)の記録を表示します。(※4) 昨日は記録を更新しました。(※5) 記録を表示します。(※6) |
| エネルギー診断 | 表示します。 |
| 発電時間表示 | 今日(昨日)の記録を表示します。 |
| 給湯使用量表示 暖房使用量表示 エンジン排熱表示 | 今日(昨日・一月・積算)の記録を表示します。 |

※1の音声ガイドは単価の入力が未設定または0円に設定している場合です。
 ※2の音声ガイドは発電した電気の利用率が高い場合です。
 ※3の音声ガイドは発電した電気の利用率が低い場合です。
 ※4の音声ガイドは今日と昨日のグリーン指数を表示した場合です。
 ※5の音声ガイドは昨日のグリーン指数が記録を更新した場合です。
 ※6の音声ガイドは最高記録のグリーン指数を表示した場合です。
 音声ガイドは操作したリモコンから発声します。

94 ページ

冬期の凍結による破損防止について

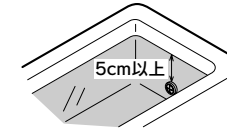
凍結予防

●冬期には寒冷地だけでなく暖かい地方でも急な寒波のために、排熱利用給湯暖房ユニットや配管が凍結して破損することがあります。冬期には充分注意してください。

1 凍結予防装置による方法(自動)

浴そうの水位の確認

必ず循環アダプターより約5cm以上給水してください。浴そう内の水を循環させ、排熱利用給湯暖房ユニット内のふる経路と追いき配管の凍結を予防します。



- 停電した場合や専用ブレーカーを「切」にすると「1 凍結予防装置による方法」では凍結予防装置が作動しないので効果がありません。
- 「2 排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」の凍結予防方法を行ってください。
- 凍結した場合はそのままでは絶対に使用しないでください。故障の原因になります。再使用時はすべての給湯栓(シャワーなどを含む)を開いて水が出ることや、排熱利用給湯暖房ユニットや配管から水漏れがないことを確認してください。

使
い
か
た

冬期の凍結による破損防止について

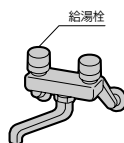
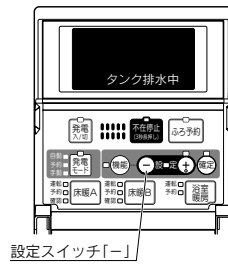
2 排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法

- 長期間にわたって排熱利用給湯暖房ユニットを使用しない場合は水抜きを行ってください。
- 再使用時は給湯回路から水張りを行ってください。111ページ
- 水抜きは配管カバーをはずして行い、終了後は取り付けてください。119ページ

排熱利用給湯暖房ユニットの水抜き

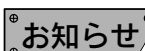
- 暖房回路に不凍液を使用している場合は(7)の作業は不要です。
不凍液を使用しているかどうかは不凍液注意シールで確認してください。
- 水抜きをする場合は貯湯量表示が点灯していないときに、以下の手順で行ってください。
- 水抜き中は他の運転操作をしないでください。

- (1)リモコンの給湯スイッチを「切」にします。
- (2)すべての給湯栓(シャワーなどを含む)を閉じます。
- (3)ガス栓①、給水元栓②、ガスエンジン発電ユニットのガス栓を閉じます。
- (4)すべての給湯栓(シャワーなどを含む)・排水栓③を開きます。
このとき台所リモコンのドット表示部に「260」の点滅と「断水を確認」「取扱説明参照」を表示します。
- (5)給水水抜き栓④・給湯水抜き栓⑤をはずします。
- (6)台所リモコンのふたを開き、設定スイッチの「-」を約3秒間押しします。
ドット表示部に「00d」の点滅と「タンク排水中」を交互に表示します。
(1)～(5)の操作を行わずに設定スイッチの「-」を押しても表示しません。
- (7)暖房「戻り」水抜き栓⑥・暖房「行き」水抜き栓⑦をはずします。
暖房回路に不凍液を使用している場合ははずさないでください。
- (8)追いだき「行き」水抜き栓⑧・追いだき「戻り」水抜き栓⑨・ふるポンプ水抜き栓⑩をはずします。
- (9)排水栓③と水抜き栓④⑤⑥⑦⑧⑨⑩から水が出なくなる、または約1時間後に「00d」の点滅と「タンク排水中」の交互表示が、「260」の点滅と「断水を確認」「取扱説明参照」の表示に変わると水抜きは完了です。
- (10)すべての水抜き栓を元通りにしっかりと取り付け、給湯栓(シャワーなどを含む)と排水栓を閉じます。
- (11)分電盤の専用ブレーカーを「切」にします。



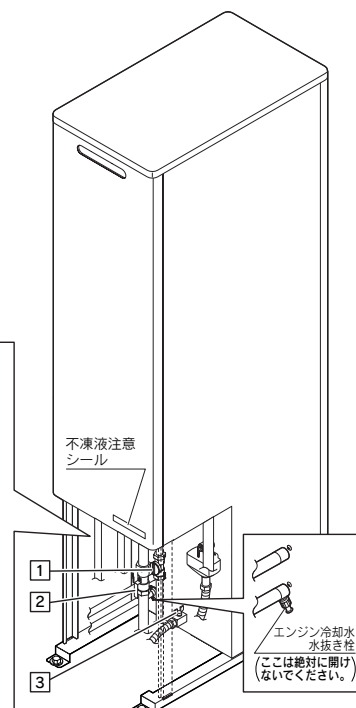
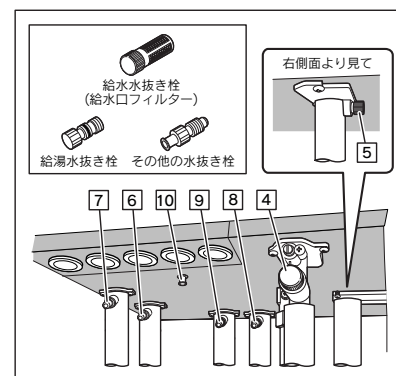
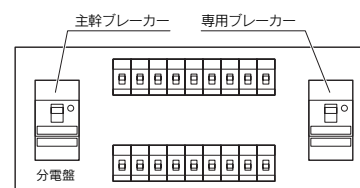
警告

水抜き中に熱湯が出ることもあり、やけどのおそれがあります。
注意して作業してください。



お知らせ

●給水元栓を閉じないと水抜きはできません。
台所リモコンの設定スイッチの「-」を押すと音声で「受付できません 確認してください」とお知らせします。



使
い
か
た

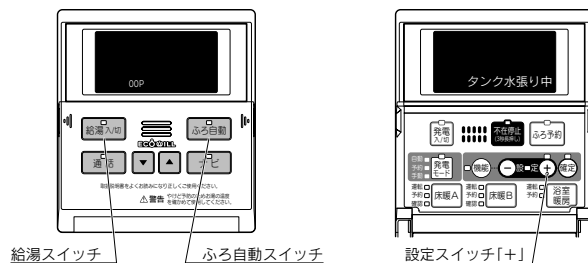
冬の凍結による破損防止について

再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)

- 水張り時には浴そうの循環アダプターから水が出ますので、浴そうの排水栓をはずしてください。
- 「排水利用給湯暖房ユニットの水抜き」を行っていない場合に、リモコンのドット表示部に「260」の点滅と「断水を確認」・「取扱説明参照」を表示した場合は、断水が解除された後に(5)～(7)の操作を行ってください。
- 排水栓・水抜き栓の位置は「排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」のイラストを参照してください。
- 水張り時間は約 10 分かかります。
- 水張り中は他の運転操作をしないでください。

110 ページ

- (1)配管カバーをはずして排水栓[3]とすべての水抜き栓[4][5][6][7][8][9][10]とすべての給湯栓(シャワーなどを含む)が閉じていることを確認してください。
- (2)分電盤の専用ブレーカーを「入」にします。
- (3)リモコンのドット表示部に「260」の点滅と「断水を確認」・「取扱説明参照」を表示します。
- (4)給水元栓[2]を開きます。
- (5)台所リモコンのふたを開き、設定スイッチの「+」を約 3 秒間押します。
ドット表示部に「00P」の点滅と「タンク水張り中」を交互に表示します。給水元栓が充分開いていないと表示しません。
給湯スイッチが「切」でないと受け付けません。また、台所リモコンの「暖房表示」が点灯中も受け付けません。全ての暖房端末機の運転を停止してください。
この操作を行うと水張りが終了するまで下記以外のスイッチは受け付けません。
また、スイッチを受け付けても水張りが終了するまで運転は行いません。
・床暖 A スイッチ ・床暖 B スイッチ ・浴室暖房スイッチ ・暖房端末機のスイッチ
- (6)「00P」の点滅と「タンク水張り中」の交互表示が消灯し「ピーピーピー」と音がすると終了です。
- (7)給湯栓を開き、水が出てくることを確認した後、給湯栓を閉じます。
- (8)ガス栓[1]とガスエンジン発電ユニットのガス栓を開きます。
- (9)給湯スイッチを「入」にします。
- (10)ふろ自動スイッチを「入」にします。
- (11)循環アダプターから水が出てから、ふろ自動スイッチを「切」にしてふろ自動運転を中止します。
- (12)暖房端末機の運転スイッチを「入」にします。
暖房回路に不凍液を使用している場合は不要です。
ドット表示部に「173」または「543」を表示する場合は、排熱利用給湯暖房ユニットの給水元栓が開いていること、暖房「戻り」水抜き栓[6]・暖房「行き」水抜き栓[7]が締まっていることを確認し、専用ブレーカーを「切」にし、再度「入」にしてください。
- (13)正常に運転することを確認してから、暖房端末機の運転スイッチを「切」にします。



災害時などにお湯を取り出す方法

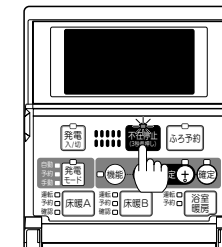
- 断水時や地震などの災害時は、貯湯タンクのお湯(水)を生活用水として利用できます。

警告

取水中に熱湯が出ることもあり、やけどのおそれがあります。

1 暖房端末機の運転を停止する

台所リモコンの床暖スイッチと浴室暖房スイッチの運転停止と予約解除を行ってください。
台所リモコンで操作できない暖房端末機は暖房端末機の取扱説明書に従って運転停止と予約解除を行ってください。



2 不在停止スイッチを約 3 秒間押す

不在停止ランプが点滅します。
停電時はこの操作を行う必要はありません。

43 ページ

3 専用ブレーカーを「切」にする

4 配管カバーをはずす

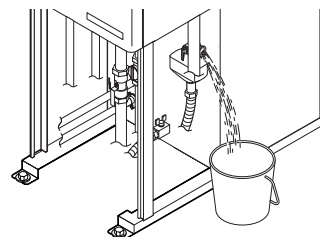
119 ページ

5 給水元栓を閉じる

6 逃し弁の排水口を右に向ける

7 逃し弁のレバーを上げる

出てきたお湯(水)をバケツなどで受け、生活用水として使用してください。
初めに湯アカなどが出る場合がありますので、少し捨ててから使用してください。



配管カバーをはずしたイラストです。

取水が終わったら逃し弁のレバーを下げてください。

再度使用するときは

- 「冬の凍結による破損防止について」の「2 排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」の「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」に従って水張りを行ってください。


111 ページ



23～85 ページ

故障・異常の見分けかたと処置方法

故障表示一覧表

- 台所リモコンと浴室リモコンのドット表示部に故障・異常箇所を表示します。
故障表示が表示されたときは、下表の確認・処置を行ってください。
- リセット(警報解除)の方法…リモコンの給湯スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にします。
表示によってはリセットしても直らない場合があります。
直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

| 表 示 | 説 明 | 確 認・処 置 |
|-----|-------------------------|--|
| — | リモコンの表示部に何も表示しない | 専用ブレーカーを「切」にして 10 秒後に「入」にします。  |
| 002 | 残り湯検知異常 | 浴そうの水を一度全部抜いてから、再度ふろ自動運転を行ってください。[設置後最初に行うふろ自動運転は、浴そうに湯(水)がない状態で行ってください。] |
| 011 | 補助熱源機連続燃焼時間超過(給湯/お湯はり時) | 補助熱源機を約 1 時間連続して燃焼させませんでしたか。確認後リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 |
| 012 | ふろ追いだし時間超過 | リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 |
| 019 | 電流センサー(CT)未設定 | 試運転が終了していません。販売店または担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 |
| 032 | ふろ排水栓抜け検知 | 浴そうにふろ排水栓がしてあります。確認・処置後リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 |
| 033 | 床暖リモコン重複 | 担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 |
| 043 | 暖房水漏水検知(自動試運転時) | |
| 049 | エンジン冷却水温度低下検知 | |
| 100 | 補助熱源機燃焼異常(排気閉塞警告) | |
| 111 | 点火不良(給湯/お湯はり時) | ガス栓は充分開いていますか。マイコンメータがガスを遮断していないか確認してください。確認・処置後リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 |
| 112 | 点火不良(追いだし時) | |
| 113 | 点火不良(暖房時) | |
| 121 | 立消え安全装置作動(給湯/お湯はり時) | |
| 122 | 立消え安全装置作動(追いだし時) | リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 |
| 123 | 立消え安全装置作動(暖房時) | |
| 140 | 系統接続端子台温度ヒューズ切れ | |
| 141 | 残火安全装置作動(給湯/お湯はり時) | |
| 142 | 残火安全装置作動(追いだし時) | リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 |
| 143 | 残火安全装置作動(暖房時) | |
| 149 | 発電ユニット接続端子台温度ヒューズ切れ | |
| 159 | 排熱回路温度異常 | |
| 161 | 給湯温度高温異常 | 担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 |
| 169 | 循環回路温度異常 | |
| 173 | 暖房回路漏水検知(少量) | |
| 179 | 排熱回路漏水検知(少量) | |
| 193 | E-CON 地絡 | リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 |

| 表 示 | 説 明 | 確 認・処 置 |
|------------------------|-----------------------------------|--|
| 209 | 余剰電力回収ヒーター用過熱防止装置作動(U 相・V 相または両方) | リセットしてください。 |
| 252 | ふろ水流スイッチ異常(お湯はり/追いだし時) | リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 |
| 260 断水を確認 取扱説明参照 | 断水検知(圧力スイッチ作動) | 給水元栓が閉まっていませんか。断水していませんか。断水が解除されたら「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」(5)～(7)に従って水張りを行ってください。  |
| 300 | 外気温サーミスタ異常 | リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 |
| 309 | 排熱サーミスタ異常 | |
| 310 | BU 入サーミスタ異常 | |
| 311 | 給水サーミスタ異常 | |
| 312 | ふろサーミスタ異常 | |
| 319 | 貯湯 1 サーミスタ異常 | |
| 320 | BU 出サーミスタ異常 | |
| 321 | 給湯サーミスタ異常 | |
| 323 | 暖房サーミスタ異常 | |
| 329 | 貯湯 2 サーミスタ異常 | |
| 330 | 循環サーミスタ異常 | |
| 339 | 貯湯 3 サーミスタ異常 | |
| 349 | 貯湯 4 サーミスタ異常 | |
| 411 | 給水量センサー異常 | |
| 412 | お湯はり水量センサー異常 | |
| 432 | 水位センサー異常 | 担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 |
| 433 | 暖房水位電極異常 | |
| 439 | 排熱水位電極異常 | |
| 543 | 暖房回路漏水検知(多量) | |
| 549 | 排熱回路漏水検知(多量) | リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 |
| 562 | お湯はり異常 | |
| 593 | 暖房高温熱交換器漏水検知 | |
| 599 | 貯湯熱交換器漏水検知 | |
| 611 | 送風機異常(給湯/お湯はり時) | リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 |
| 612 | 送風機異常(追いだし時) | |
| 613 | 送風機異常(暖房時) | |
| 632 | ふろ循環異常 | 循環アダプターのフィルタにゴミが詰まっていないか確認してください。また浴そうに排水栓がしてあるか確認してください。確認・処置後リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。  |
| 651 | 湯比例弁異常 | 担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 |
| 659 | 循環比例弁異常 | |
| 660 | 循環経路異常 | リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 |
| 661 | 水比例弁異常 | 担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 |

故障かな？

故障・異常の見分けかたと処置方法

| 表 示 | 説 明 | 確 認・処 置 |
|-------|---|---|
| 700 | 制御基板 1 異常 | リセットしてください。 リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 |
| 709 | 余剰電力回収ヒーター制御、 電源周波数異常 | |
| 710 | 制御基板 1 異常 | |
| 721 | 疑似炎検知(給湯 / お湯はり時) | |
| 722 | 疑似炎検知(追いだし時) | |
| 723 | 疑似炎検知(暖房時) | |
| 730 | 制御基板 1 設定不良 | |
| 740 | 台所リモコン通信異常 | 専用ブレーカーを「切」にして 10 秒後に「入」にします。 |
| 750 | 浴室リモコン通信異常 | 専用ブレーカーを「切」にして 10 秒後に「入」にします。 ◀ {10 ページ |
| 760 | リモコン通信異常 | 給湯栓を閉開する。 専用ブレーカーを「切」にして 10 秒後に「入」にします。 ◀ {10 ページ |
| 763 | インテリジェント通信異常 (暖房端末機通信異常 90 秒連続) | 専用ブレーカーを「切」にして 10 秒後に「入」にします。 |
| 769 | ガスエンジン発電ユニット通信異常 (ガスエンジン発電ユニット通信異常 90 秒連続) | ◀ {10 ページ |
| 909 | 排熱ポンプ異常 | リセットしてください。 リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 |
| 949 | エンジン冷却水濁水検知 | |
| 959 | ガスエンジン発電ユニット 試運転異常 | |
| 969 | 空気抜き異常 | 担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 |
| 990 | 補助熱源機燃焼異常 (排気閉塞警報) | |
| E09 | 電流センサー(CT)取り付け異常 | |
| E49 | 電流センサー(CT)断線(U 相) | リセットしてください。 リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 |
| E59 | 電流センサー(CT)断線(V 相) | |
| E69 | 余剰電力回収ヒーター異常 | |
| E79 | ガスエンジン発電ユニット 逆潮解列異常 | 担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 |
| E89 | 電流センサー(CT)断線 (U 相・V 相) | 担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 |
| 末尾が E | ガスエンジン発電ユニット故障 | リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 |

運転動作モード一覧表

●台所リモコンと浴室リモコンのドット表示部に運転動作を示す表示が出ることがあります。

| 表 示 | 説 明 | 確 認・処 置 |
|----------------|-----------------|-----------------------------|
| 00d タンク排水中 | 給湯回路水抜き中 | 運転動作を表示しています。 異常ではありません。 |
| 00F | 暖房回路水張り終了 | |
| 00H | 暖房試運転中・システム試運転中 | |
| 00P タンク水張り中 | 給湯回路水張り中 | |
| LLL | ふろ試運転(ガス無し)終了 | |

サービスを依頼される前に

次のような場合は故障ではありません。サービスを依頼される前にもう一度確認してください。

| 現 象 | 説 明 |
|--------------------------------------|--|
| 初めて点火するとき、なかなか点火しない | ガス配管内に空気が入っているためです。 給湯栓を閉じ、再度開く操作を繰り返してください。 |
| 給湯栓を開いたがお湯が出ない | 少流量では点火しません。給湯栓をもっと開いて使用してください。 |
| 低温のお湯が出ない | 夏場など水温が高い場合には、低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。給湯栓をもっと開き湯量を増やして水と混ぜて使用してください。 |
| 使用中に停電になり、再通電後もお湯が出ない | 一度電源が切れると、再通電後は自動的に点火しません。 「給湯・ふろ運転のしかた」に従ってやり直してください。 |
| 給湯栓を開いてもすぐにお湯にならない | 給湯栓までは距離があり、配管内には水が残っているため多少時間がかかります。 |
| 給湯量・お湯はり量が少ない | 30 日間以上ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)して使用しなかった後に給湯やお湯はりを行うと給湯量・お湯はり量が少なくなることがあります。 |
| お湯が白く見える | 水中に溶けていた空気が分離して白く見えるためです。 |
| 運転を停止してもしばらくの間、排熱利用給湯暖房ユニットでファンの音がする | 燃焼室内の排気ガスを排出するためです。約 5 秒間で停止します。 |
| 給湯を止めた後しばらくポンプの音がする | 再出湯の待機をしています。約 5 分間で止まります。 |
| 運転時に点火・消火を繰り返すことがある | 補助熱源機がお湯の温度を調節するために点火・消火を繰り返します。 |
| お湯はりするとき、循環アダプターから泡が出る | 排熱利用給湯暖房ユニット内で水中の空気が分離するためです。 |
| 断続的にたし湯運転する | たし湯中に給湯するとたし湯が中断されるためです。 |
| ふろ自動運転の途中でお湯はりが停止する | 浴そうの残り湯を確認しているためです。 |
| 浴そうやタオルなどが青く見える | 水中に溶けた微量の銅イオンが石けんや湯あかに含まれた脂肪酸と反応して不溶性の青い生成物を生じ、青く見えることがあります。健康上は支障はありませんが、浴そうを中性洗剤で洗ってすすぎをよく行うことで発色しにくくなります。 |
| 湯温・湯量が不安定なことがある | 他の給湯栓を同時に使用すると湯温が熱くなったり、ぬるくなったり、湯量が少なくなることがあります。 |
| 逃し弁から水が出る | 熱交換器内の圧力が上がり過ぎないように上昇した圧力を逃がすためです。 運転中はボタボタと出ることがあります。 |
| 時刻表示が「PM 0 : 00」で点滅している | 停電等で電源が切れた後は時刻表示は記憶していませんので再設定してください。ただし約 24 時間は記憶しています。現在時刻を設定しないと予約発電モードやふろ自動運転の予約等ができません。 ◀ {21・22 ページ |
| 排気部から湯気が出る | 排気ガスが水蒸気を多く含んでいて、冷たい外気に触れて白く見えるためです。 |
| リモコンの表面が熱く感じる | 使用中は表示部などが点灯していますので、リモコン本体が熱く感じる場合があります。リモコンの給湯スイッチを「切」にしているでも電子回路が作動していますので発熱があります。 |
| 燃焼していないのにふろポンプが作動する | ふろ自動運転の保温中にお湯をかくはんするために、ふろポンプが回ります。 |
| 運転していないのにポンプまたは補助熱源機が作動する | 寒いとき ポンプの凍結を予防するために、外気温が約 3℃ になると凍結予防装置により、ポンプと補助熱源機が運転・停止を繰り返します。 寒くないとき ポンプの固着を防止するために、自動的にポンプを 48 時間に 1 回、約 1 秒間回しているためです。また給湯終了後は約 5 分間ポンプが動きます。 |
| 使用していないのに排熱利用給湯暖房ユニットや配管から伝わり音がする | ポンプの固着を防止するために、自動的にポンプを回しているためです。 |
| 発電しない | 現在時刻を設定していないと手動発電運転しか行えません。◀ {21・22 ページ 現在時刻を設定してください。 手動発電モードを選択すると発電スイッチを「入」にしないと発電できません。 通常は手動発電モード以外の設定にしてください。◀ {36~38 ページ 電気やお湯の使用量が少ないと学習機能により自動発電しないことがあります。発電スイッチを「入」にすると発電します。 リモコンの貯湯量表示がすべて点灯しているときは発電しないことがあります。電気予報以外の時間に電気やお湯等を大量に使うと電気予報通りに自動発電しないことがあります。◀ {88 ページ |
| 暗証番号を入力する画面が出る | 停電や分電盤を「切」にした状態で約 24 時間以上続いた場合は、再通電後に暗証番号を入力する画面を表示することがあります。この場合は発電以外の操作は行えますが、ガスエンジン発電ユニットは発電できなくなり、登録した暗証番号を入力すると発電ができるようになります。◀ {46 ページ |

故障かな？

故障・異常の見分けかたと処置方法

安全装置

| 安全装置 | はたらき |
|---------------------|--|
| 立消え安全装置 | ●使用中にバーナーの炎が消えた場合に自動的にガスを停止します。 |
| 残火安全装置 | ●空だきなどにより熱交換器内の温度が異常に上昇した場合に自動的にガスを停止します。 |
| 空だき防止装置 | ●給湯回路に一定量の水が流れないと補助熱源機が燃焼しません。 ふろの循環を検知しないと追いかしません。 ●暖房水タンクに一定量の水または不凍液が入っていないと暖房運転しません。 ●ガスエンジン冷却水タンクに一定量の水が入っていないと発電しません。 |
| 停電安全装置 | ●使用中に停電した場合に自動的にガスを停止します。 |
| 余剰電力回収ヒーター用過熱防止装置 | ●余剰電力回収ヒーターの温度が異常に上昇した場合に運転を停止します。 |
| 補助熱源機過熱防止装置(温度ヒューズ) | ●排熱利用給湯暖房ユニット内の温度が異常に上昇した場合に自動的にガスを停止します。 |
| 過電流防止装置 | ●万一内部や送風機の配線のショートなどで過電流が流れたときにヒューズが切れて停止します。 |
| 過圧防止安全装置 | ●熱交換器や貯湯タンク内の圧力が上昇した場合に圧力を逃がします。 |
| ファン回転検出装置 | ●送風機の回転数が一定数以外の場合に補助熱源機を停止します。 |
| 漏電安全装置 | ●万一漏電したときに作動して自動的に運転を停止します。 |
| 沸騰防止装置 | ●高温のお湯が排熱利用給湯暖房ユニットに給水された場合に補助熱源機を燃焼しないようにします。 |
| 負圧防止安全装置 | ●断水したときに自動的に運転を停止します。 ●貯湯タンクが負圧になることを防ぎます。 |
| 高温出湯回避装置 | ●給湯温度が設定温度より高温の場合に給湯を停止します。 ●停電中または運転していないときに高温で給湯しないように水を混ぜます。 |
| 凍結予防装置 | ●ポンプが排熱利用給湯暖房ユニット内の水を循環させ、給湯・ふろ・暖房回路および配管の凍結を予防します。 |



運転中に誤動作したときは…

- 万一運転中に雷、自動車無線などで誤動作したり、動かなくなったりしたときは分電盤の専用ブレーカーを一度「切」にしてから再度「入」にします。再度運転して異常がある場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

◀ 10ページ

異常時の処置方法

運転中に異常を感じたり、地震、火災などの緊急の場合は次の処置を行ってください。
この処置を行った場合は使用できません。
ガス漏れの場合は、絶対に火をつけたり、電源プラグの抜き差し、電気器具の「入・切」はしないでください。

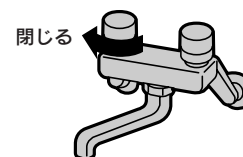
1 換気をする

ガス漏れの場合に行ってください。
十分に換気を行ってから2以下を行ってください。

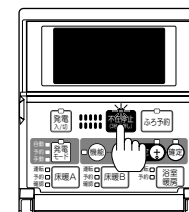
2 暖房端末機の運転を停止する

台所リモコンの床暖スイッチと浴室暖房スイッチの運転停止と予約解除を行ってください。
台所リモコンで操作できない暖房端末機は暖房端末機の取扱説明書に従って運転停止と予約解除を行ってください。

3 給湯栓を閉じる



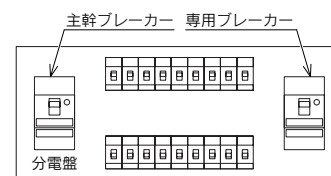
4 不在停止スイッチを約3秒間押す [ガス発電・給湯暖房機的全停止(不在停止)]



台所リモコンの不在停止スイッチを約3秒間押してください。不在停止ランプが点滅します。

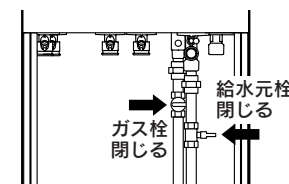
◀ 43ページ

5 専用ブレーカーを「切」にする



専用ブレーカーは各家庭によって設置状態が異なります。

6 ガス栓、給水元栓を閉じる



7 担当のメンテナンス会社に連絡する

故障かな？

43・109・110 ページ

日常の点検・手入れのしかた

(1年に2～3回以上)

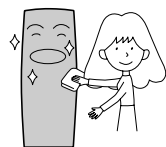
配管の点検

配管の水漏れ、保温材の破損がないか確認してください。

手入れ

(適時に)

ホコリ



排熱利用給湯暖房ユニット外面にホコリがたまっていたり、汚れていたら、布またはスポンジに中性洗剤をつけて拭き取ってください。

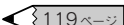
フィルターの掃除

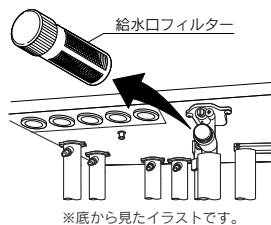
左に回してははずす



浴そうを掃除するときは、必ず循環アダプターのフィルターもはずして歯ブラシ等でフィルターの汚れを掃除してください。
ご使用時には必ず取り付けてください。

給水口フィルターの掃除

- (1)給湯スイッチを「切」にします。
- (2)配管カバーをはずします。  119ページ
- (3)給水元栓を閉じます。
- (4)給水水抜き栓をはずして給水口フィルターの掃除をしてください。
- (5)元通りに給水水抜き栓を取り付け、給水元栓を開き、配管カバーを取り付けます。



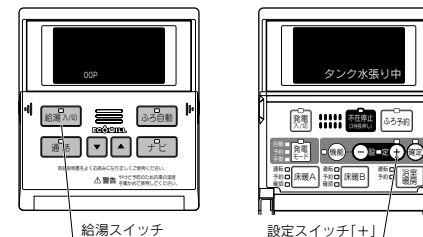
※底から見たイラストです。

(1年に2～3回程度)

排熱利用給湯暖房ユニットのお手入れ(給湯回路の洗浄)

貯湯タンクの水張りを行うことで給湯回路の洗浄が行えます。
貯湯量表示が点灯していないときに行ってください。

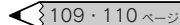
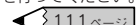
- (1)浴そうの排水栓をはずします。
- (2)循環アダプターのフィルターをはずします。
- (3)台所リモコンの給湯スイッチを「切」にします。
- (4)台所リモコンのふたを開き、設定スイッチの「+」を約3秒間押します。
ドット表示部に「00P」の点滅と「タンク水張り中」を交互に表示します。
給湯スイッチが「切」でないと受け付けません。
また、台所リモコンの「暖房表示」が点灯中も受け付けません。
全ての暖房端機機の運転を停止してください。
この操作を行うと水張りが終了するまで下記以外のスイッチは受け付けません。
また、スイッチを受け付けても水張りが終了するまで運転は行いません。
・床暖Aスイッチ ・床暖Bスイッチ ・浴室暖房スイッチ ・暖房端機機のスイッチ
- (5)「00P」の点滅と「タンク水張り中」の交互表示が消灯し「ピーピーピー」と音がすると終了です。
フィルターを元通りに取り付けます。



(1年に1回程度)

排熱利用給湯暖房ユニットのお手入れ(貯湯タンクの洗浄)

貯湯量表示が点灯していないときに行ってください。

- (1)「排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」に従って水抜きを行ってください。
 109・110ページ
- (2)水抜き後、「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」に従って水張りを行ってください。
 111ページ

長く使いたい
ため

日常の点検・手入れのしかた

点検表示について

ガスエンジン発電ユニットは、オイル交換などの定期点検が必要です。点検が必要な時期を超過すると発電運転を停止します。不在停止中は表示しません。

- 「点検」表示と「発電機点検 近」表示が点灯
もうすぐ点検時期です。担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

台所リモコン表示部



- 「点検」表示が点滅し、「発電機点検 要」表示が点灯
点検時期になりました。担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

台所リモコン表示部



- 「点検」表示が3回点滅し、「発電機点検 過」と「05E」表示が交互に点灯
点検時期を超過しました。ガスエンジン発電ユニットを停止しています。担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

台所リモコン表示部



交互表示

台所リモコン表示部



イラストは台所リモコンの場合です。

保守契約について

安心してより長くご使用いただくために定期的に点検整備を行う保守契約をおすすめします。排熱利用給湯暖房ユニットのリモコンに「点検」が表示されたときは担当のメンテナンス会社にご連絡ください。専門のサービスマンが伺いしてメンテナンスを実施しますので手間がかからず安心してご利用できます。保守契約の詳細については販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。

部品交換について

- 故障したままで使用しないでください。爆発・ガス漏れ・不完全燃焼の原因になります。
- 故障して修理や部品交換が必要なときは、担当のメンテナンス会社に依頼してください。

仕 様

| 項 | 目 | | 記 入 内 容 | |
|-------------|---------------|---------------------------|--|--|
| 名 称 | 品 名 | 136-C010(排熱利用給湯暖房ユニット) | | |
| | 型 式 名 | ECG-152 | | |
| 基 本 仕 様 | 設 置 方 式 | 屋外式据置形、壁面近接設置形 | | |
| | 給 排 気 方 式 | 強制排気式 | | |
| | 外 形 寸 法 | 高さ1,700mm 幅700mm 奥行き400mm | | |
| | 重 量 | 95kg(満水時約237kg) | | |
| | 接 続 | ガ ス | R1/2(15A) | |
| | | 給 水 | R3/4(20A) | |
| | | 給 湯 | R3/4(20A) | |
| | | ふ ろ (往 ・ 戻) | QF16ジョイント | |
| | | 暖 房 (往 ・ 戻) | QF16ジョイント | |
| | | 排 熱 (高 ・ 低) | R1/2(15A) | |
| | | 排 水 | R1/2(15A) | |
| | | オ ー バ ー フ ロ ー | R1/2(15A) | |
| | | 電 源 | 単相3線式100/200V 60Hz | |
| | 信 号 線 | 2芯 | | |
| | 消費電力 | 最 大 時 | 385W | |
| | | 排 熱 回 収 運 転 時 | 75W | |
| | | 凍 結 予 防 ヒ ー タ ー | 114W | |
| | | 待 機 時 | 給湯スイッチ「切」：4W 給湯スイッチ「入」：6W (台所・浴室リモコン取付時) | |
| 運 転 制 御 仕 様 | 点 火 方 式 | 連続スパーク点火式 | | |
| | 給 湯 ・ お 湯 は り | 能 力 | システム給湯能力：1.22～41.9kW(0.7～24号)(貯湯あり) 補助熱源機能力：4.36～34.9kW(2.5～20号)(貯湯なし) | |
| | | 給 湯 時 最 大 出 湯 量 | 24L/min(貯湯タンク含む) | |
| | | 最 低 作 動 流 量 | ON：2.7L/min OFF：1.5L/min | |
| | 追 い た き | 最 低 作 動 水 圧 | 9.8kPa(0.1kgf/cm ²) | |
| | | 減 圧 弁 圧 力 | 370kPa(3.78kgf/cm ²) | |
| | 暖 房 | 能 力 | 12.0kW(10,300kcal/h) | |
| | | 方 式 | 強制循環式 | |
| | | 能 力 | 高温：14.0kW(12,000kcal/h) [75℃時] 低温：7.0kW(6,000kcal/h) | |
| 安 全 装 置 | | | 立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、停電安全装置 余剰電力回収ヒーター用過熱防止装置、補助熱源機過熱防止装置(温度ヒューズ) 過電流防止装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、漏電安全装置 沸騰防止装置、負圧防止安全装置、高温出湯回避装置、凍結予防装置 | |
| 付 属 部 品 | | | 取扱説明書、工事説明書、保証書、電流センサー(2個) コネクタ(コード)一式、アース用丸形端子、事業所一覧 | |

| 使 用 ガ ス | | ガス消費量 | |
|---------|-----------|----------------------|--------------------|
| | | 最大 | 最小(参考値) |
| 都 市 | ガ ス (13A) | 43.6kW(37,500kcal/h) | 5.8kW(5,000kcal/h) |
| L | P ガ ス | 43.6kW(3.11kg/h) | 5.8kW(0.42kg/h) |

ガス消費量は補助熱源機の消費量です。

長く使いたい
ためについ

アフターサービス

サービスを依頼される前は

サービスを依頼される前に 113 ～ 118 ページの「故障・異常の見分けかたと処置方法」の項を見て、今一度確認してください。不具合があるときはご自分で修理せず、担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

●アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。

1. 品 名……………136-C010 型(排熱利用給湯暖房ユニット)
2. 型 式 名……………ECG-152
3. ガ ス 種……………都市ガス(13A)または LP ガス
4. お買い上げ年月日
5. 故障の状況……………できるだけ詳しく
6. ご住所、お名前、電話番号
7. 訪問ご希望日

保証について

- この排熱利用給湯暖房ユニットには保証書がついています。
必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されていることを確認してください。
- 保証書の内容をよくお読みになった後は大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

転居または機器を移設される場合

- 転居される場合は販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。
- 移設はお客様自身で行わず、移設先のガス会社、販売店に依頼してください。
- 移設先のガス種によっては使用できない場合があります。

補修用性能部品の最低保有期間

排熱利用給湯暖房ユニットの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後 10 年です

- 性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。